

其他ニ關スル事項

(一時間三十分)

- 一、電話ヲ以テ送信スル際ニ於テ左ノ場合ノ通話要領ヲ述ヘヨ
 - (イ) 通話不良ナルトキ
 - (ロ) 筆記ヲ要スル電話ヲ送信スルトキ
 - (ハ) 受信者ヨリ字句不明ノ反問アルトキ
- 二(イ) 歩兵科現役下士ノ補充法ヲ述ヘヨ但平時及戰時ニ於ケル特別補充法ヲ除ク
- (ロ) 委任經理ノ利益及軍隊ニ於ケル委任經理ノ種類ヲ述ヘヨ
- 三、現役下士及兵卒ニ科スヘキ懲罰ノ罰目ヲ列擧セヨ
- 四、次ノ各項ニ該當スル疾病各三種ヲ擧ケヨ
 - (イ) 飲食物ヲ介シ消化器ヨリ感染スル疾病
 - (ロ) 接觸ニヨリ感染スル疾病

國語作文

(二時間)

- 一、左ノ語句ニ讀假名ヲ附シ解釋セヨ
 - (イ) 皇一考
 - (ロ) 自畫自讚
 - (ハ) 遜色なし
 - (ニ) 覆轍を踏む
 - (ホ) 乙夜の覽
- 二、左ノ文章ヲワカリ易ク説明セヨ傍線ニ讀假名ヲ附セヨ
 - (イ) 日本人が花を愛するはその外形にあらす賦色にあらすしてその風情にあり
 - (ロ) 何ぞ必しも書を読みて然る後に學と爲さんや
 - (ハ) 尊王愛國の大義を聞き治國平天下の大道を學ぶ
- 三、左ノ語句文章ノ片假名ノ部分ヲ漢字ニ直セ
 - (イ) モク ドク グワン ミ
 - (ロ) ワ チユウ ケフ ドウ
 - (ハ) 天壤ムキウの宏謨に循ひカムナガラのホウソをセウケイし舊圖を保持して敢てシツツイする
- (3) こと無し
- 四、左ノ俳句ノ作者ノ心情ヲ説明シテ所感ヲ記セ

蜻蛉釣り今日は何處までいんだやら

數 學

(二時間)

- (1) 軍馬アリ甲ノ價ハ乙ノ價ヨリモ 50 圓高ク、乙ノ價ハ甲ノ $\frac{7}{9}$ ヨリモ 10 圓高シト云フ、兩馬ノ價各幾何ナルカ
- (2) 甲乙丙 3 人共ニ往復 1 週間ノ豫定ニテ旅行ヲナサントスルニ出費額ノ割合ヲ甲ハ 8、乙ハ 7、丙ハ 6 ノ約束ニテ丙會計ヲ引受ケ、出發ニ當リ甲ハ 130 圓、乙ハ 100 圓ヲ丙ニ渡シテ旅行ヲ

総ハタルニ總額 315 圓ヲ要シタリト云フ、丙ハ甲乙ニ對シ如何ニ收支計算ヲナスヘキカ

(3) 次式ノ積ヲ求メヨ $(a+b)^2$ $(a-b)^2$

(4) 八角形ノ内角ノ和ヲ求メヨ

物理化學

(一時間三十分)

(1) 乾電池ノ構造ヲ記セ

(2) 酸素ノ性質及用途ヲ記セ

(3) 古井, 洞穴等ニ入ルニハ如何ナル注意ヲ要スルカ

英語

(一時間)

(1) 次ノ英文ヲ日文ニ譯セ

(1) Look at this picture. (2) There is an animal.

(3) What is it? (4) It is a fox.

(2) 次ノ日本文ヲ英文ニ譯セ

(1) 之ハ犬デアリマス (2) 其ハペンデハアリマセン

(3) (1) 次ノ英語ヲ日本語ニ譯セ

(1) Elephant (2) Japanese steamship.

(2) 次ノ日本語ヲ英語ニ譯セ

(1) 鷲 (2) 海

(4) 次ノ「ローマ」字文ヲ日本文ニ直セ

Sekō no hōkoku ni yoreba teki wa sudeni taikyaku seshi monono gotoku sono jinchinai

niwa shōsū no shishōsha wo mitomuru nomi.

豊橋第三期第二次學生前期試験問題

服 務

- 一、内務班長及班附下士ノ職務ヲ述ヘヨ(日常ノ業務ヲ除ク)
- 二、諸検査ヲ行フ目的並受検者ハ如何ナル精神ヲ以テ受検スヘキヤ
- 三、中隊週番下士トシテ衛兵検査時ノ注意並營倉入ノ者ノ取扱ニ就イテ述ヘヨ
- 四、編上靴手入ノ爲保革油ノ塗油要領ヲ説明セヨ

(二時間)

歩兵操典及戰鬪綱要

- 一(イ) 地鍬ヲ利用シテ行フ小銃ノ射撃ニ於テ各姿勢ト地鍬トノ關係ヲ述ヘヨ
- 二(イ) 輕機關銃射手トシテ地形地物ヲ利用シテ射撃スルニ當リ銃ヲ据ウル爲ノ著眼ヲ列舉セヨ
- 三、攻防兩時ニ於ケル援隊ノ用途ヲ圖示説明セヨ
- 四、左圖ニ於テ第二、第六分隊ニ就キ次ノ事項ヲ餘白ニ記入セヨ

(二時間)

(イ) 小隊長ハ現在ノ位置

ニ於テ射撃開始ヲ命シタ

リ隊長ノ射撃號令

(ロ) 右項ノ如ク射撃中小

隊射撃區域ノ右端ニアル

(イ) 散兵壕ニ向テMG暴露シ

テ進入スルヲ發見セルト

キノ處置

(ハ) 右項ノMG當小隊及當

中隊ノ左小隊ニ射撃ヲ開

始セルトキノ指揮



陣中要務令

- 一、徒歩傳令ノ動作ヲ述ヘヨ
- 二、報告文等ヲ記スルニ方リ左ノ場合ノ注意ヲ述ヘヨ

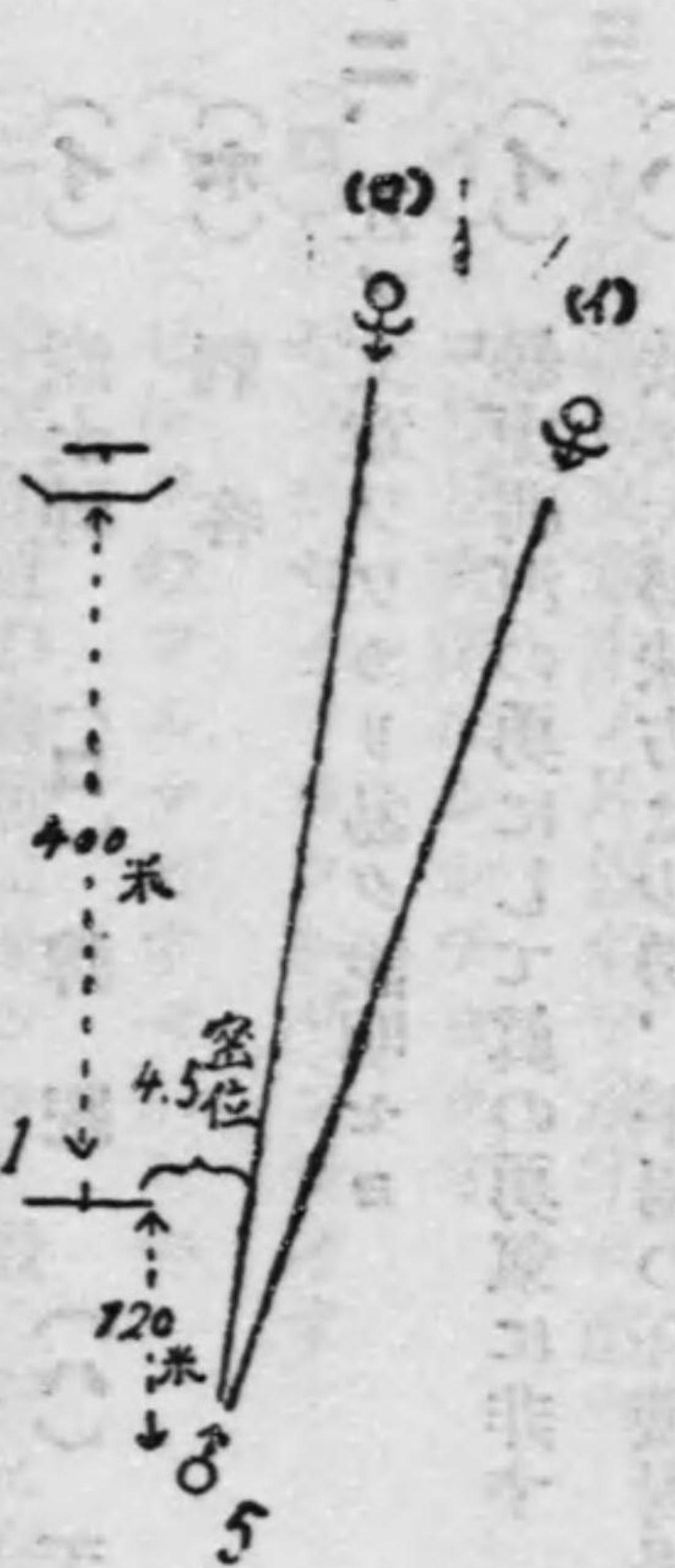
(二時間)

- (イ) 時刻
- (ロ) 地名
- (ハ) 道路
- (ニ) 標高點
- 三、駐軍間ニ於ケル對空監視哨ノ兵力並部署及其位置選定上注意スヘキ事項ヲ述ヘヨ
- 四、下士哨ヲ配置スヘキ位置ニ就キ圖示説明シ且其監視兵ノ交代要領ヲ述ヘヨ

射撃教範及兵器

(二) 時間

- 一、三八式歩兵銃射撃ニ於テ左記ノ件ヲ問フ
 - (イ) 二百米ノ距離ニ於ケル砂及尋常積土ニ對スル侵徹量
 - (ロ) 左ノ場合ノ照準點
 - 1 射距離 三〇〇米
 - 2 目標 單獨徒歩兵右ヨリ左ニ駈歩ヲ以テ移動ス
 - 3 天候氣象ハ顧慮スルニ及ハス
- 二、小銃及輕機關銃ノ引鐵ヲ壓スル要領ヲ述ヘ初年兵ニシテ其要領ヲ十分了解セサルモノニ對スル教育要領ヲ説明セヨ
- 三、敵陣地ヲ攻撃中ノ第五分隊ハ左記要圖ノ態勢ニ於テ(イ)敵ヲ射撃シツ、アリシガイ(イ)敵ノ消滅ト同時ニ(ロ)敵現出セリ第五分隊ハ現位置ニ於テ(ロ)敵ヲ射撃スルモ友軍ニ危害ヲ及ホサ、ルヤ



四、三八式歩兵銃及十一年式輕機關銃ノ安全裝置ヲ説明セヨ

作業

(一) 時三十分

- 一、左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 胸墻ノ高さ決定ノ要旨
 - (ロ) 散兵壕ノ經始ハ屈折又ハ梯次トスルヲ可トスル理由
- 二、鐵條網ノ種類ヲ舉ケ其利害用途ニツキ説明セヨ
- 三、假裝及遮蔽ノ要訣並空中偵察ニ對シ絶對ニ秘匿スヘキ工事及地上又ハ氣球ヨリスル偵察ニ對シ遮蔽ノ目的ヲ達スル爲作業實施ノ各一例ヲ具體的ニ述ヘヨ

其他ニ關スル事項

(二) 時三十分

一、左ノ件ヲ問フ

(イ) 軍旗ヲ有スル軍隊ニ對スル風紀衛兵ノ敬禮 (ロ) 假設部隊行動上注意スヘキ事項

二、地圖ト現地トヲ對照合致セシムル方法ヲ説明セヨ

三、左ノ要圖ニ於ケルX—Y道ノ傾斜ノ状態ヲ其餘白下部ニ圖示

シ且其路上距離ヲ求メテ附記セヨ

四、左記食品検査上ノ著眼點ヲ述ヘヨ

一 鯖、卵、罐詰類

國語作文

(二時間)

一、左ノ語句ニ讀假名ヲ附シ解釋セヨ

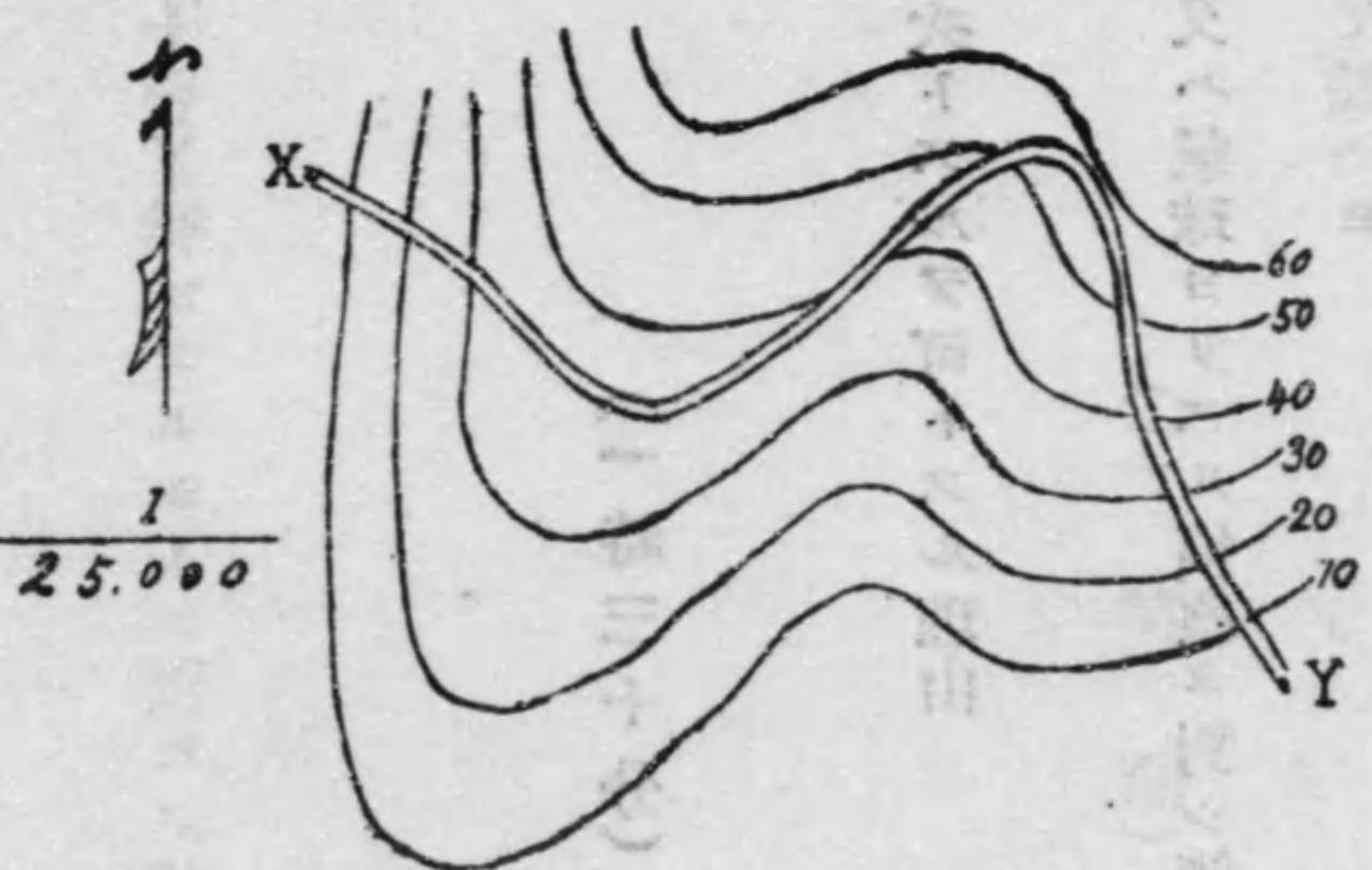
(イ) 産土神 (ロ) 睥睨 (ハ) 天稟 (ニ) 私淑

(ホ) 刺客

二、左ノ文章ヲワカリ易ク説明セヨ

(イ) 暴虎馮河の勇にして眞の勇氣に非ず (ロ) 上の好むところ下これが風をなす

(ハ) 敵は大勢味方は少勢、平場の合戦對揚すべき事にあらず



三、左記語句文章中ノ片假名ヲ漢字ニ直セ

(イ) コウジ次第にシンチヨクす

(ロ) ゼンジセイリヨクをゲンサイす

(ハ) ヒケフのフルマヒすべからず

(ニ) 奉天附近の會戦にサンヨし最左翼に在りてゼウクワイウンドウを行ひチクジ敵の右翼をゲキハシ西北方にマイシンして其の退路に通る

四、左ノ文章ヲ讀ミテ所感ヲ記セ

頼山陽が立志論を稿して「男兒學ばざれば則ち已む。學ばば則ち當に群を超ゆべし」といひたりしは方に彼が十二歳の時なりき

數學

(二時間)

(1) 次式ヲ計算シテ已約分數ニナセ(算式ヲモ記セ第二問題以下同シ)

$$\frac{5}{16} \div \left\{ 2\frac{1}{8} - \left(\frac{7}{8} + \frac{5}{12} \right) \right\}$$

(2) 梯尺二十萬分ノ一ノ地圖上ニ於テ直線距離 30 裡ハ實際距離何町何間トナルカ

(3) 3 時間ニ 5 里行ク割合ニテ午前 6 時 30 分ヨリ正午迄ニ何程行キ得ルカ

(4) 或人 20 圓持チタルニ初メ其ノ $\frac{3}{5}$ ヲ費シ次ニ殘金ノ $\frac{3}{4}$ ヲ費セリト云フ殘金何程

物理化學

(一時間三十分)

- (1) 慣性ノ法則ヲ例ヲ擧ケテ説明セヨ
- (2) 電車、汽車ノレールノ急ニ彎曲セル部分ハ必ス外方ヲ高クスル理由如何
- (3) 双眼鏡ニ於ケル光ノ進路及像ノ作圖法ヲ記セ

英語

(一時間)

- (1) 次ノローマ字文ヲ日本文字ニテ書ケ
 Alki ga kita. Yaeishū ya shūkienshū nado gojin ga katsuyaku subeki kōki wa itareri.
 Natsu no damin kara samete ōni funfō seneba naranu.
- (2) 次ノ日本文ヲローマ字ニテ書ケ
 近時航空術ガ發達シテ來タクメ將來ノ戰爭ニ於テハ防空ガ第一ノ問題トナルデアロウ
- (3) 次ノ語句ヲローマ字ニテ書ケ
 (イ) 奉先篤行 (ロ) 躊躇邊巡 (ハ) 審判勤務

豊橋第四期第一次學生素養試験問題

歩兵操典

(11時間)

- 一、左記各項ヲ問フ
 - (イ) 散兵躍進距離決定ノ要旨 (ロ) 散兵照準點選定ノ要領
 - (ハ) 散兵ノ間隔ヲ別命ナケレハ四歩トセル理由
- 二、左記各項ヲ問フ
 - (イ) 輕機關銃ヲ直接地物ニ依托シテ射撃スル場合ノ注意
 - (ロ) 小隊ノ攻撃ニ於ケル擲彈筒手ノ動作

陣中要務令

- 一、發信者カ傳令ニ示スヘキ件及傳達者ニ其書中ノ内容ヲ知ラシメ置クヲ可トスルコトアル理由ヲ問フ
- 二、左記各項ヲ問フ

(イ) 歩哨ノ射撃ヲナス場合 (ロ) 敵襲ニ對シ歩哨ハ如何ニスルヤ

其他ニ關スル事項

(一時間)

一、小銃及輕機關銃射撃ニ於ケル擊發要領ノ差異ヲ述ヘヨ

二、立射用掘擴散兵壕ノ断面ヲ圖示シ各部ノ名稱・寸度ヲ記入セヨ

三(1) 下ノ記號ノ意味ヲ問フ

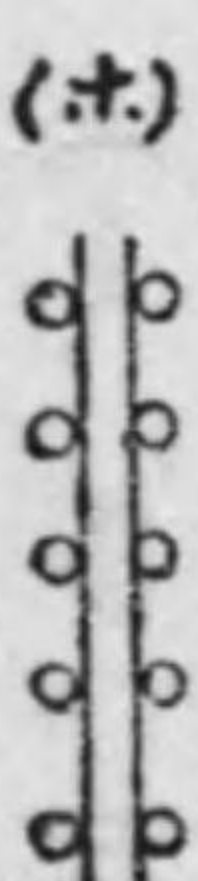
(イ) ☆

(ロ)



(ハ) ㄩ

(2) 左記ノモノヲ記號ニテ示セ



(イ) 記念碑 (ロ) 鏡葉樹林 (ハ) 徒涉場

(ニ) 學校 (ホ) 桑畑

四、週番上等兵ノ任務及日常業務ノ概要ヲ述ヘヨ

國語作文

(一時間二十分)

一、左ノ文章ヲ解リヤスク説明セヨ傍線アルモノニハ讀假名ヲ附スヘシ

臆氣なる事を假初に諾ひてよしなき關係を結び後に至りて信義を立てんとすれば進退谷りて身の措き所に苦むことあり

二、左ノ語句ヲ讀解セヨ

(イ) 金融機關 (ロ) 古今未曾有ノ大戰 (ハ) 盛名を竹帛に垂る

三、片假名ヲ漢字ニ改メヨ

(イ) セキコウキンム (ロ) キカンの至りに候 (ハ) シヤウガイブツのハクワイ

數學

(一時間三十分)

(1) $6.5 - \{2.6 - (2.07 - 0.035 \times 2)\} \times 0.75$

(2) 甲乙 2 人或距離ヲ行クニ其ノ速サ甲ハ毎日 7.5 里、乙ハ毎日 6 里ニシテ乙ハ甲ヨリ 2 日多

クカハ、レリト云フ此ノ距離ヲ求メヨ

(3) 次ノ方程式ヲ解ケ

$5x - (3x - 7) = 4x - (6x + 35)$

(4) 五角形ノ内角ノ和ハ 6 直角ナルコトヲ證明セヨ

物理

(1) 硝子瓶ニ熱湯ヲ注クハ破損スルコトアルハ何故カ

(2) 電磁尺ヲ利用セル器具機械ヲ列舉セヨ

英語

(1) 次ノ語ヲローマ字ニテ書ケ

(1) 急行列車 (ロ) 滬美電線

(2) 下ノ英文ヲ日本文ニ直セ

I see a pen and an inkstand on the desk.

(3) 下ノ語ヲ英語ニテ書ケ

(1) 學校 (ロ) 黑板

熊本陸軍教導學校

熊本陸軍教導學校第一期學生試驗問題目次

●前期試驗問題

服務	一
步兵操典及戰鬥綱要	二
射擊教範及兵器	三
陣中要務令	四
野戰築城教範	四
體操教範及劍術教範	五
通信教範	五
陸軍演習令及軍隊教育令	五
軍制學	六
測圖學	六
國語作文	七
數學	八
物理化學	九
英語	九

●後期試驗問題

服務	一一
步兵操典	一二
射擊教範	一三
陣中要務令	一三
陸軍演習令及軍隊教育令	一四
通信教範	一四
野戰築城教範	一五
測圖學	一六
交通教範及突擊作業教範	一六
物理化學	一七
國語作文	一八
數學	一九
英語	二〇

熊本陸軍教導學校第二期學生試驗問題目次

●素養檢查學科問題	
步兵操典.....	一
陣中要務令.....	三
射擊教範、兵器.....	四
築城教範.....	六
軍制學.....	六
測圖學.....	六
劍術及體操教範.....	六
內務及諸勤務、精神教育.....	七
國語作文.....	七
數學.....	七
物理化學.....	八
英語.....	八
●前期試驗問題	
服務.....	一〇
步兵操典及戰鬥綱要.....	一〇
陣中要務令.....	一二
射擊教範、兵器.....	一四
作業.....	一五
步兵通信教範.....	一六
軍隊衛生學.....	一七
國語作文.....	一七
數學.....	一九
物理化學.....	二一
英語.....	二一
●後期試驗問題	
服務.....	二三
步兵操典及戰鬥綱要.....	二三
陣中要務令.....	二六
射擊教範、兵器.....	二八
作業.....	三一
測圖學.....	三一
體操、劍術、通信教範.....	三三
軍隊衛生學、陸軍演習令.....	三三
國語作文.....	三四
數學.....	三五
物理學.....	三五

熊本陸軍教導學校第二期學生試驗問題目次

●素養檢查學科問題	
步兵操典及戰鬥綱要.....	一
陣中要務令.....	二
射擊教範、兵器.....	四
野戰築城教範.....	五
體操教範.....	五
數學.....	八
物理化學.....	八
英語.....	九
心性考查.....	一〇
●前期試驗問題	
服務.....	一六
步兵操典.....	一六
陣中要務令.....	一八
射擊教範、兵器.....	二二
作業.....	二六
體操教範、劍術教範、步兵通信教範.....	二七
測圖學.....	二八
陸軍演習令、軍隊衛生學.....	二九
國語作文.....	三〇
數學.....	三一
物理化學.....	三一
英語.....	三一
●後期試驗問題	
服務.....	三四
步兵操典及戰鬥綱要.....	三五
陣中要務令.....	三九
射擊教範、兵器.....	四一
作業.....	四三
軍制學、軍隊教育令.....	四四
步兵通信教範、軍隊衛生學.....	四五
國語作文.....	四五
數學.....	四七
物理化學.....	四九

熊本陸軍教導學校第四期學生試驗問題目次

●素養検査學科問題

步兵操典	一
陣中要務令	二
射擊教範、兵器	三
野戰築城、體操、劍術教範	五
內務及諸勤務、精神教育	六
國語作文	六
數學	七
物理化學	八
英語	八
智能検査	九

●前期試験問題

熊本教導學校第一期學生前期試験問題

(二 時間)

服 務

- 一、教導學校設立ノ趣旨ヲ述ヘ且國軍ノ要望ニ副ハンカ爲教練內務諸勤務ノ實習ニ於テ平素如何ナル覺悟ヲ以テ服務シアリヤ、之ヲ箇條書ニ記セ
- 二、入校ニ際シ校長及學生隊長ノ學生ニ與ヘタル訓示若クハ訓話ノ要項ヲ記シ且日常己ヲ律スルニ方リ如何ニ之ヲ服行シアリヤヲ例示セヨ
- 三、國家社會ヲ轉覆セントスル暴徒ノ間ニモ禮儀モアレハ服従モアル、否服従感念ハ軍人以上ノモノカアルカモ知レナイ。盜賊仲間ニモ禮儀モアレハ服従モアル。斯ク論スレハ服従ハ何處ニモアル。此等服従ト軍人服従トハ其根本ニ於テ如何ナル差異アリヤ
- 四、在校一年間諸子ノ到達セントスル第一ノ目標如何、蓋シ本目標選定ノ適否ハ諸子カ他日原隊ニ歸リ實務ニ服スルニ方リ大ナル關係ヲ有スルヲ以テ之ヲ問フ

(注意 問題ニ就テ字句ノ説明ヲ許ス)

步兵操典及戰團綱要

一般中隊 (二時間)

- 一、徒手不動ノ姿勢ヲ圖示シ不動ノ姿勢ニ於テ操典ノ要求シアル事項ヲ附記スヘシ
- 二、輕機關銃射撃ノ射法ノ種類及射法ノ選定ニ關シ操典ノ教フルトコロヲ述ヘヨ
- 三、一列側面縱隊ニテ停止或ハ行進シアル分隊ヲ前方ニ散開セシムル方法ヲ圖示シ所要ノ説明ヲ加フヘシ、又散兵ノ間隔ハ別命ナケレハ約四歩トスル理由ヲ述ヘヨ
- 四、疎開ニ於ケル小銃分隊ノ運動ニ於テ散開セル分隊ノ歩度ノ選定ノ要領ヲ述ヘ且左記事項ヲ説明スヘシ
 - (イ) 散開セル分隊ノ早駆ヲ用ユル場合
 - (ロ) 駆歩若クハ早駆ヲ以テ一躍シテ經過スヘキ距離及其理由
- 五、輕機關銃分隊ノ橫隊及一列側面縱隊ニ於ケル銃手ノ配列及散開隊形ニ於ケル銃手ノ關係位置ヲ圖示スヘシ

步兵操典及戰團綱要

機關銃隊 (二時間)

- 一、一般中隊ニ同シ
- 二、機關銃分隊教練ニ於ケル分隊長以下ノ定位及銃ヲ据エタル場合ニ於ケル銃手及彈藥箱ノ配置ヲ圖

示シ所要ノ註記ヲナスヘシ

- 三、二人搬送一列側面縱隊ニアル分隊ヲ散開セシムル方法ヲ圖示シ所要ノ説明ヲ加フヘシ
- 四、機關銃分隊ノ陣地選定ノ要旨ヲ問フ
- 五、機關銃射撃ノ射法ノ種類及之ヲ應用スル場合ヲ列記セヨ

射撃教範 兵器

一般中隊 (二時間)

- 一、三八式步兵銃ノ遊底ノ各名稱ヲ列舉セヨ
- 二、十一年式輕機關銃規整子ノ瓦斯漏孔ノ各種大サ及之カ射撃機能ニ及ホス影響ヲ問フ
- 三、小銃射撃ニ於テ命中ヲ良好ナラシムルノ要素如何
- 四、輕機關銃ノ射撃故障中送彈不良ノ原因並ニ排除法ヲ問フ
- 五、小銃射撃ト輕機關銃射撃トニ於ケル引鐵ノ引キ方ノ差異ヲ述ヘ且ツ其理由ヲ説明スヘシ
 - 兵器及射撃教範ニ關スル事項
 - 機關銃隊 (二時間)
- 一、三年式機關銃ノ瓦斯壓ハ何ヲ以テ調整スルヤ其名稱及各調整上ノ差異如何
- 二、十一年式平射步兵砲藥筒不發火ノ場合處置及原因ヲ問フ
- 三、機關銃ノ故障及排除法ヲ銃手ニ的確ニ理解セシムル方法如何

- 四、陣地ト友軍ノ頭上トニ通スル線ノ上方ニ目標存在スル場合ニ於テ射距離六〇〇米、二〇〇米ノ兩場合ニ於ケル友軍超過射撃ノ限界ヲ圖示説明スヘシ
- 五、連續突込ヲ生セシ場合ニ於テ分隊長其原因藥莢橫截ト判斷シタルトキ分隊長トシテ爲スヘキ處置ヲ問フ

陣中要務令

(二時間)

- 一、通報報告ノ意義及目的ヲ問フ
- 二、搜索ニ任スル者ノ報告時機及注意事項ヲ問フ
- 三、行軍ノ實施ニ於テ集合ニ關スル幹部ノ注意事項ヲ記セ
- 四、駐軍間ニ於ケル對空監視哨ノ區分及兵力竝位置ニ就テ記セ
- 五、步哨配置ノ際ニ於ケル下士哨長及步哨掛ノ動作ヲ述ヘヨ

野戰築城教範

(一時間三十分)

- 一、火器ノ掩體ノ目的及其構築ニ方リ注意スヘキ要件ヲ述ヘヨ
- 二、立射用掘擴散兵壕ノ断面ヲ圖示シ所要ノ註記ヲナスヘシ

- 三、敵ノ歩兵火ノ下ニアリテ作業スル場合ニ於ケル掩體ノ構築法ヲ述ヘヨ

體操教範及劍術教範

(一時間三十分)

- 一、劍術ノ目的ト體操ノ目的トハ如何ナル點力異ナルヤ
- 二、劍術ニ於テ刺突奏効ノ要訣如何
- 三、體操ノ教練演習ニ及ホス効果ヲ述ヘヨ

通信教範

(一時間三十分)

- 一、視號通信用器材ノ種類ヲ列舉セヨ
- 二、手旗通信所ノ位置選定上顧慮スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 三、手旗通信距離ヲ説明セヨ
- 四、布板ノ種類及用途ヲ説明セヨ

陸軍演習令及軍隊教育令

(一時間三十分)

- 一、演習中止ノ信號アル時演習部隊(飛行機氣球共)ハ如何ニスヘキヤヲ説明セヨ

- 二、突撃又ハ襲撃ニ方リテノ禁制並ニ演習部隊ノ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 三、軍隊教育及下士候補者教育ノ目的ヲ擧ケ且ツ其主眼トスル所ヲ述ヘヨ

軍制學

(一時間三十分)

- 一、我カ建軍ノ本義ヲ説明セヨ
- 二、平時師團ノ數及其番號並ニ司令部所在地ヲ問フ
- 三、召集ノ種類ヲ列擧セヨ
- 四、服役ノ種類ヲ列擧セヨ

測圖學

(一時間三十分)

- 一、百米ハ七十復歩ナリトシテ一萬分一復歩ノ梯尺ヲ作り且ツ所要ノ説明ヲ附記スヘシ
- 二、寫圖ハ一般ニ如何ナル方法ニ遵フヲ良シトスルカ
- 三、左記事項ニ就キテ答解セヨ

(イ) 山 文 T T ハ何ノ記號ナルカ

(ロ) 潤葉樹林 町村役場 ノ記號ヲ圖示セヨ
水 田

(ハ) 河川ノ名稱、村落ノ名稱、獨立標高、比高ノ註記法ヲ例示セヨ

四、時計ニヨル方位ノ判定法ヲ説明スヘシ

國語作文

- 一、次ノ文中漢字ニ假名ヲ附シ且ツ傍線ヲ施セル語句ノ意味ヲ記セ
谷めきたる凹みに雪あり。潔うして、碎けたる銀の如し。勇氣を鼓して、掘りてこれを嚙む。齒牙に徹りてつめたし。八合目よりは、いはゆる胸突八丁にて、ようじんせすは、岩にて額を撲つべく、衣を裂くべし。

二、左ノ全文ヲ解釋セヨ

三十七八年以後の大將は殆ど軍服を纏うたる聖僧なりき。然も獨善はその屑しとする所にあらず。大將は結髪以來、尊王愛國の大義を聞き、治國平天下の大道を學びたり。而して滔々たる世潮に對して、及ぶ限りこれを矯正し、躬ら行ふ所を以てこれを及ぼし、以て大義大道を支持せんとしたり。

三、左記ノ各項ヲ説明スヘシ、○ノ符號アルトコロニハ特ニ注意セヨ

(イ) 山櫻は櫻花中の粹たるものにて、大和魂は即ち清淨の粹なり

(ロ) 今から六百年も昔の話である

- (ハ) もし此のまゝ父様に會ふ事ができないくらゐならば、私も死んでしまひます
- (ニ) 是非なく同意す
- (ホ) 是非佐渡へ行く

四、次ノ和歌ヲ解釋セヨ

- (イ) 青雲のむかぶす極みすめろぎの　　みらつ輝く御世になしてん
- (ロ) ちこのねの麓を出でてゆく雲は　　あしがらの山のみねにかゝれり

數　　學

- (1) 速歩ニテ 1 時間行進スルトキハ幾米行クカ又此ノ距離ヲ里町間尺ニ表ハセ
- (2) 甲 1 人ニテハ 36 日ヲ要シ乙 1 人ニテハ 45 日ヲ要スル事業ヲ甲乙兩人協力シテナサバ幾日ニテ成就スルカ
- (3)(A) 次ノ比例式ヲ解ケ (x ノ値ヲ求メヨ)　　 $65:55=26:x$
- (B) 矩形ノ二隣邊カ 10 米ト 24 米ナルトキハ其對角線ノ長サ如何
- (4) 次ノ各式ノ答ヲ書ケ (演算ヲ要セス)
- (A) $3-9+5$

- (B) $+5+(-7)-(-2)$
- (C) $5A^2B \times (-3A^3B^2C)$
- (5) 次ノ各式ヲ計算セヨ (演算ノ大要ヲ記セ)
- (A) $x-(y-z)+\{2z-(3y-5x)\}$
- (B) $(3A-2B)(A+B)$

物　理　化　學

(一時間三十分)

- (1) 物質ノ三態ニ就キ述ベヨ
- (2) 「ボイル」ノ法則トハ如何
- (3) 熱ノ移動ノ三方法ニ就イテ簡單ニ説明セヨ
- (4) 光ノ速度ハドレ程カ
- (5) 瓦斯機關ノ構造機能及是カ利用ニ就テ簡單ニ説明セヨ

英　　語

次ノ文ヲ書體ニ書キ改メ且ツ和譯セヨ

- (1) See the steamship on the sea.
- (2) Can he catch the black cat?
- (3) 次ノ語ヲ和譯セヨ

- (2) cap.() English.() net.() tent.() horse.()
- (4) hill.() river.() write.() room.() fireplace.()
- (4) 次ノ文ヲ英文ニテ書ク
- (5) コレハ一羽ノ鶯ゾス

- (5) 次ノ文ヲ「ローマ」字ニテ記セ

私ハ伍長勤務上等兵トナリマシタ

第一期學生後期試験問題

服 務

(二 時 間)

- 一、現代ノ世相ニ鑑ミ内務班長トシテ班員指導上特ニ如何ナル點ニ注意指導スヘキヤ其要點ヲ簡潔ニ述ヘヨ
- 二、軍紀特ニ服務ノ本義ニ就キ的確ナル解説ヲナシ内務班長トシテ班員ノ服従心ヲ涵養スル手段方法ヲ述ヘヨ
- 三、下士ノ軍隊ニ於ケル地位竝ニ之ニ伴フ責務ヲ説明セヨ
- 四、左記事項ニ就キ答ヘヨ
 - (イ) 公用證、外出證明書、外泊證明書ノ受授手續キヲ説明スヘシ
 - (ロ) 軍人ハ何故起居ヲ嚴正ニシ容儀ヲ正シクセサルヘカラサルヤ
 - (ハ) 非常火災ノ際ニ於ケル風紀衛兵司令ノ動作ヲ述ヘヨ
 - (ニ) 検査ノ主眼トスル所ヲ述ヘヨ
 - (ホ) 准士官下士集會所設置ノ目的ヲ問フ

歩兵操典

一般中隊 (二時間)

- 一、教練實施上注意スヘキ要件ヲ列舉スヘシ
 - 二、小銃及輕機關銃分隊ニ就キ射擊目標ノ指示ニ關シ知ル所ヲ述ヘヨ
 - 三、小隊ノ防禦ニ於テ火網構成ノ要領ヲ圖示説明スヘシ
 - 四、左記諸問題ヲ答解スヘシ
 - (イ) 突撃及陣内ノ攻撃ニ於テ手榴彈ヲ用フル場合ノ小銃分隊ノ戰鬪法
 - (ロ) 小銃輕機關銃及手榴彈ヲ以テスル對戰車戰鬪法
 - (ハ) 歩兵中隊敵ト交戰中敵飛行機ノ襲撃及瓦斯攻撃ヲ受ケタル場合ノ戰鬪法
 - (ニ) 獨立セル歩兵中隊夜間攻撃ノ爲メ集合地出發後ニ於ケル接敵隊形(一列ヲ圖示スヘシ)
- 步兵操典 機關銃隊 (二時間)
- 一、機關銃射擊ニ於ケル左記事項ノ答解ヲ求ム
 - (イ) 緊定點射ハ如何ナル場合ニ行フヤ例ヲ舉ケテ説明スヘシ
 - (ロ) 間隔ヲ置ク雜射ハ如何ナル場合ニ應用スルヤ
 - (ハ) 微雜射ハ如何ナル場合ニ應用スルヤ

- (二) 級梯照尺ハ如何ナル場合ニ採用スルヤ
- 二、夜間ノ攻撃及防禦戰鬪ニ於ケル機關銃ノ用法ヲ問フ
- 三、平射砲ヲ以テスル戰車射擊ノ要領ヲ問フ
- 四、平射砲分隊砲位置選定ノ要旨ヲ述ヘヨ
- 五、曲射砲射擊ニ於ケル原點、照準點及標定點選定ノ要旨ヲ問フ

射擊教範

一般中隊 (二時間)

- 一、實包射擊ニ於テ射手ノ往々免カレサル過失竝ニ之カ矯正法ヲ述ヘヨ
- 二、輕機關銃ノ射擊教育ニ於テ左記事項ヲ説明スヘシ
 - (イ) 故障發生ノ主因竝ニ之カ豫防法
 - (ロ) 送彈不良ノ原因及之カ除去法
- 三、部隊戰鬪射擊ニ於ケル射彈觀測ノ要領ヲ説明スヘシ
- 四、戰時歩兵ノ携行スヘキ各種兵器ノ名稱ヲ列舉シ且其用途ヲ概説スヘシ
- 五、機關銃ト輕機關銃トノ瓦斯壓調節上ノ差異ヲ述ヘヨ

陣中要務令

(二時間)

- 一、陣中ノ勤務ニ於テ軍機保護及宣傳ニ關シ注意スヘキ事項ヲ述ヘヨ
- 二、搜索ニ於ケル斥候ノ動作ヲ説明スヘシ
- 三、駐軍間ニ於ケル對空監視哨ト一般歩哨ノ位置選定上ノ著眼及是等兩哨ニ關スル一般守則ノ差異ヲ述ヘヨ
- 四、舍營間ニ於ケル警報ノ種類ヲ列舉シ其際下士以下ノナスヘキ動作ヲ述ヘヨ

陸軍演習令及軍隊教育令

(一時間三十分)

- 一、軍隊教育ニ於ケル絶對ノ要件ヲ説明シ且ツ教育ノ効果ヲ擧クル爲極メテ緊要ナル事項ヲ問フ
- 二、下士候補者教育ト上等兵候補者教育トハ其目的ニ於テ如何ニ異ルヤ
- 三、危害豫防上空包發火突撃ニ關シ禁制セラレアル事項ヲ詳解セヨ
- 四、假設工事ヲ標示スルニ方リ教育訓練上特ニ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

通信教範

(一時間三十分)

- 一、手旗通信所位置選定上顧慮スヘキ諸件ヲ列舉セヨ
- 二、發光通信ノ爲メ普通用ヒラルル器材ヲ擧ケ其通信要領ヲ概説スヘシ

- 三、空地間ノ通信手段ヲ列舉シ且ツ地上部隊ヨリ航空機ニ對スル通信器材ニ就テ其用途竝ニ使用上ノ注意ヲ述フヘシ

- 四、電話通信ニ關シ左記事項ニ答ヘヨ

- (イ) 中被覆線一卷ノ長サ
- (ロ) 架設及撤收ノ速度
- (ハ) 電話線ヲ往復線トナス場合
- (ニ) 構成班ノ編成

野戰築城教範及築營教範

(一時間三十分)

- 一、小銃擲彈筒輕機關銃及機關銃ノ防禦ニ於ケル射撃設備ノ要領ヲ説明セヨ
- 二、攻撃陣地ノ推進ニ於テ分隊ノ工事ヲ推進セシムル方法ヲ各種ノ場合ニ就テ説明スヘシ
- 三、左記事項ヲ圖示シテ其幅員ヲ記入セヨ

軍制學

(一時間三十分)

- 一、陸軍教導學校ノ所在地目的及隸屬關係ヲ述ヘヨ
- 二、平時歩兵科現役下士ハ如何ナル者ヲ以テ補充スルヤ
- 三、左記ノ語ノ意義ヲ述ヘヨ

(イ) 徵集 (ロ) 召集

四、内務班長ノ經理業務ヲ述ヘヨ

測 圖 學

(一時間三十分)

- 一、谷ト山背トノ水平曲線ノ形狀及斜面ノ差異ヲ圖示説明スヘシ
- 二、左圖ニ於テA點ヲ測站トシ測斜儀ヲ用ヒテ此ノ點(A點)ノ標高ヲ算出スル法如何
但シAB間ノ水平距離ハ75m B點ノ下低標高ハ54m 直平儀ニテ讀ミ得ヘシ分畫ハ14.8 =
シテ、高ハ1.20mトス



- 三、圖上AB線ノ長サヲ8.48cmトシA及Bノ標高ヲ夫々45.30m及58.80mトス、圖解法ニヨリ
テAB線上毎ニ米ノ整數標高點ヲ標示スヘシ
- 四、目算測圖ニ於ケル基線選定ノ要旨ヲ問フ

交通教範及突擊作業教範

(一時間)

一、歩兵大隊渡河ノ爲メ下士斥候長トシテ徒涉場偵察ノ要領並偵察ニ關シ著意スヘキ事項ヲ述ヘヨ

二、塹壕内ニ於ケル手榴彈戰鬪ノ一列ヲ圖示シ該戰鬪ノ要領ヲ説明スヘシ

體操教範及劍術教範

(一時間三十分)

- 一、體操ニ於テ身體ノ完全ナル發達ヲ計ル爲メ課スヘキ運動ノ種類ヲ舉ケ且運動配合上顧慮スヘキ要件ヲ列舉セヨ
- 二、體操實施ニ際シ外傷豫防上注意スヘキ件ヲ列舉シ且ツ其ノ理由ヲ説明スヘシ
- 三、劍術教育ニ於テ習技者ヲシテ自ラ進ンテ之ヲ行フノ念ヲ喚起セシムル爲メ教官トシテノ注意並ニ之カ教育指導ノ要訣ヲ問フ
- 四、劍術ノ審判ニ於テ審判官ノ裁決ノ標準ヲ列舉シ且ツ其理由ヲ説明スヘシ

物 理 化 學

(一時間三十分)

- (1) 電話機ニ就イテ知レル所ヲ述ヘヨ
- (2) 火光ヲ見テヨリ砲聲ヲ聞クマテ5秒ヲ要シタリト云フ砲迄ノ距離如何、但シ無風ニテ常溫(攝氏15度)ノ場合
- (3) 酸素ノ製法及用途ヲ述ヘヨ

(4) 酸ト入何カ例ヲ導クヲ説明セヨ

(5) 次ノ化學方程式ヲ完結シ何ヲ生セシカヲ述ヘヨ



國語作文

(二時間)

一、左記ノ文章ヲ漢字ニ讀ミ假名ヲ附セ

滿目蕭條として田も畠も霜枯の風情見るかげもなき間に、一むらこんもりとして緑鬱葱たるものは鎮守の森なり。春のあしたには、祠前一二株の彼岸櫻咲きこぼれて一村に花信を傳へ、秋のゆふべには社後の蔦蘿、紅を染めて、夕日の色もまばゆし

二、左ニ掲クル各項ヲ解釋スヘシ

(イ) 薄志弱行の徒は生存競争の世に立つべき資格を缺くものなり

(ロ) 積雪白うして四邊に聲なく十四夜の月ひとり天に亘えたり

(ハ) 前途に希望を抱いて元氣よく勉強を続けなければならぬ

(ニ) 我が皇室儼として萬民の上に位し臣民を視給ふこと赤子の如し

三、左ノ文中傍線ヲ附シアル文句ヲ解釋シ且簡單ニ所感ヲ記スヘシ

足の甲に畏まりだこ四つ五つあり。足の甲にたこあるは正坐謹聴に慣れたればなり。嗚呼、伊豆守の智慧は正坐謹聴の賜なり、今の世の青年多く放縱我執に陥れり。大成せざるも宜なるかな

四、次ノ文章中ノ誤字ヲ摘出シ一々其ノ下ニ正字ヲ記セ

一時に押寄せた物質文明の潮は、我が大日本帝國の光輝ある國民の身心を根底から覆へさんとした。されど逸早く同胞は目醒めたのである。然して西洋文明に一時たりとも心酔した事を悔ゆるに至つた、然して敬告は到る所に叫ばれたのである。されど時すでに過ぎに過ぎた。早大部分は中毒してゐる。此の儘推修せば誠に感心の至りである。

數學

(一時間三十分)

(1)(A) 歩兵カ駆歩ニテ 1 分間 = 171 歩ヲ行トセン速歩ト駆歩トノ速度ノ比如何

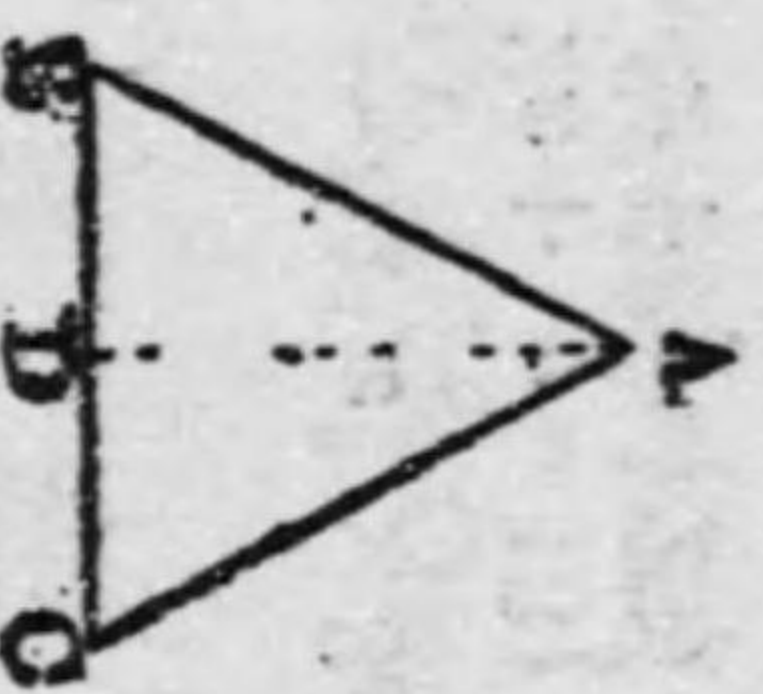
(B) 歩兵カ速歩ニテ 200 米ヲ行ク間ニ駆歩ニテハ約幾米ヲ行クカ(成ルヘク前題ノ答ヲ利用セヨ)

(2)(A) $-5a^2x^2 \times 3a^2xy$

(B) $2x + y = 13$
 $4x + 3y = 29$ ナル聯立方程式ヲ解ケ

(3) 三角形ノ三ツノ角ノ比カ 4:5:6 ナルトキ各角ノ度数如何

(4)



二等邊三角形 ABC ノ頂角ノ二等分線 AD ハ底邊 BC ヲ垂直ニ二分スルコトヲ證セヨ

(5) 平地ニ直立セル旗竿ノ頂上ヨリ繩ヲ垂レタルリ地面ニ著キテ餘ルコト 1.2 米ナリ若シ繩ノ端ヲ旗竿ノ脚ヨリ 6 米ノ所ヲ持テ行ケハ繩ヲ緊張シテ其ノ端カ丁度地面ニ著クト云フ旗竿ノ高さ如何

英語

(1) 次ノ文ヲ和譯セヨ

- (A) I like white roses best of all flowers.
- (B) You see a horse before cab.
- (C) They work all day on their fathers farm.
- (D) There is Kumamoto Rikugun Kyodo gakko in Kumamoto city.

(2) 次ノ語ヲ和譯セヨ

school () atlas () eagle () pick up () pretty ()
 parents () brother () wheel () shoe () head ()

(3) 次ノ假名ヲローマ字ニ改メヨ

- (A) アイウエオ _____
- (B) カキクケコ _____
- (C) サツスセソ _____
- (D) タチツテト _____

(4) 次ノ文ヲ英譯セヨ

- (A) 此レハ テント デスカ _____
- (B) 否エ テント デハアリヤセン _____

(5) 次ノ數詞ヲ英字ニ書キ改ムヘシ

- 1 () 2 () 3 () 4 () 5 ()
- 11 () 12 () 13 () 14 () 15 ()

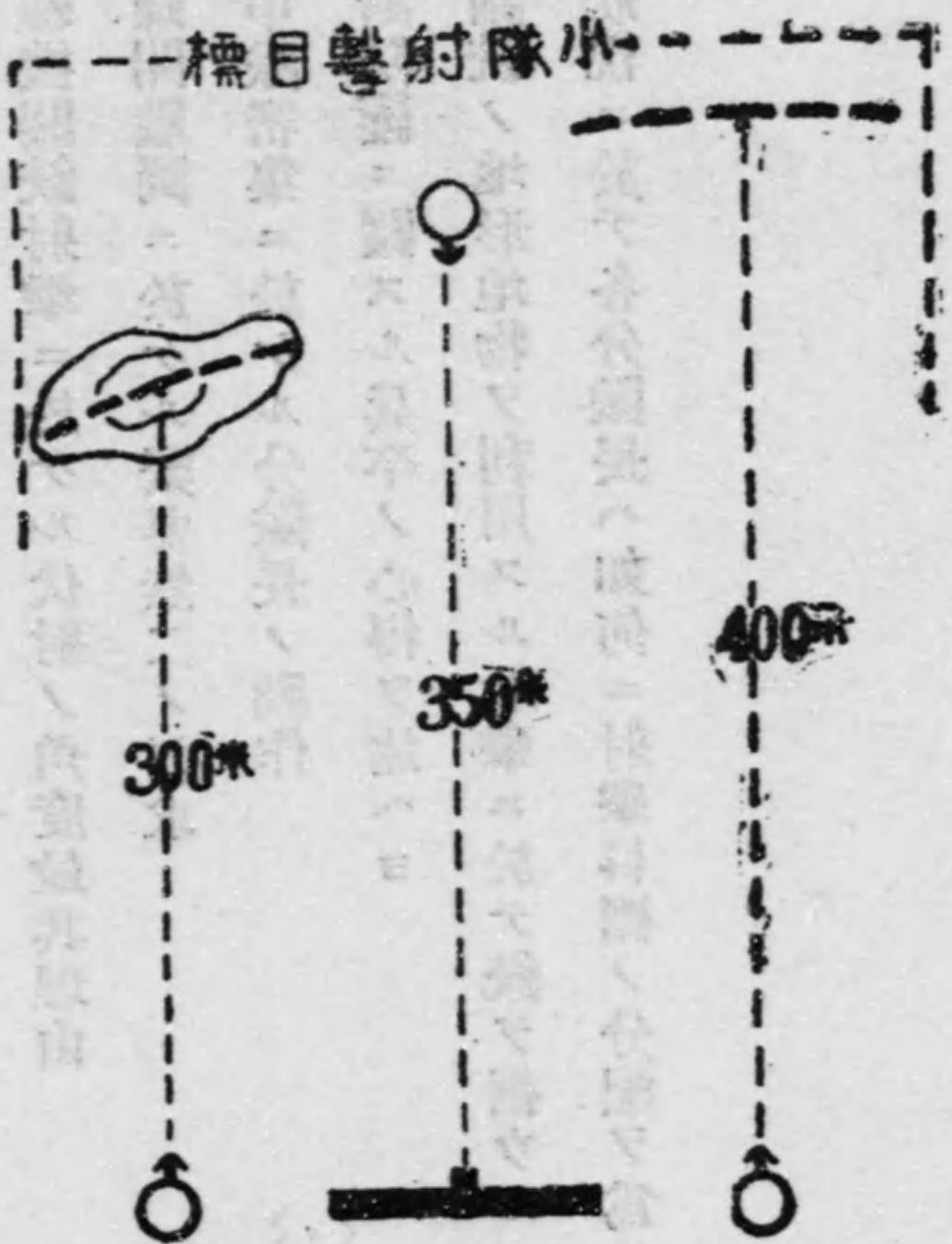
熊本教導學校第二期學生素養検査學科問題

歩兵操典

一般中隊

一、左記事項ヲ説明セヨ

- (イ) 輕機關銃射撃ニ於ケル伏射ノ角度竝其理由
- (ロ) 疎開戦闘ニ於ケル緊要無二ノ要求
- (ハ) 中隊密集ニ於ケル分隊長ノ動作
- 二、毒瓦斯防護ニ關スル兵卒ノ心得ヲ述ヘヨ
- 三、輕機關銃ノ地形地物ヲ利用スル射撃ニ於テ銃ヲ据ウルニ當リ特ニ緊要ナル要件ヲ問フ
- 四、左記狀況ニ於テ各分隊長ハ如何ニ射撃目標ノ分配ヲ爲スヤヲ射線ヲ以テ示セ



步兵操典

機關銃隊

- 一、毒瓦斯防護ニ關スル兵卒ノ心得ヲ述ヘヨ
- 二(イ) 機關銃分隊陣地選定ニ方リ土質ニ就キ如何ナル願慮ヲ要スルカ
- (ロ) 機關銃分隊一番カ裝填ニ方リ活塞後退シアルヤ否ヤヲ點檢スル理由如何
- (ハ) 機關銃分隊點射ヲ行フニ方リ目標點在スルトキハ三番ハ其目標(區域)中最モ有利ナルモノヨ

リ逐次射撃ヲ行フ如ク規定セラレタル理由如何

(二) 微雜射ノ用途ヲ問フ

三(イ) 平射歩兵砲分隊射撃目標變換ニ際シ後脚移動ヲ要スル場合ト否ラサル場合トニ於ケル分隊長

三、四番砲手ノ動作ノ差異ヲ比較スヘシ

(ロ) 曲射歩兵砲ニ於テ分隊長自ラ其分隊ノ射向ヲ原點(目標)ニ附與スル方法ヲ列擧セヨ

四、左ノ各項ニ就キ答ヘヨ

(イ) 平射歩兵砲射撃ニ方リ四番裝填後拉繩ヲ取りタル後三番ノ動作ニ注意スル理由

(ロ) 平射歩兵砲射撃ニ於テ第一發ヲ成ルヘク砲架ノ中央ニ於テ發射セシムル爲メ制式上規定セラレアル事項

(ハ) 標定點ハ成ルヘク遠キヲ可トスル理由

陣中要務令

- 一、敵ニ關スル報告ヲ記スル爲メ肝要ナル件及特ニ要求ナキモ附加スヘキ事項ヲ列記スヘシ
- 二、傳令ニ就キ左ノ件ヲ説明スヘシ
- (イ) 傳令力途中上官ニ遇ヒタルトキノ動作

- (ロ) 傳令途中ニ於テ事故ヲ生セシ時ノ處置
- (ハ) 傳令カ歸路ヲ容易ニ知り得ル爲メノ注意事項
- 三、斥候ノ搜索計畫及其手段ヲ最モ簡單ニ述フヘシ
- 四、左ノ事項ヲ説明スヘシ
 - (イ) 步哨ノ種類及下士哨ヲ配置スヘキ場合
 - (ロ) 敵襲ニ對スル步哨ノ動作
 - (ハ) 行軍ノ種類
 - (ニ) 行軍中服裝(襟ヲ開ク等)ニ關シ必要ナル規定ハ何人カ規定スルヲ責任トスルヤ

射撃教範、兵器

一般中隊

- 一、風及光線ノ射撃上ニ及ボス影響ニ就テ述ヘヨ
- 二、射撃豫行演習ノ目的如何
- 三、輕機關銃故障發生ノ主ナル原因ヲ列擧セヨ
- 四、兵器保存ノ要訣ヲ問フ

射撃教範、兵器

機關銃隊

- 一(イ) 某上等兵腕長規尺ヲ作製セントス今腕長ヲ五〇〇密米指一幅ヲ一五密米トスレハ指一幅ハ何密位ニ相當スルヤ
- (ロ) 射距離六百米ニ於ケル機關銃發射正面ハ何米ヲ限度トスルヤ
- 二、機關銃射撃ニ於テ突込ノ原因ヲ列擧スヘシ
- 三(イ) 平射步兵砲ニ於テ左ノ如ク偏流分畫ニ差異アル理由ヲ述ヘヨ

射距離	偏流分畫
六五〇米以下	一六
- 二、射距離

七〇〇米——一二五〇米	二五
一三〇〇米——一六五〇米	一四
- (ロ) 曲射步兵砲射向變換ノ爲床板異動ニ際シ其ノ誤差ヲ少ナカラシムル爲メノ注意事項如何
- 四(イ) 機關銃碍子ノ效用如何
- (ロ) 平射步兵砲衝爪ノ屈曲ハ通常如何ナル過失ニヨリテ生起スルヤ
- (ハ) 曲射步兵砲望目輪ノ用途ヲ問フ

築城教範

- 一、火器ノ掩體ノ目的ヲ述ヘヨ
- 二、障碍物ノ種類中五種ヲ列舉セヨ

軍制學

- 一、陸軍教導學校設立ノ趣旨ヲ述ヘヨ
- 二、下士候補者ヨリ現役將校ニ進級スル方途

測圖學

- 一、二萬五千分一圖上テ於テ距離七瓏米ハ實距離幾何ナルヤ
- 二、要圖調製ノ爲メ左ノ地物ノ記號ヲ記セ
水田、杉林、橋梁、鐵道及停車場、土堤

劍術及體操教範

- 一、劍術ニ於テ基本動作ノ目的ヲ述ヘヨ
- 二、體操ニ於テ競技ノ目的ヲ述ヘヨ

内務及諸勤務、精神教育

- 一、下士ノ舉止言動カ兵卒ニ及ホス感化ト兵卒善導上下士ノ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

國語作文

- 一、次ノ各文章ノ漢字ニ洩レナク振假名ヲ附ケ且ツ傍線ヲ施シタル部分ニツキテ詳シク解釋セヨ
 - (イ) 黃葉連山を覆ひ、秋色乾坤に滿ち、水滾々として谷滑らかに、風颯々として松冷やかなり。石は蘿を帯びて赤く、峯は雲を吐いて白し、牧童犢を牽いて來り、樵夫薪を負ふて歸る
 - (ロ) 人々の互に親愛するも憎惡するも尊敬するも侮慢するも、主として感情の發動に基くものなれば感情の修練は人格修養の要件にして處世最も緊要なる事なり

算學

(1) $4x^2 + 11x - 3 = 0$ ヲ解ケ

(2) $\frac{2}{3}x + \frac{3x}{4} - 7 = \frac{1}{2}x + 15$ ヲ解ケ

(3)甲 或人所持金ノ $\frac{1}{3}$ ト $\frac{1}{4}$ トヲ費セシニ尙 35 圓ヲ殘セリト云フ此ノ人ノ最初ノ所持金ヲ問フ
乙 $429 \times 7.68 \div 936$ ヲ計算セヨ

物理化學

- (1) 次式ニ就キ酸化及還元ノ理ヲ説明セヨ
 $C + H_2O = CO + H_2$
- (2) 硝酸ノ製法及用途ヲ述ヘヨ
- (3)(A) 電車ノ動き出ストキ車内ノ人カ後方ニ倒レシトシ其ソ止ルヤ前方ニ倒レシトスルハ何故カ
(B) 雨ハ如何ニシテ起ルカ

英語

(1)(A) 次ノ文ヲ和譯セヨ
Life would be short but that hope prolongs it.

(B) 次ノ文ヲ英譯セヨ

僕ハ 12 月 1 日熊本陸軍教導學校ニ入學セリ

(2)(A) 次ノ單語ヲ和譯セヨ

European Englishman German Russian Frenchman

(B) 次ノ和文ヲ英文ニ改ムヘシ

僕ハ日本ノ兵士デアル

(3)(A) A, B, C ノ 26 文字ヲ記セ

(B) 次ノ文章ヲローマ字ニテ記セ

熊本陸軍教導學校

加藤清正

熊本教導學校第二期學生前期試驗問題

服 務

- 一、下士ノ本分ト其ノ責務ヲ問フ
- 二、軍隊家庭ノ實ヲ學クル爲班員ヲ和氣霽々タラシムル爲ノ内務班長ノ指導ノ大要ヲ述ヘヨ
- 三(イ) 風紀衛兵司令トシテ面會人中風紀ニ害アリト認ムル者ニ對スル取扱法ヲ問フ
- (ロ) 衛戍衛兵司令服務中警察官ヨリ犯人逮捕援助ノ請求アリタル場合ノ處置ヲ問フ
- 四(イ) 週番諸官ノ總括的任務ヲ問フ
- (ロ) 郵便物取扱上ノ直接責任者ハ中隊ニ於テハ誰ナリヤ又週番下士モ之ニ對シ責任ヲ有スルヤ
- (ハ) 日夕點呼後ノ火鉢、煖爐等ノ消火ニ關シ週番下士及同上等兵ノ職責ヲ問フ

步兵操典、戰鬪綱要

一般 中 隊

- 一(イ) 指揮官ノ決心ハ常ニ堅確ナルヲ要スル理由ヲ述ヘヨ

(ロ) 戰鬪綱要ニ「戰鬪酣ナル際妄ニ増援隊ヲ請求スルカ如キコトアルヘカラス」ト戒メラレアリ

其理由ヲ述ヘヨ

二(イ) 小隊長ノ戰鬪指導ニ於テ火線附近ニ我カ機關銃陣地ヲ占ムルノ通報ヲ受ケタル場合第一線小隊長ノ爲スヘキ處置ヲ述ヘヨ

(ロ) 防禦戰鬪間敵兵我カ陣地内ニ突入スルニ至レル場合輕機關銃分隊ハ如何ニ動作スヘキヤ

三(イ) 攻撃防禦ニ於ケル小隊射擊開始ノ時機ニ就テ説明セヨ

(ロ) 輕機關銃分隊ノ小銃ヲ使用スル場合ヲ述ヘヨ

四(イ) 援隊ノ用途ヲ問フ

(ロ) 監視部隊ノ任務及動作ヲ述ヘヨ

五(イ) 夜間攻撃ニ於ケル輕機關銃分隊ノ動作ヲ述ヘヨ

(ロ) 小銃、輕機關銃ノ對戰車射擊ノ要領ヲ述ヘヨ

步兵操典、戰鬪綱要

機 關 銃 隊

一(イ)(ロ) 一般中隊ニ同シ

二(イ) 攻撃戰鬪間機關銃カ火線ニ近ク陣地ヲ占ムル場合機關銃小隊長トシテ小隊ト密接ノ關係アル

第一線部隊ニ爲スヘキ通報又ハ要求事項ヲ述ヘヨ

(ロ) 防禦戰鬪間敵兵我カ陣地内ニ突入スルニ至レル場合機關銃ハ如何ニ動作スヘキヤ

(イ) 防禦ニ於ケル機關銃ノ射撃圖ニハ如何ナル要件ヲ記載スヘキヤ

(ロ) 敵陣地内ニ於ケル攻撃ニ方リ機關銃ノ射撃目標ヲ問フ

四、曲射歩兵砲ノ夜間射撃ノ設備ニ就キ特ニ注意スヘキ要件ヲ述ヘヨ

(イ) 夜間攻撃奏功ノ際機關銃ハ如何ニ動作スヘキヤ

(ロ) 機關銃、歩兵砲ノ對戰車射撃ノ要領ヲ述ヘヨ

陣中要務令

一般・機關銃隊共

一、前哨本隊、前哨中隊、小哨ノ各關係ヲ圖示シ各々其任務ヲ説明セヨ

二、夜行軍ヲ爲スニ方リ暗夜ト雖モ滯滞ナク行軍ヲ實施セシムル爲指揮官トシテ必要ナル處置ヲ列舉

セヨ

三、舍營間ニ於ケル警報ノ種類ヲ舉ケ且ツ之ニ應スル歩兵中隊、下士兵卒ノ動作ヲ述ヘヨ

四、部隊ノ携行スル糧秣ニ依ル給養ノ種類ヲ舉ケ且ツ其用途ヲ説明セヨ

五、左記要圖ト報告文トヲ對照シ記述上誤リアラハ訂正セヨ

前衛司令官殿

某軍曹

報告 於十月七日午前九時

一、敵ハ目下A村南方高地ヨリA村ニ互リ

約三中隊展開中ナリ

二、B村ニハ目下兵力未詳ノ敵部隊集合中

ナリト

三、兵力約二大隊ノ敵ハ午前八時五十五分

其先頭C町ニ達シ續イテ東進中ナリ多分

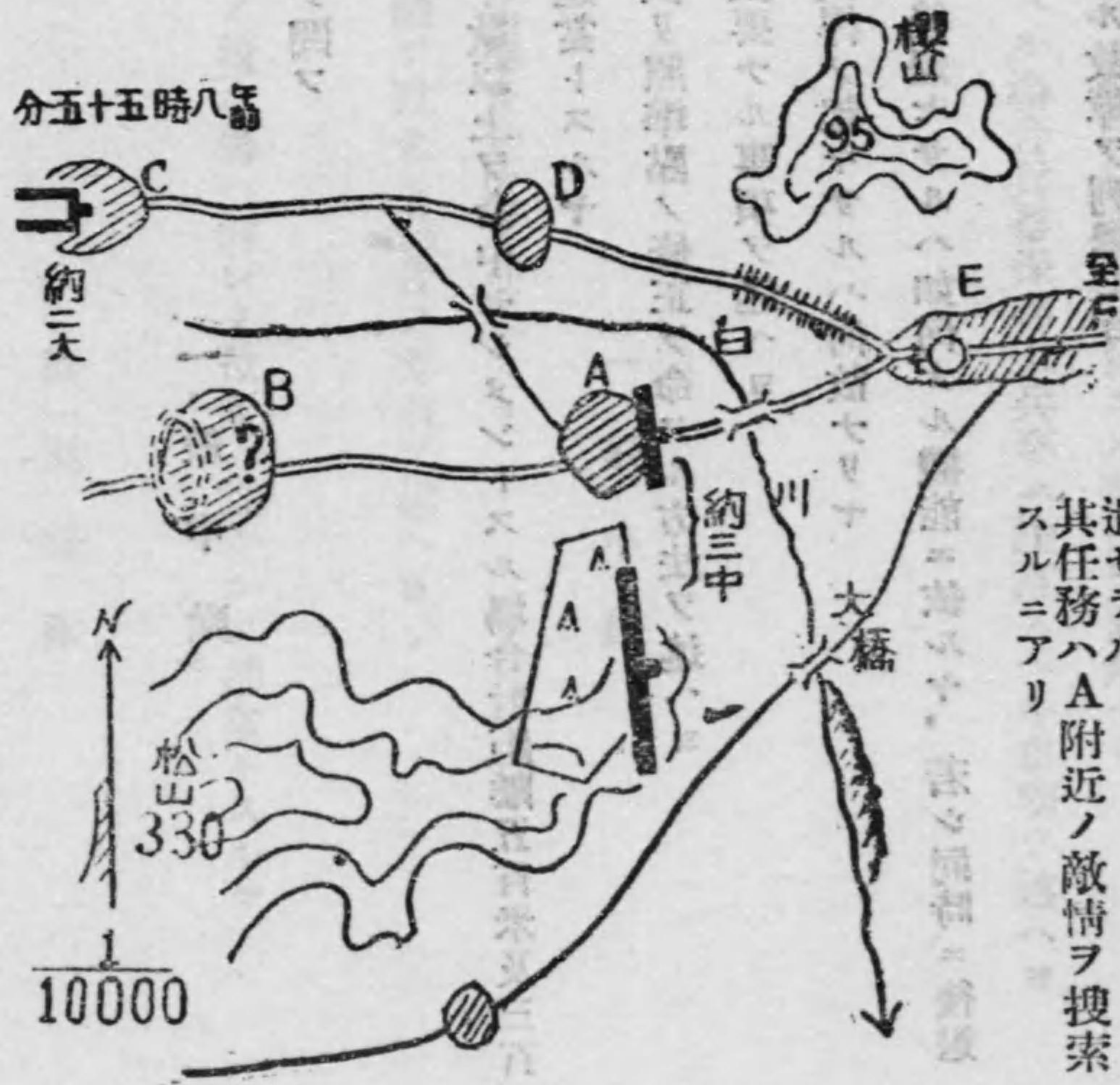
我カ右翼ヲ攻撃スルナラン

四、松山南方地區ニハ敵ヲ見ス

五、白川ハ大橋ヨリ下流ハ其右岸斷崖ニシ

テ單獨歩兵ト雖モ徒涉困難ナリ

六、斥候ハ……



某軍曹ノ斥候ハ敵ヲ攻撃スヘキ任務ヲ有シFIE道ヲ西進中ナル東軍ノ尖兵中隊ヨリ派遣セラル其任務ハA附近ノ敵情ヲ搜索スルニアリ

爾後ノ決心ヲ記セ

射撃教範、兵器

一般中隊

- 一(イ) 左記距離ニ於ケル飛行機ノ目視景況ヲ問フ
千米、六百米、二百米
- (ロ) 小銃各個戦闘射撃ニ於テ發射彈ノ約半數以上ヲ命中セシメントスル場合射距離五百米及三百米ニハ如何ナル大サノ目標ヲ設置スルヲ適當トスルヤ
- 二、輕機關銃分隊長トシテ射彈觀測ノ結果ニ依リ照準點ノ修正ヲ命スル方法ヲ述ヘヨ
- 三、小銃各個戦闘射撃ノ目的竝ニ演練スヘキ主要ナル事項ヲ述ヘヨ
- 四(イ) 小銃ニテ射撃シ引鐵ヲ引キアル場合槓桿ノ起キサルハ如何故ナリヤ
- (ロ) 輕機關銃ノ擊發後活塞ト遊底カ同時ニ後退セサルハ如何ナル機能ニ依ルヤ、若シ同時ニ後退セハ如何ナル害アリヤ
- 五、輕機關銃ノ射撃ニ於テ瓦斯壓過強ニ起因スル故障ヲ列舉セヨ

射撃教範、兵器

機關銃隊

- 一、平齒兩種步兵砲ニ於テ折半試射實施要領ノ異ナル點ヲ述ヘヨ
- 二、機關銃射撃ニ於ケル射撃ノ觀測及修正ノ要領ヲ述ヘヨ
- 三、機關銃ノ應用射撃ノ目的竝ニ演練スヘキ事項ヲ述ヘヨ
- 四、機關銃銃身ニ於テ被甲ノ附著シ易キ部位竝ニ銃腔膨脹ノ多發スル部位ヲ圖示セヨ
- 五、步兵砲教練ニ於テ左記事項ヲ實施セントスル場合兵器保存上兵卒ニ注意スヘキ事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 擊發作用
 - (ロ) 砲身ノ離脱
 - (ハ) 閉鎖機ノ閉閉

作業

一般中隊

- 一、立射用掘擴散兵壕ノ断面ヲ圖示シ各部ノ名稱及寸度ヲ註記セヨ
- 二、既設散兵壕ヲ利用シ急速ニ輕機關銃ノ掩體ヲ設クル場合ノ要領ヲ述ヘヨ
- 三(イ) 急造銃架ヲ圖示シ其ノ寸度ヲ註記セヨ
- (ロ) 流水ヲ各種ノ目的ニ使用スル時飲用ノ汲水場ハ何レノ位置ニ設クルヲ適當トスルヤ
- 四、道路阻絶ノ要領ヲ述ヘヨ

作業ニ關スル事項

機關銃隊

- 一、廣キ射界ヲ有スル機關銃ノ立射用掩體ヲ圖示シ各部ノ名稱及寸度ヲ註記セヨ
- 二、既設ノ壕ヲ利用シ之ニ平射歩兵砲ノ掩體ヲ設備スル要領ヲ述ヘヨ
- 三(イ) 急造鞍架ヲ圖示シ其寸度ヲ註記セヨ
- 三(ロ) 飲馬場ノ爲流水ヲ利用スルニハ如何ナル場所ヲ適當トスルヤ
- 四、一般中隊ニ同シ

歩兵通信教範

- 一、筆記電話ノ通話要領ヲ説明セヨ
- 二(イ) 手旗通信距離ヲ問フ
 - (ロ) 左記意味ニ對スル手旗通信常用略符號ヲ記セ
 - (1) 筆記セヨ
 - (2) 今少シク近ク位置ヲ占メヨ
- 三、手旗通信所ノ位置選定上顧慮スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 四、左記「モールス」符號ヲ翻譯セヨ

軍隊衛生學

- 一、嗚病ノ救急的處置ヲ問フ
- 二、野外ニ於テ水ノ良否偵察ヲ命セラレタル時如何ナル點ニ著眼シテ偵察スルヤ、其偵察事項ヲ列舉セヨ

軍制學、軍隊教育令

- 一、兵役(國民兵役ヲ除ク)ノ區分及服役年數ヲ述ヘヨ
- 二(イ) 班員中下士適任證書ヲ授與セラレ歸休ヲ命セラレタル上等兵アリ除隊ニ際シ現役下士ヲ志望スルモ歸郷後何年間ニ其手續ヲ爲セハ可ナルヤト教示ヲ請ヘリ、之ニ答ヘヨ
- 二(ロ) 召集ノ種類ヲ列記セヨ
- 三、班員又ハ鄉黨ノ壯丁中左記ノ如キ事故發生シタルモノアル場合兵役及服役ノ特例中徵集延期、入營延期、現役免除ノ何レニ該當スルヤ、但シ故意ニ其事故ヲ作爲シタルモノニアラス

- (イ) 在營中本人ニ依ルニ非ラサレハ家族カ生活ヲ爲スコト能ハサルニ至ルトキ
- (ロ) 徴兵検査ヲ受ケタル者徴集セラルルニ因リ其ノ家族カ生活ヲ爲スコト能ハサルニ至ルヘキ確證アルトキ
- (ハ) 家族二人以上現役兵トシテ同時ニ在營スル爲家事上ノ支障ヲ生スヘキトキ
- 四、委任經理ノ利益ヲ述ヘ且ツ軍隊ニ於テハ如何ナルモノカ委任經理ニテ實施セラレツツアリヤヲ證明セヨ
- 五、一般教育ノ目的ヲ述ヘヨ
- 六、初年兵第一期教育ニハ何故ニ各級幹部カ特ニ力ヲ盡ササルヘカラサルカヲ述ヘヨ

國語作文

一、次ノ文章ノ漢字ニモレナク讀ミ假名ヲツケヨ

俄に參宮を思ひ立ちて只今山田に著きぬ。まづ外宮を拜みて、次に内宮を拜む。殊に、内宮の畏さは言語に絶えたり。水底の小魚の數もよまるゝ五十鈴川の清き流に嗽ぎ、心を洗ひ、名も知らぬ鳥の、奥深く啼く音に耳澄しつゝ、緑青色の苔にさびたる神杉の太き幹の、天を支ふる柱の如くに立ち並べる間を辿りて、暫く往けば、木立の奥、屏の彼方に、千木、堅魚木の金色なせるが拜まる。

二、左ノ文ヲ解釋セヨ

秋の野の女郎花・尾花、その花に何の美しきことかある。されど、あるかなきかの黄花を捧げて、なほたよ／＼と下蔭の蟲の音にもゆらく様、ますほの色は、やがて白くほゞけて、露に濡れ風に靡く趣は、我が胸にしみて忘れられず。

三、次ノ御製及詩ヲ解釋セヨ

(イ) 子等は皆いくさのにはに出てはて、

をきなやひとり山田もるらん

(ロ) 王師百萬征強虜

野戰攻城屍作山

愧我何顔看父老

凱歌今日幾人還

四、左ノ熟語ノ意味ヲ述ヘヨ

嘯々、醉生夢死、拔驅、瑞穂、乙夜の覽

五、次ノ文中ノ誤字ヲ訂正セヨ

晝夜を間はす寒暑を論せず心身の疲勞を忘れ千辛萬苦以て我等を保育す

數 學

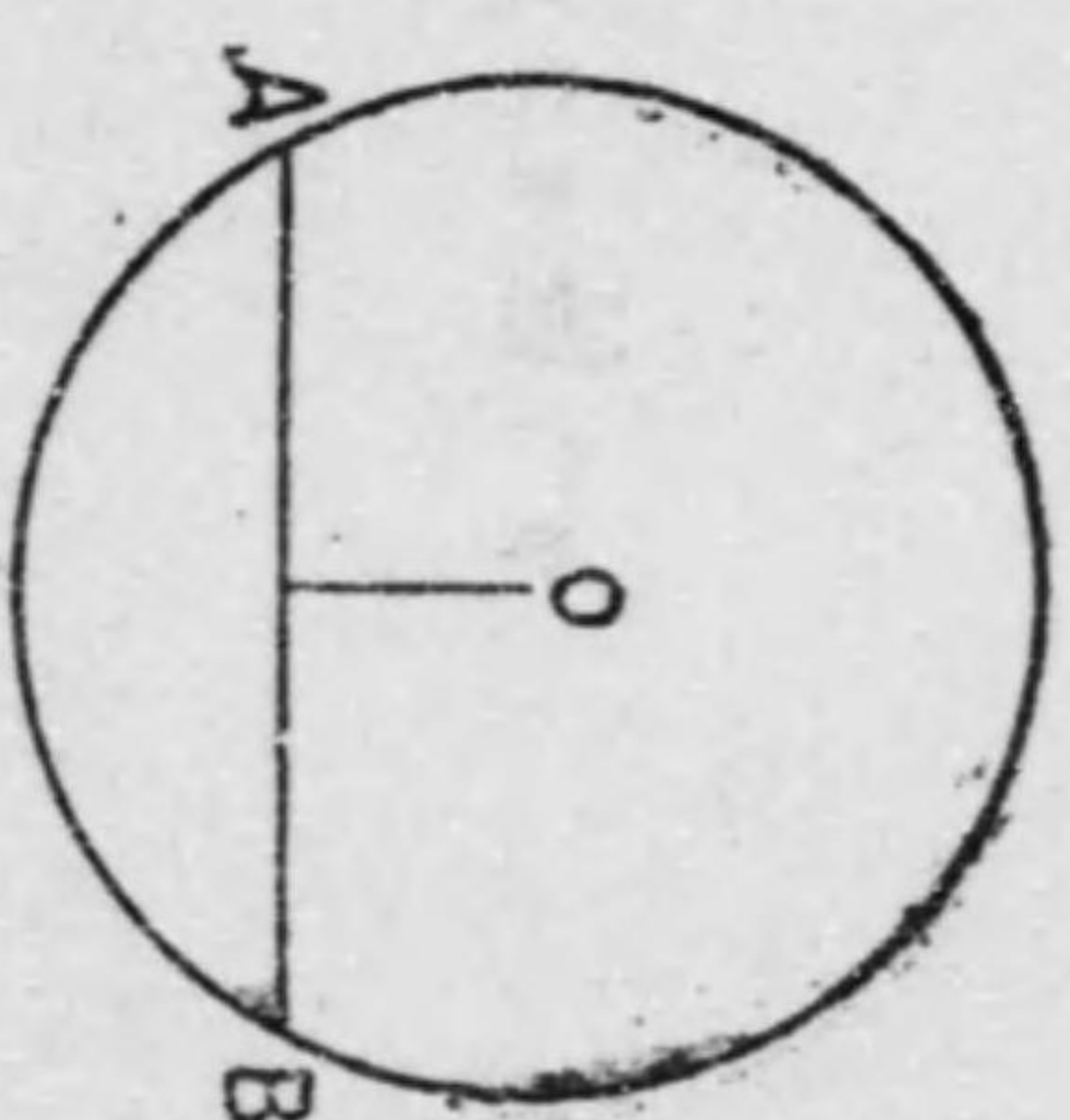
(1) 次ノ聯立方程式ヲ解ケ

$$7x - 2y = 8$$

$$4x + 5y = 23$$

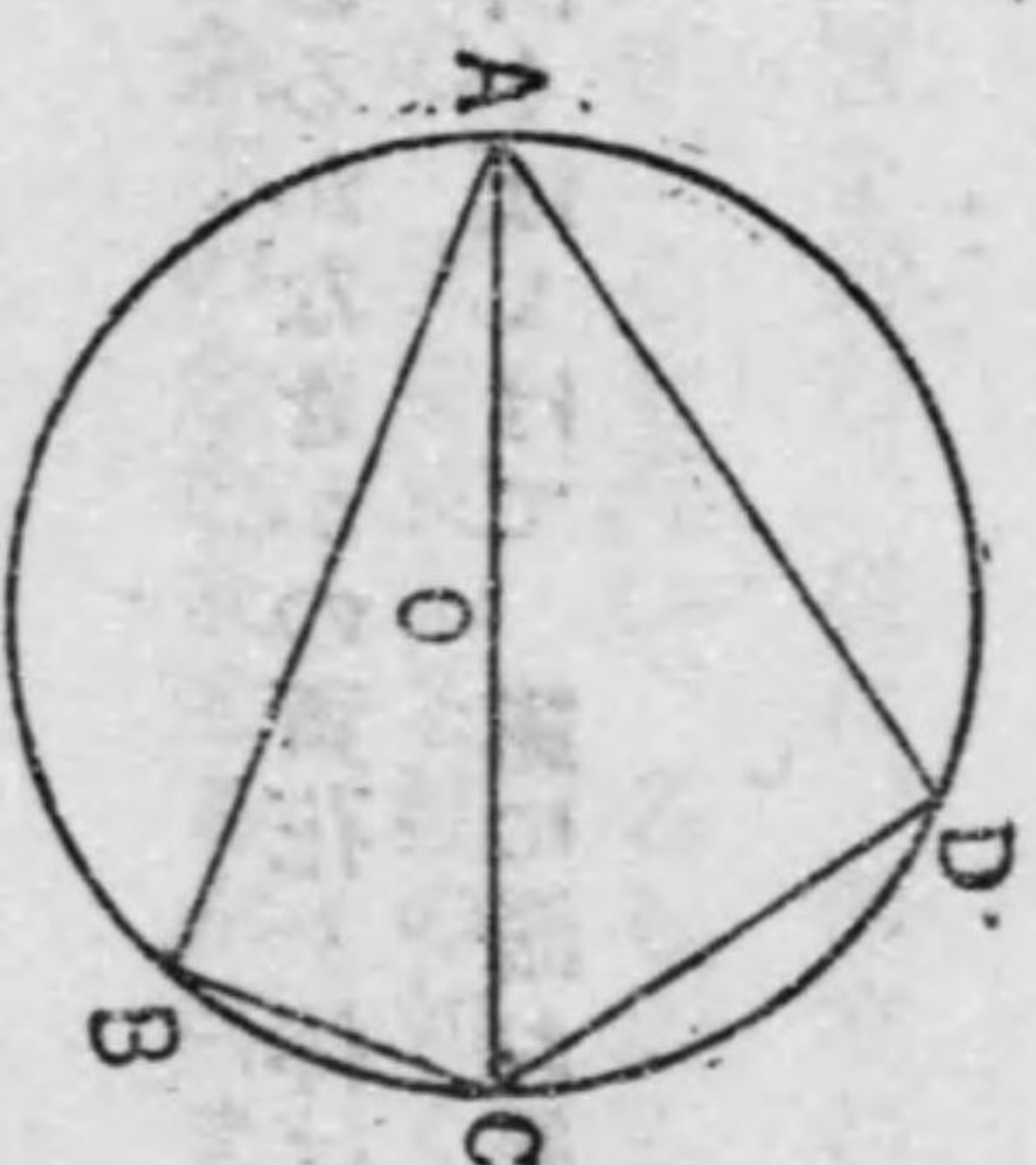
(2) 長サカ幅ヨリモ5間長キ地面アリ其ノ長サ=3間ヲ増シ幅ヲ2間減スルトキハ面積8坪ヲ減スト云フ。長サ, 幅各如何

(3) 圓ノ中心Oト弦ABノ中點Cトヲ過クル直線OCハABニ垂直ナルコトヲ證セヨ



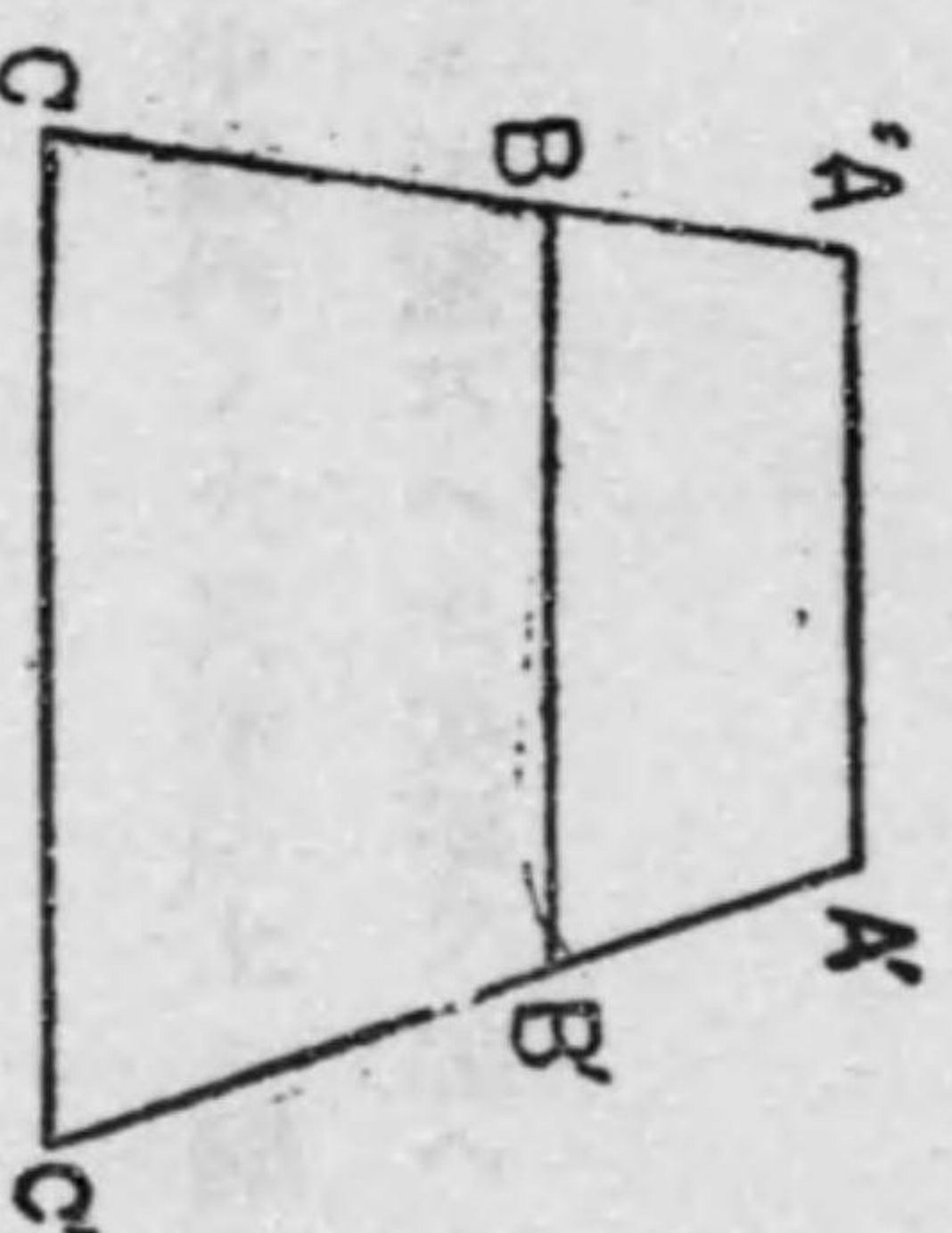
(4)(A) 正12角形ノ1内角ノ大サ如何

(B) ABCDハACヲ直径トスル圓ノ内接四角形ニシテ内角BADハ50°ナリト云フ。然ラハ此ノ四角形ノ他ノ三内角ノ大サ各如何



(5) 圖ニ於テ AA' ∥ BB' = CC' = シテ AB=3 BC=5 AA'=6

CC'=10 ナレハ BB'ノ長サ如何



物理化學

- (1) 電磁石ニツキ説明シ用途ヲ示セ
- (2) 砲身, 銃身ノ内壁ニハ多クノ旋條ヲ附シアリ何故カ
- (3) 錆ノ原因及防錆法ヲ簡單ニ示セ
- (4) 破壊用火藥, 抛射用火藥, 起爆劑ニハ如何ナル火藥ヲ用フルカ, 且ツ性質ヲモ述フヘシ
- (5) 鹽素 (Cl₂)ノ用途ヲ記セ

英語

(1) 次ノ英文ヲ和譯セヨ

(A) Is it an English ship?

(B) No, it is a Japanese steamship.

(2) 次ノ單語ヲ譯セヨ

shoes () gaiters () pocket () autumn () America ()

(3) 次ノ和文ヲ英譯セヨ

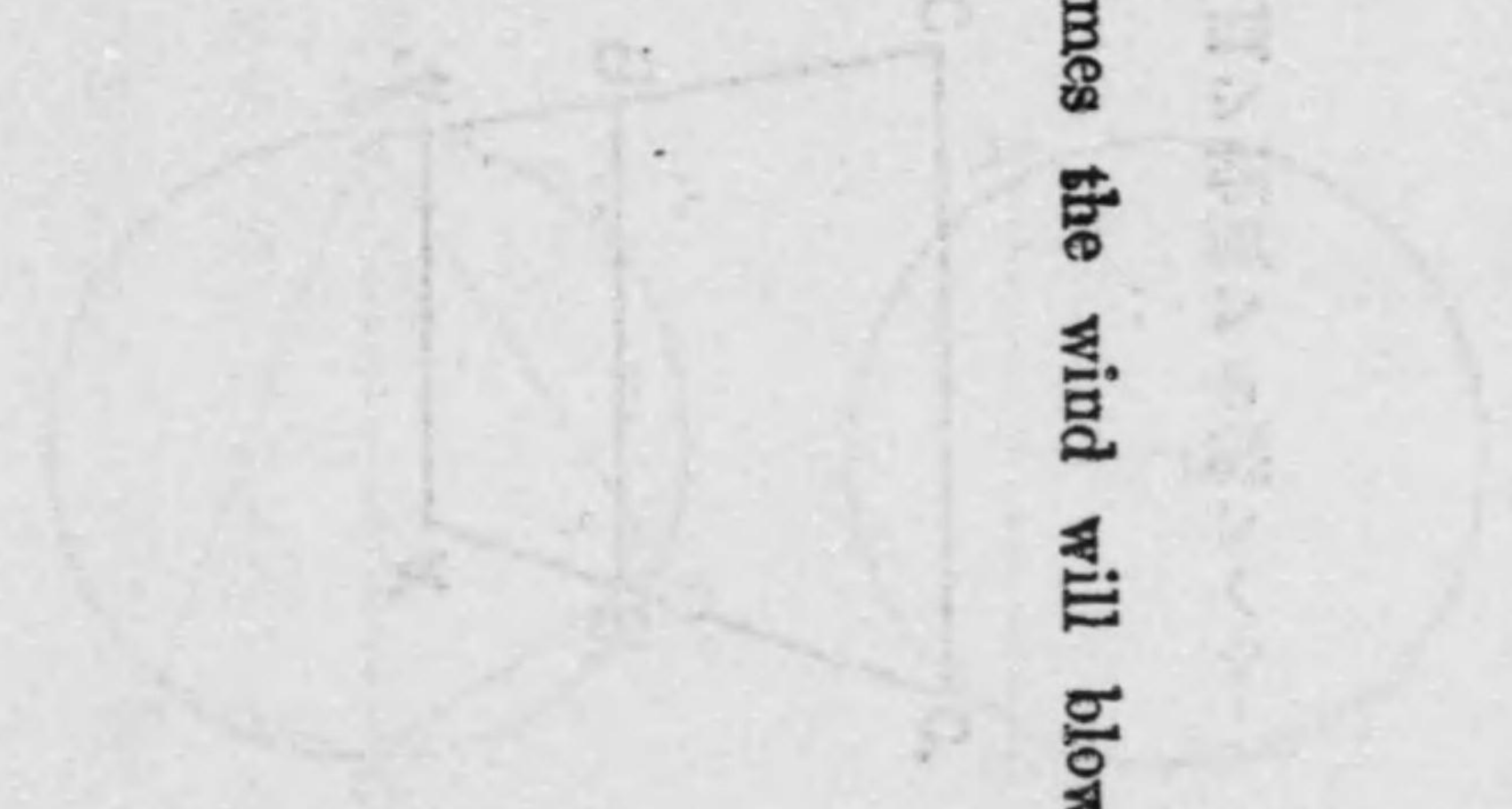
僕ノ兄弟ハ大阪ニ住ソテキル

(4) 次ノ文ヲローマ字ニテ書ク

精神一到何事カ成ラサラン

(5) 次ノ印刷體ヲ筆記體ニ書キ改ム可シ

In november the weather will grow still colder and sometimes the wind will blow.



第二期學生後期試驗問題

服 務

一、兵卒ヲ善導スル上ニ於テ之ト起居ヲ共ニスル中隊附下士トシテ特ニ注意スヘキ要項ヲ述ヘヨ

二、中隊長ニ對シ中隊附下士、内務班長、週番下士、同上等兵トシテ中隊内ノ火災豫防上ニ關シ其ノ

責務ヲ記セヨ

三、中隊長ノ行フ中隊内務ニ關スル諸検査ノ目的精神ヲ述ヘヨ

四、左記事項ヲ述ヘヨ

(1) 内務班長及中隊週番下士トシテ上番衛兵ノ軍裝ヲ整正ナラシムル爲ノ責任ヲ問フ

(2) 内務班長不在時ニ於ケル命令ノ傳達ハ何人カ爲スヤ、又内務班長ノ兵卒ニ命令傳達ヲ爲ス要

領ヲ述ヘヨ

歩兵操典及戰鬪綱要

一般 中隊

一、輕機關銃カ地形、地物ヲ利用シテ射撃スル爲銃ヲ据ウル爲ノ著眼ヲ述ヘヨ

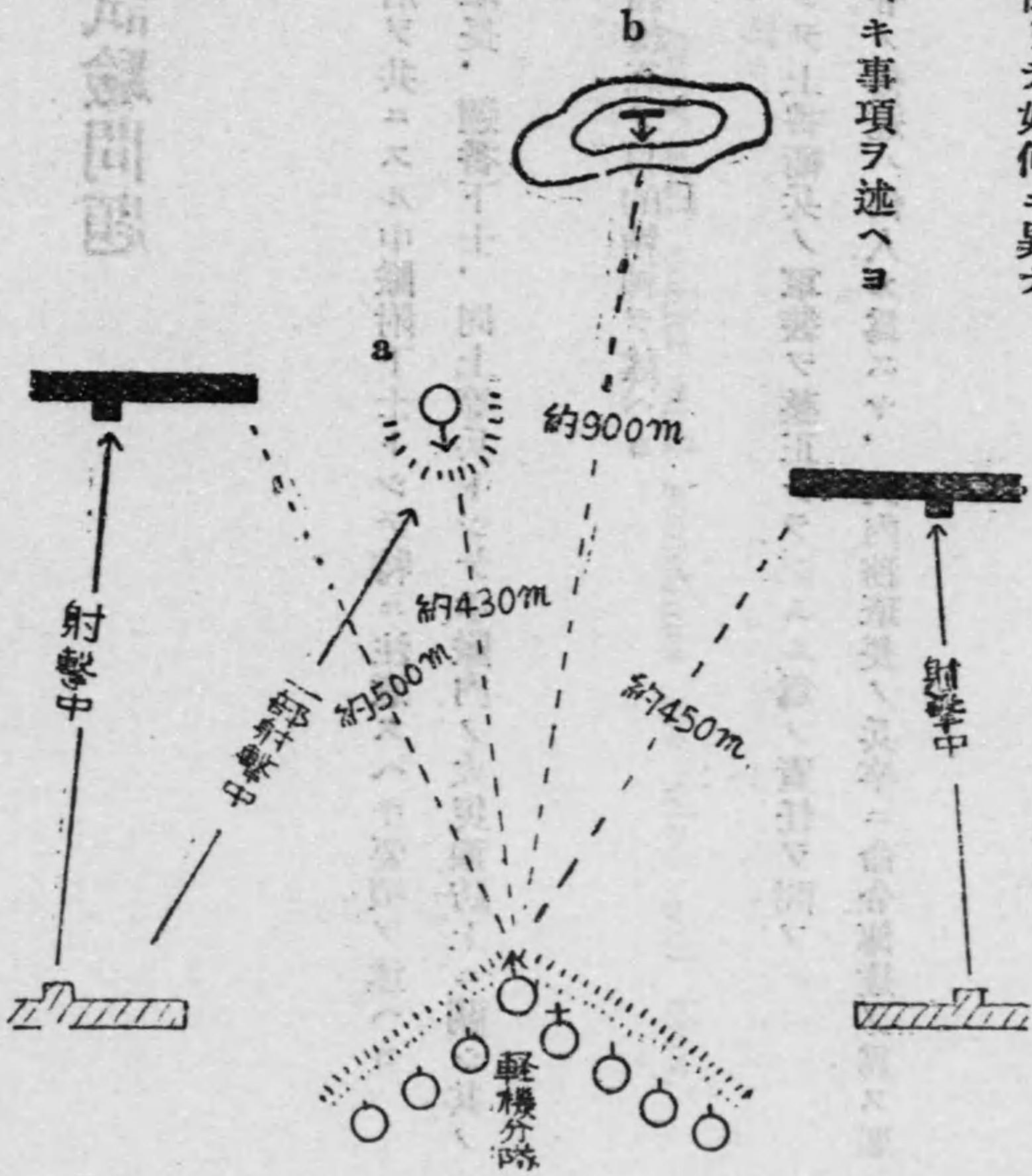
- 二、輕機關銃射擊法ノ種類並ニ之ヲ用フル場合ヲ述ヘヨ
- 三(イ) 散開セル分隊ノ運動ハ多クノ場合ニ於テ敵ニ向ヒ直進スルヲ有利トスル理由ヲ述ヘヨ
- (ロ) 散兵ノ歩度ハ敵火ノ状態ニ依リテ如何ニ異ナルヤヲ説明セヨ

- 四、小銃分隊ノ突撃準備トシテ爲スヘキ事項ヲ述ヘヨ
- 五、狀況

輕機分隊ハ敵ヲ攻撃中ノ中間分隊ニシテ(a)ノ敵輕機ヲ射擊中不意ニ現出セシ(b)ノ敵平射砲ノ射彈ヲ蒙リ不幸ニシテ我輕機銃ハ破壊セラレ使用ニ堪ヘス射手亦戰死セリ

幸ニ分隊長以下彈藥手ハ全員健在ナリ

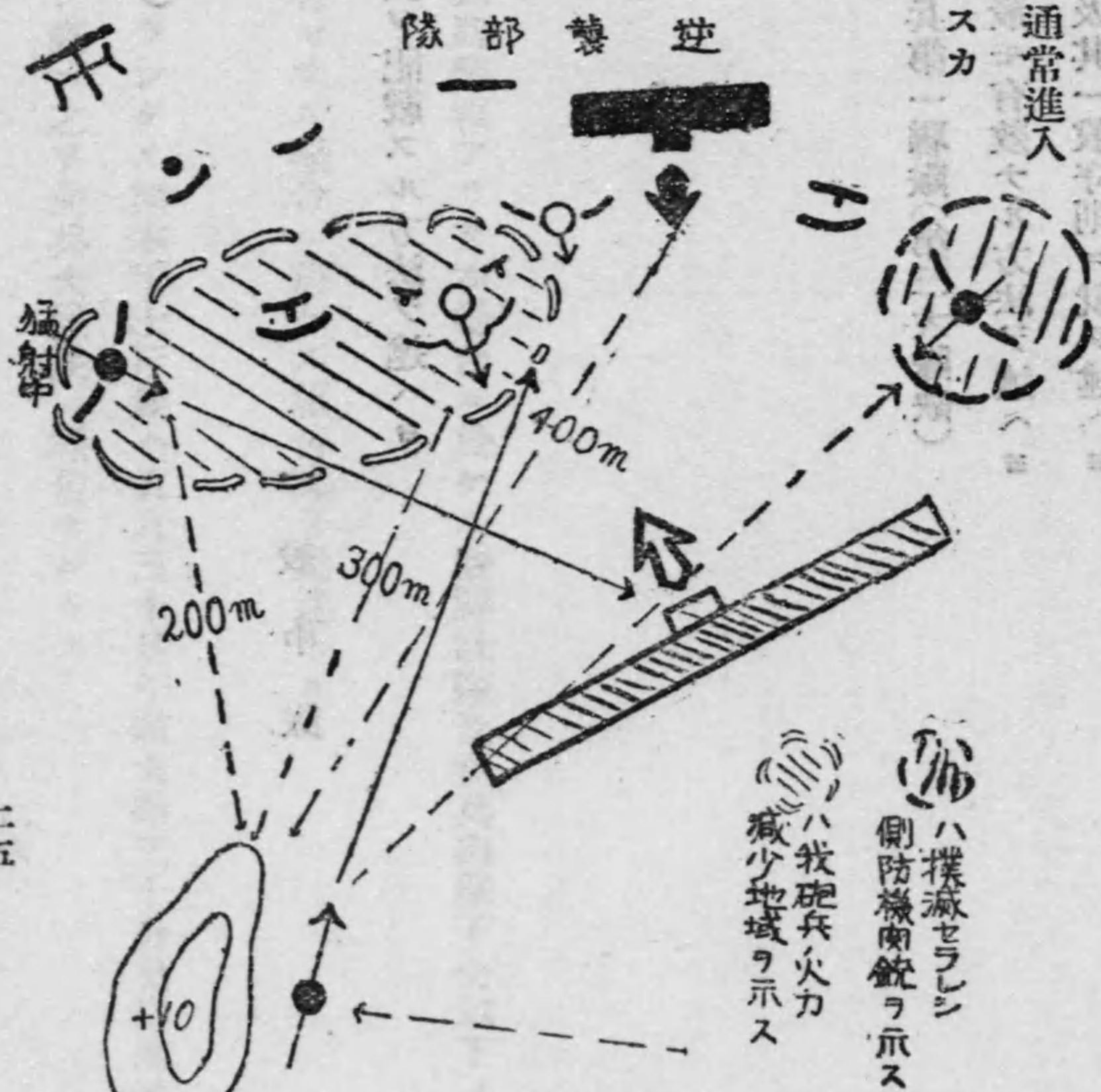
【問題】 輕機分隊長爾後ノ戰鬪指揮



歩兵操典及戰鬪綱要

機關銃隊

- 一、機關銃射擊ノ要訣並各射法ノ特性ヲ述ヘヨ
- 二、機關銃ノ陣地進入ニ方リ分隊長ハ通常進入ニ先チ銃手ニ對シ如何ナル指示ヲナスカ
- 三、歩兵砲ノ主要ナル任務並兩種歩兵砲ノ射擊目標ヲ問フ
- 四、戰鬪ノ爲ノ前進間機關銃分解搬送ノ利害ヲ述ヘヨ
- 五、狀況



【問題】 分隊長ハ爾後機關銃ヲ

如何ニ使用セントスルヤ

(注意) 答解ハ要圖上ニ記入スヘシ)

陣中要務令

一般中隊

一、命令、通報、報告等ニ地名及道路ヲ記載スル方法ヲ述ヘヨ

二、次ノ語ノ差異ヲ述ヘヨ

(イ) $Ii(-III)$
ト III/i

(ロ) $2i(IIII)$
ト $II/2i$

(ハ) 歩兵第一聯隊(一大隊缺)ト歩兵第一聯隊(第三大隊缺)

三、行軍力ヲ保持シ且之ヲ増進スルニ最モ有效ナル方法ヲ述ヘヨ

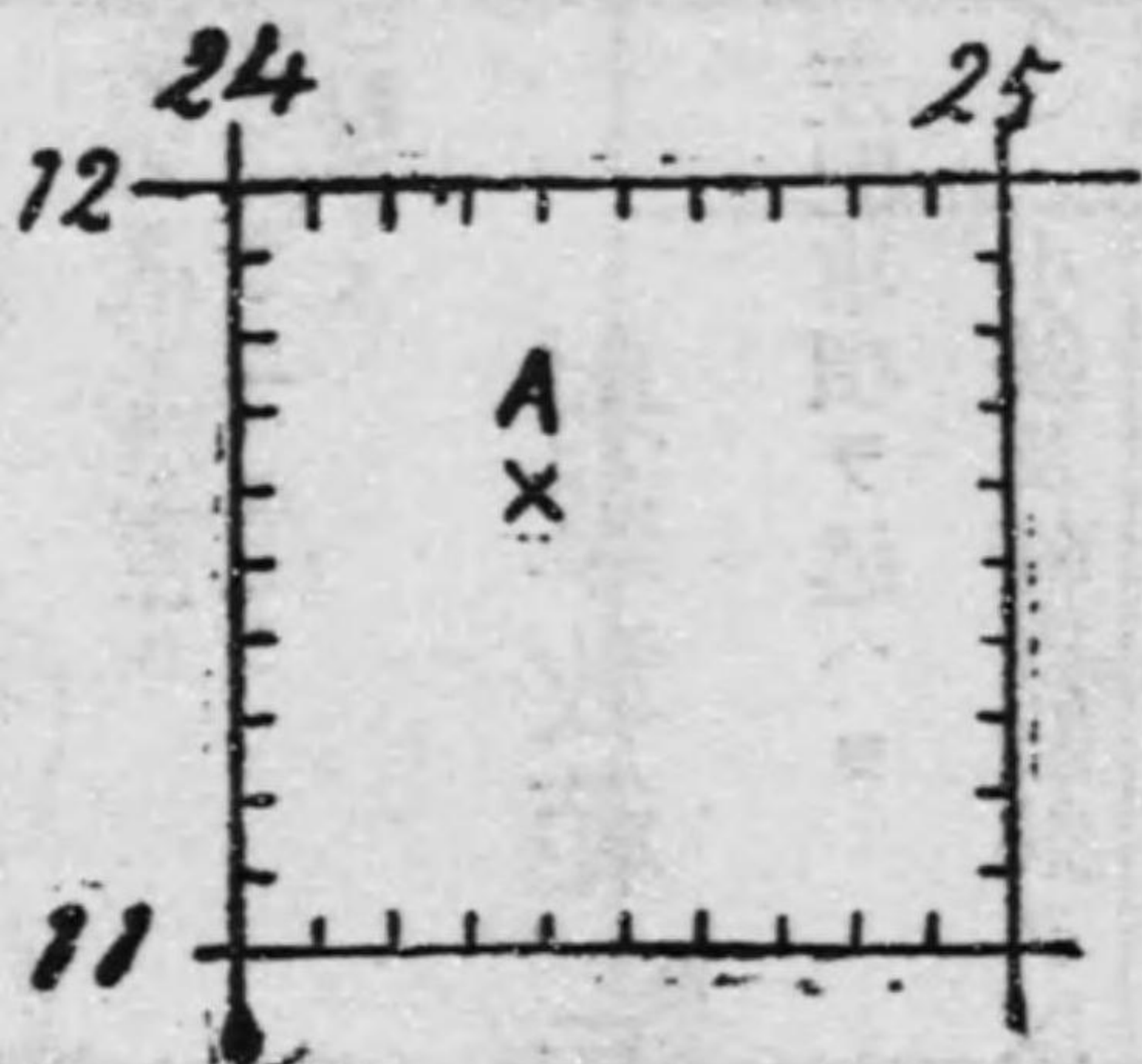
四、駐軍間ニ於ケル對空監視哨ノ位置及其一般守則ニ就テ述ヘヨ

陣中要務令

機關銃隊

一、一般中隊ニ同シ

二、左圖ニ於ケルA地點ノ位置ヲ座標ヲ以テ示セ



三、一般中隊ニ同シ

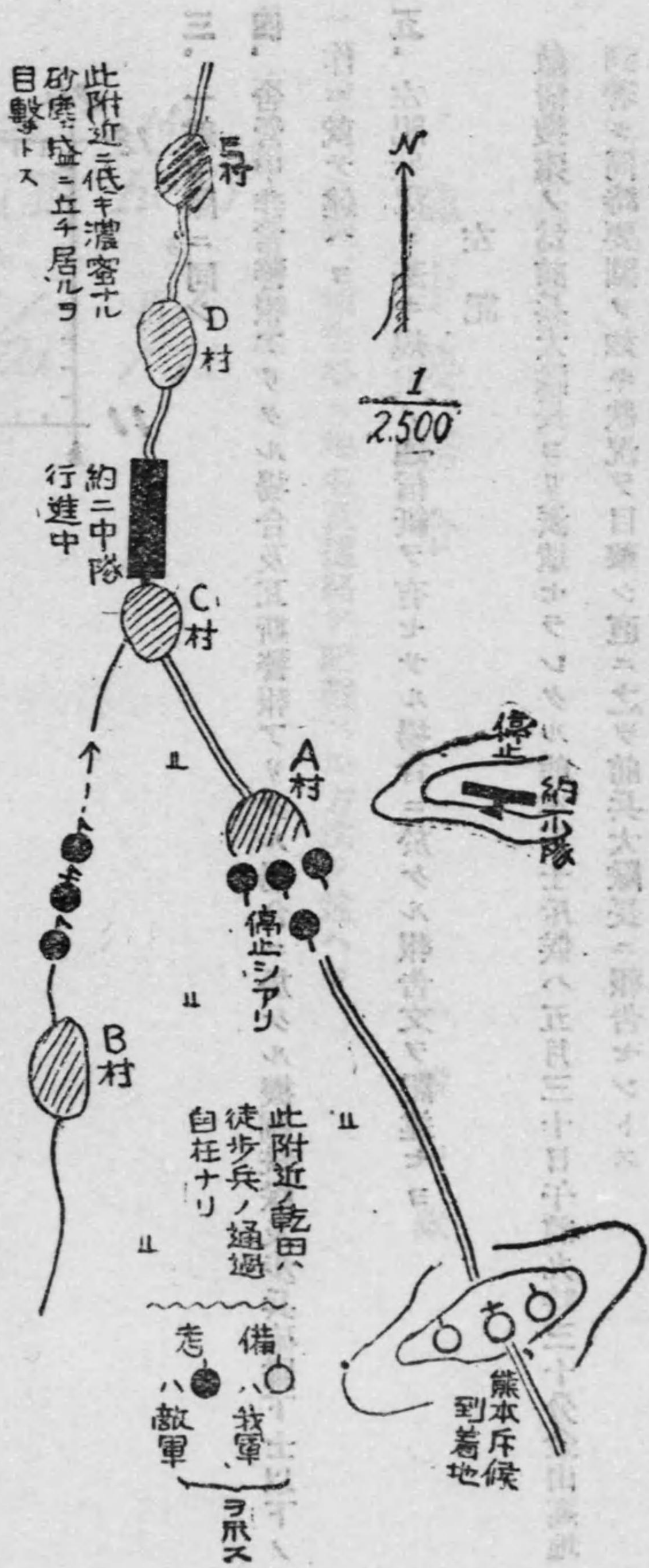
四、舍營中非常警報アリタル場合及瓦斯警報アリタル場合ニ於ケル機關銃隊及歩兵砲隊下士以下ノ動作ニ就テ述ヘヨ

五、左記狀況ニ基キ規定ノ通信紙ヲ有セサル場合ニ於ケル報告文ヲ記述セヨ

左記

敵情搜索ノ爲前兵大隊長ヨリ派遣セラレタル熊本下士斥候ハ五月三十日午前九時三十分金山高地ニ到著シ同時要圖ノ如キ狀況ヲ目撃シ直ニ之ヲ前兵大隊長ニ報告セントス

熊本 第二期 後期



射撃教範、兵器

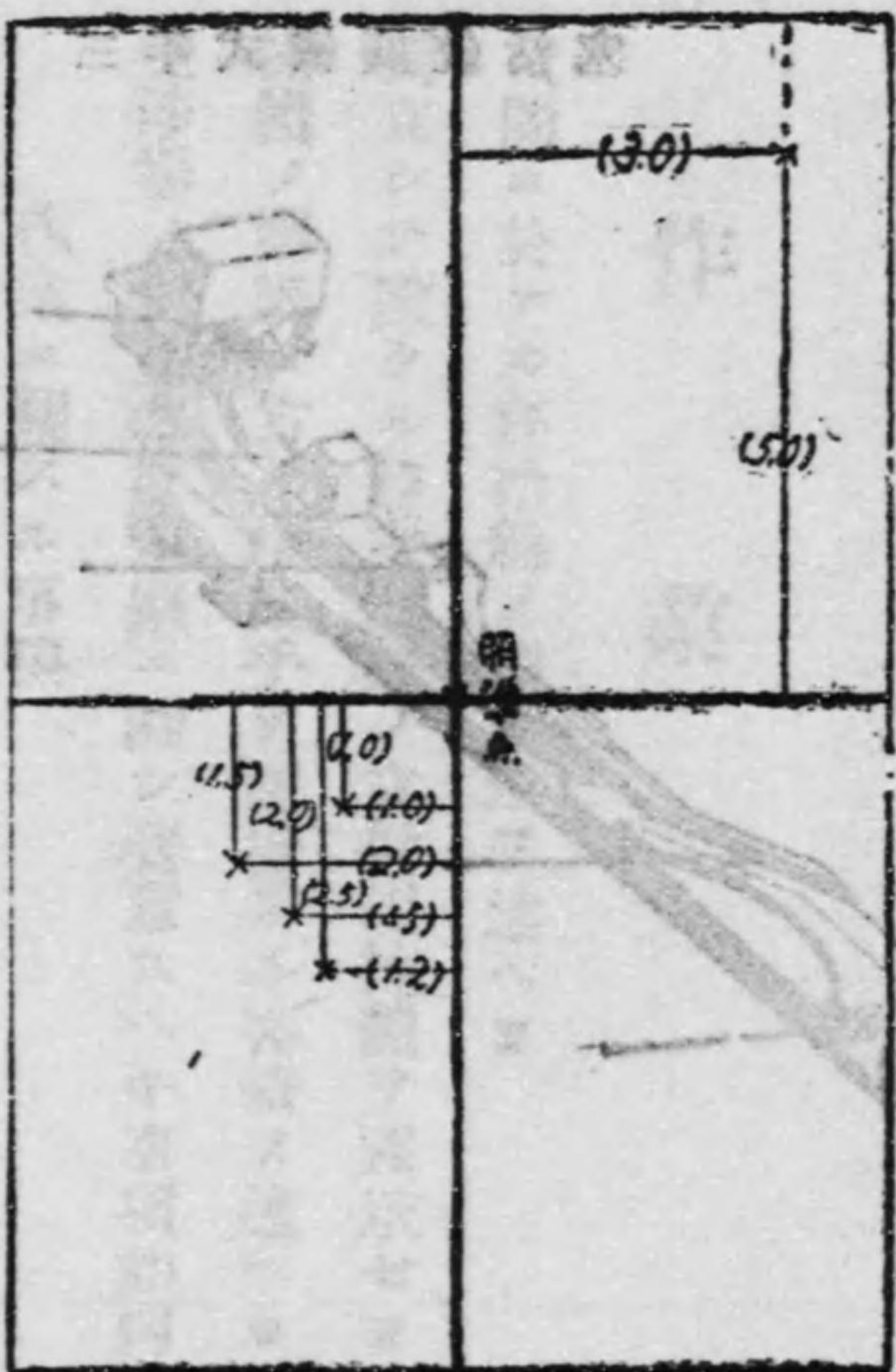
一般 中队

一、左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 小銃及輕機關銃ヲ以テ友軍ノ間隙ヲ通シテ射撃スル場合友軍ニ危害ヲ及ササル爲照準線ヲ其ノ翼ヨリ離隔スヘキ距離ニ就テ知ル所ヲ記セ

(ロ) 左記彈著點ニ依ル平均彈著點ヲ求メヨ但發射彈ハ五發トス(圖上×ハ彈著點、單位ハサンチ

答解



		平均彈著點(照準點ヨリ)
右	左	
下	上	

二、照準鑑査ニ於ケル點檢ノ要領ヲ述ヘヨ

三、伏射ノ姿勢ニ於ケル小銃ノ据銃法ヲ教育スルニ當リ著意スヘキ要點ヲ述ヘヨ

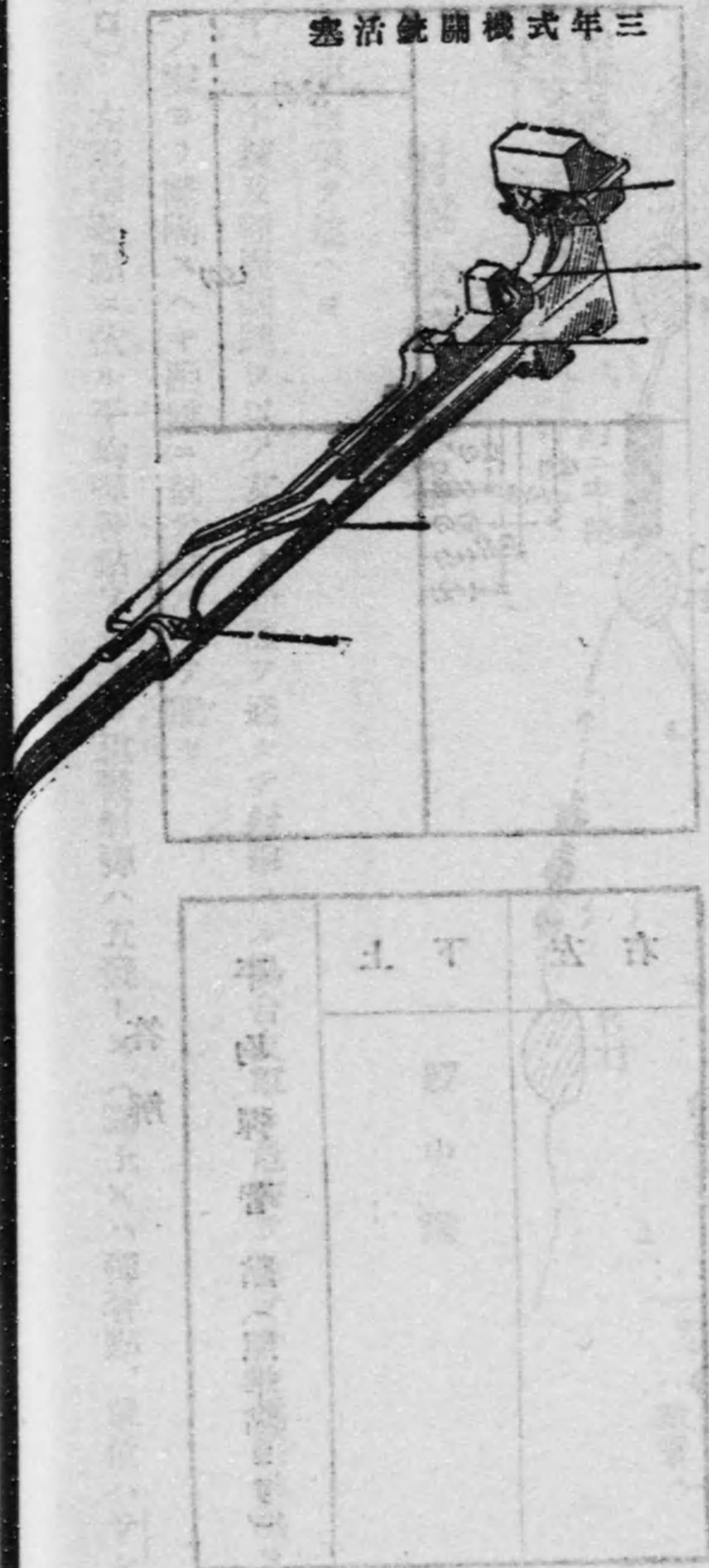
四、小銃射撃ニ於ケル補射ヲ行フ場合及其實施上ノ注意スヘキ件ヲ記セヨ

五、十一年式輕機關銃ノ規整子ノ用途及分畫ノ種類ヲ問フ

射撃教範、兵器 機關銃隊

一、左記ノ場合ニ於ケル機關銃友軍超過射撃ノ限界ヲ圖示説明スヘシ

- (イ) 目標ハ陣地下友軍頭上ニ通スル線ノ上ニ存在スル場合ニハ
- (ロ) 射距離ハ三〇〇米以内トス
- 二、挿彈子ノ點檢要領ヲ問フニ、
- 三、曲射砲ニ於ケル偏流修正ノ要領ヲ述ヘヨ
- 四、實包ヲ使用シテ行フ射撃ニ於ケル故障ノ排除法並ニ其教育法ヲ問フニ
- 五、左圖ニ示スル部位ノ用途ヲ記セ



作業

- 一、夜間ニ於ケル經始線ノ標示法ヲ述ヘヨ
 - 二、獨立シテ設ケル輕機關銃ノ立射用掩體ヲ圖示セヨ
 - 三、掩體ノ構築ニ方リ作業手ヲ配置スル要領ヲ述ヘヨ
 - 四、徒涉場ノ偵察法及偵察ニ關シ著意スヘキ事項如何
- 作業ニ關スル事項
- 一、一般中隊ニ同シ
 - 二、應急ニ際シ構築スル機關銃伏射用掩體ヲ圖示セヨ
 - 三、四、一般中隊ニ同シ

一般中隊 (一時間)

測圖學

- 一、左記各項ヲ問フ高射、掩體中前線ノ線ヲ畫セ

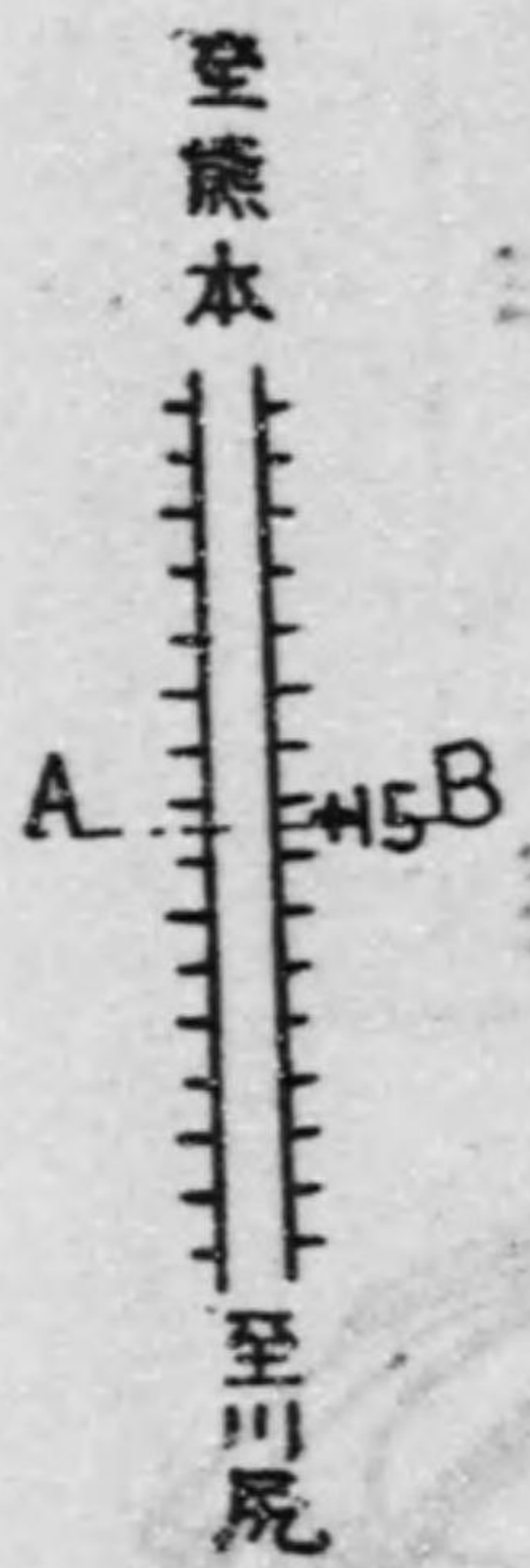


(一時間)

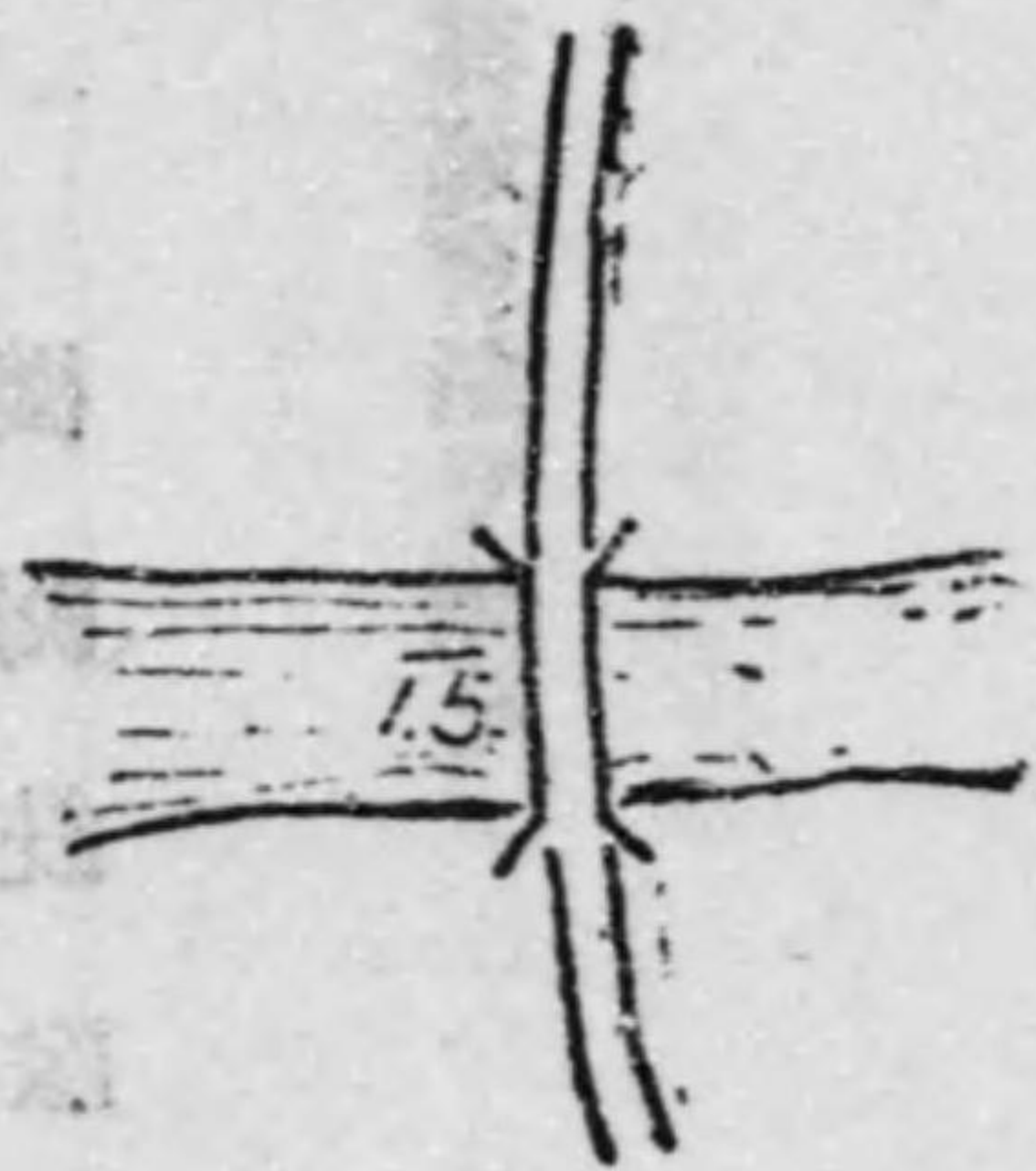
(1) 左圖ニ示セル高地ノ斜面中傾斜ノ最モ急ナル線ニ赤線ヲ、又傾斜ノ最モ緩ナル線ニ藍線ヲ引ケ



(2) 左圖ニ於テ ABノ断面ヲ圖示セヨ



(3) 左圖ニ於ケル註記ノ意味如何



(4) 左記ノ記號ハ何カ

沼松鐵
田林道
ノ號記ヲ畫ケ

二、磁針ヲ有セサル場合ニ於ケル地圖トノ對照法ヲ述ヘヨ

三、水平曲線ノ種類ヲ舉ケ且其一例ヲ圖示セヨ

四、二百分ノ一梯尺ヲ作製スヘシ

體操、劍術、通信教範

一、體操實施ニ方リ外傷豫防上特ニ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

二、習技者ヲシテ自ラ進ンテ劍術ヲ行フ念ヲ喚起セシムル爲著意スヘキ件ヲ述ヘヨ

三、布板又ハ標示幕ヲ布置スルニ際シ注意スヘキ事項ヲ述ヘヨ

軍隊衛生學、陸軍演習令

一、繃帶包使用時ノ注意如何

二、出血ノ種類ヲ舉ケヨ

三、重要ナル二三ノ瓦斯ノ名稱ヲ問フ

四、食器個人洗滌ハ何故必要カ

(注意) 以上四問題ヲ一枚ニ答解スヘシ

(一) 時間

五(イ) 各種火器ノ空包發火禁制距離ヲ問フ

(ロ) 空包發火禁制距離以内ニ於テ警報ノ爲或ハ已ムヲ得ス發火セントスル場合ノ處置如何

國語作文

(1 時間)

一、次ノ御製ヲ解釋セヨ

國のためたふれし人を惜しむにも

思ふは親のこゝろなりけり

二、左ノ語ノ意義ヲ書ケ

奮勵自強 放縱我執

三、次ノ文章ノ漢字ニ讀假名ヲツケヨ

冷霧四塞して咫尺を辨せず

四、左ノ語ヲ漢字ニテ書ケ

タンリヨクレンマ セキキヨクテキハツテン

五、次ノ文章中ニ誤字アラハ正セヨ

一年豊ならざれば詣り謝し天早すれば雨を乞はず

數學

(2 時間)

(1) 14 分前ニ速歩ニテ出發シタル歩兵ヲ駆歩ニテ追フトキハ約何分間ニテ追著クカ

(2) 甲 同溫度ニ於ケル華羅兩氏ノ寒暖計ノ度數ヲ夫々 F, C トセハ $C = \frac{5}{9}(F - 32)$ ナリ

之ニ依リテ華氏ノ 14 度ヲ攝氏ニ換算セヨ

乙 $2a - [3b + (2b - c) - 4c + \{2a - (5b - c)\}]$ ヲ簡單ニセヨ

(3) 或人其所持金ヲ三子ニ分與スルニ長男ニハ全額ノ $\frac{3}{7}$, 次男ニハ其殘リヲ與ヘタルニ末子ノ得分ハ 800 圓ナリト言フ此人ノ所持金ハ幾許ナリシカ

(4) $\sqrt{5}$ ヲ小數第三位ヲテ計算セヨ

(5) $x^3 + 3x^2 - 4x - 5 = x^2 - 3x + 2$ ヲ乘セヨ

物理學

(1 時間)

(1) 空氣中ニテ重サ 20 錠アル石ヲ水中ニテ測リシニ 12 錠アリト云フ此石ノ比重如何

(2) 消火「ボンブ」ノ構造ノ要部ヲ圖示シ機能ヲ略述セヨ

(3) 激砲ノ火光ヲ見テヨリ砲聲ヲ聞クヲテ 10 秒ヲ要シタリト言フ砲迄ノ距離ハ何米ナルカ但シ無

風ニシテ常温ナル場合トス

(4) 小銃ヲ發射スル際ニハ床尾銃ヲ確實ニ肩ニ壓着セサル可ラス何故カ

(5) 橋上ヨリ石ヲ壓セシメ3秒ニテ水面ニ達スルヲ見タリト云フ橋ヨリ水面迄ノ距離ハ何米ナルカ

カ

(2) 橋上ニ於テ...

(4) 橋上ニ於テ...

(3) 橋上ニ於テ...

...

...

(5) 橋上ニ於テ...

(1) 橋上ニ於テ...

...

第二期學生素養検査學科問題

步兵操典及戰鬪綱要

一般中隊

(一イ) 執銃不動ノ姿勢ニ於ケル銃ノ保持法ヲ問フ

(三ロ) 裝填ハ如何ナル程度ニ訓練スヘキモノナリヤ

(二イ) 小銃ノ地形、地物ヲ利用スル射撃ニ於テ動モスレハ陥リ易キ缺點如何

(ロ) 輕機關銃ノ地形、地物ヲ利用シテ射撃スル爲メ銃ヲ据ヘルニハ如何ナル點ニ著意スルヲ要ス

(三イ) 瓦斯攻撃ヲ受ケタル時ノ兵卒ノ動作如何

(ロ) 横隊ニ於ケル完全ナル整頓ハ如何ナル状態ニアルヘキモノナリヤ

(四イ) 散開セル小銃分隊ノ前進部署法ノ種類ヲ問フ

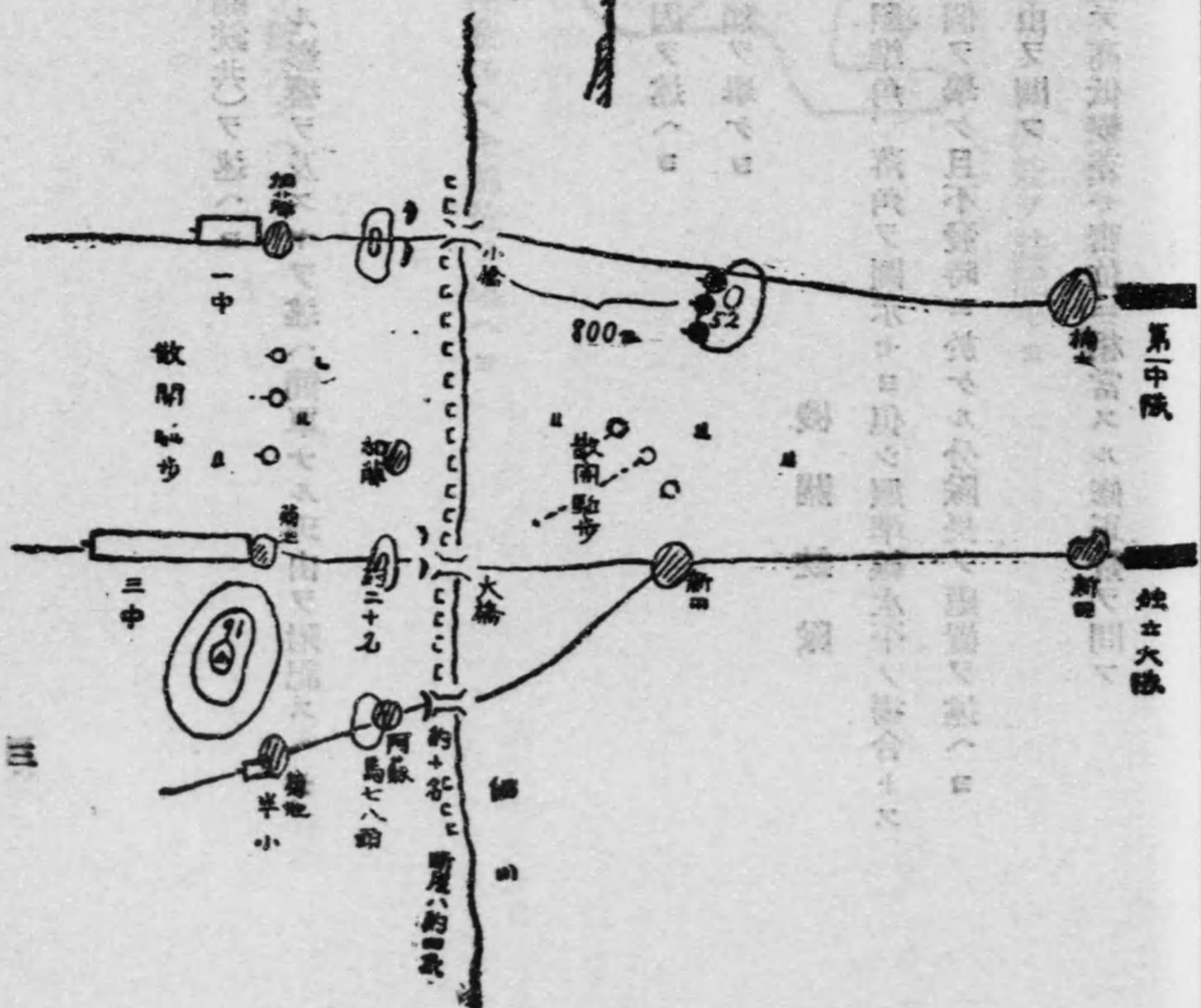
(ロ) 分隊ヲ射撃目標ヲ指示スル方法ニハ幾種類アリヤ

- (ロ) 歩兵操典及戰鬥綱要ニ於テ之ニハ機關銃隊ノ位置ニ關シテハ如何ニシテ之ヲ運用スルヤ
- (イ) 機關銃、歩兵砲散開隊形ノ目的ヲ問フ
- (ロ) 機關銃、歩兵砲分解搬送ノ列側面縱隊ノ利害ヲ述ヘヨ
- 三、機關銃射撃ニツキ左記各項ニ答ヘヨ
 - (イ) 間隔ヲ置ク難射ハ如何ナル場合ニ行フヤ
 - (ロ) 小隊長ヨリ射撃區域及照尺ノミヲ示サレ射撃ヲ命セラレタル場合分隊長ハ如何ニ射撃ヲ實施スルヤ
- 三、平射歩兵砲分隊教練ニ於テ左記各項ヲ問フ
 - (イ) 平射砲射撃ニ於テ不發アリタル場合ニ於ケル分隊長以下ノ動作ヲ述ヘヨ
 - (ロ) 射撃ニ於ケル平射砲ノ位置ハ如何ナル所ヲ適當トスルヤ
- 四、曲射歩兵砲分隊教練ニ於テ左記各項ニ答ヘヨ
 - (イ) 標定點ハ如何ナル地物ヲ適當トスルヤ
 - (ロ) 曲射砲射撃ニ於テ特ニ習熟セシムヘキ事項如何

陣中要務令

- 一、對空監視哨位置選定ノ要領ヲ述ヘヨ
- 二、小哨ニ在ル兵卒ノ動作ヲ述ヘヨ
- 三、歩哨位置ヲ晝夜ニヨリ變更スルヲ有利トスルコトアリソノ理由ヲ問フ
- 四、追撃ニ於テ敵狀偵察ノ任務ヲ帯ヒ第一中隊ヨリ出サレタル某下士兵候ハ、高地ニ急進シ要圖ノ敵狀ヲ見タリ(十月五日午前九時)

通信紙ヲ有セサル場合ノ報告文(要圖ニ非ス)ヲ記セ

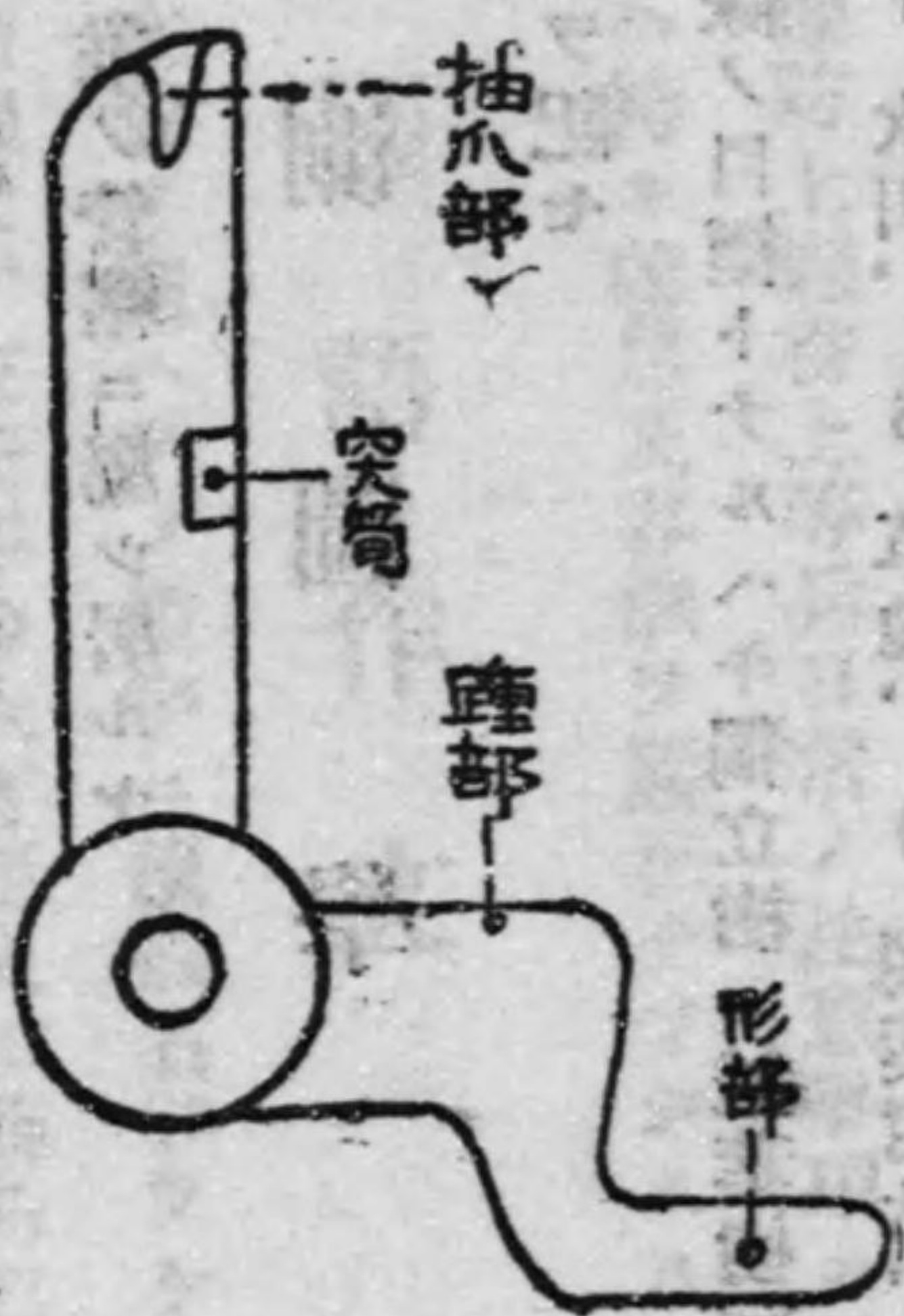


射擊教範、兵器

- 一、射擊豫行演習ノ目的(小銃、輕機關銃共)ヲ述ヘヨ
 - 二、左記ノ場合ニ於テ射距離ニ如何ナル影響ヲ及スヤヲ述ヘ簡單ナル理由ヲ附記スヘシ
 - (イ) 曇天ノ場合
 - (ロ) 曉暮ノ場合
 - (ハ) 光線上方ヨリ照星ヲ照ス場合
 - (ニ) 森林内等ニ於ケル場合
 - (三) 輕機關銃ニテ故障發生ノ主ナル原因ヲ述ヘヨ
 - 四、規整子ノ用途ヲ述ヘ且ツ分畫ノ種類ヲ舉ケヨ
- 射擊教範、兵器
- 機關銃隊
- 一、小銃(機關銃)彈道ニ於テ發射角、照準角、落角ヲ圖示セヨ但シ照準線水平ノ場合トス
 - 二、機關銃射擊ニ於ケル不發ノ原因五個ヲ舉ケ且不發時ニ於ケル分隊長ノ處置ヲ述ヘヨ
 - 三(イ) 曲射砲ニ各種托筒ヲ設ケル理由ヲ問フ
 - 一(ロ) 平射砲照準點ニヨル射擊ニ於テ高低變差一密位ニ相當スル修正量ヲ問フ

四(イ) 機關銃ニ各種瓦斯誘導螺ヲ設ケアル理由ヲ説明セヨ

(ロ) 左記平射步兵砲右抽筒子ノ各部ニ其機能ヲ註記セヨ



(ハ) 曲射砲射向盤ノ取扱上特ニ注意スヘキ部位ヲ述ヘヨ

野戰築城教範

伏射用散兵壕ヲ圖示シ其要部ノ幅員ヲ記入スヘシ

體操教範

呼吸運動ノ目的及種類ヲ問フ

劍術教範

擊突奏效ノ要訣ヲ問フ

軍制學

陸軍教導學校ニ就テ左ノ件ヲ述ヘヨ

- (イ) 學校所在地名
- (ロ) 如何ナル學生ヲ教育スルモノナリヤ
- (ハ) 誰ノ管轄ニ屬シ居ルヤ

測圖學

左ノ記號ヲ記セ

- 1 軍隊ノ目標トナルヘキ獨立樹(鍍葉樹)
- 2 神社
- 3 水車
- 4 役場
- 5 警察署
- 6 學校
- 7 水田
- 8 草地
- 9 潤葉樹林
- 10 濕地

内務諸勤務、精神教育

- 一、軍人ハ質素ヲ旨トスヘシト仰セラレアリ何故軍人ハ特ニ質素ヲ必要トスルヤ
- 二、下士ハ特ニ兵卒ノ儀表ヲラサル可カラス之カ爲日常如何ナル心掛ヲ必要トスルヤ
- 三、火災豫防上週番上等兵日常ノ注意事項ニ就テ述ヘヨ
- 四、軍人ハ特ニ起居及容儀ヲ嚴正ナラシムルコト肝要ナリ其目的ニ就テ述ヘヨ

國語作文

一、次ノ文章ノ總ヘテノ漢字ニ讀假名ヲツケヨ

(大日本帝國は、三千年の永き歴史に飾られたり。これ、代々の帝の御威徳の致す所なるは言ふまでもなけれど、また、雄々しくほきわが祖先が、燃ゆるが如き忠愛の情を以て、國難に當りたるが爲にあらずや)

二、左ノ熟語ヲ説明スヘシ

- (イ) 新陳代謝、(ロ) 國利民福、(ハ) 異口同音、(ニ) 油斷大敵、(ホ) 言語道斷
- 三、次ノ文章中、ノ符號ヲ附シアル漢字ニ讀假名ヲ施シ且ツ各全文ヲ解釋セヨ
- (イ) 下弦の月うすれ行きて、雞犬の聲東雲の空に響きぬ
- (ロ) 彼依然として所爲を改めず、よめてその所存を問ひ破約の罪を鳴しぬ

(2) 算術の練習問題。試験の題の如きハ、トキハ、算術の練習問題に於て、
(1) 下級の目的に於て行はれ、算術の練習問題の如きハ、
算術の練習問題に於て行はれ、算術の練習問題の如きハ、

算術の練習問題に於て行はれ、算術の練習問題の如きハ、

(1)(A) $5\frac{1}{2} + \frac{2}{3} - 4\frac{1}{6}$ ヲ計算セヨ

(B) 甲樽=ハ水 1 斗 3 升, 乙樽=ハ水 1 斗 1 升ヲ入レタルヲ, 今甲樽ノ水幾升ヲ乙樽=

移サハ乙樽ノ水量カ甲樽ノ 3 倍トナルカ 算術の練習問題に於て、
(2)(A) 26.79 ヲ 3.8 ニテ除セ

(B) 工兵 7 人ニテ 10 日間=長サ 105 米ノ壕ヲ掘レリ, 然ラハ前ト同シ幅及ヒ深サヲ有ス
壕 126 米ヲ 14 日間=掘ラントスル=ハ工兵幾名ヲ使用スヘキカ
(3) 次ノ方程式ヲ解ケ

(x-3)(2x+5)=x(2x+7)+9

物理化学

1. 無風ノ時モ火事場附近ニ風ヲ生スル理由如何トシテ之ニ算術的ニ答ヘン

2. 酸化炭素(CO)カ酸素(O₂)ト化合シテ無水炭酸(CO₂)ヲ生スル方程式ヲ作レ

3. ツェペリシ伯航空船ノ如キ硬式ノ巨船カ空中ニ上昇飛行シ得ル理由ヲ列記セヨ

英語

(1) 次ノ文章ヲ日本文字ニテ書ケ
(A) Ano hito wa Kumamoto rikugun Kyodo gakko no gakusei de ari masu.

(2)(A) 次ノ文章ヲ英文ニ直セ
(B) 今日はいよいよお天気であります

(3)(A) 次ノ文章ヲ英文ニ直セ
My father and mother are very well, so I am glad.

(B) 次ノ英文ヲ日本文ニ直セ
私は此の三年間英語を勉強致しました

(a) He is too clever to do such a foolish thing.
(b) You cannot be too careful.

心性考查

(四分間)

1. 次ノ文章ニ於テ(日本)内ノ四種ノ語ノ中最モ正シイ語一ヲ選ビ其語ノ下ニ横線ヲ引ケ

例 {人ハ(頭, 首, 足, 脚)ニテ歩ム

(3) {支那ハ(歐羅巴, 亞細亞, 亞非利加, 亞米利加)ノ中ニテリ

コヽカラ始メヨ: and never, no less well' so I can enjoy

(1) 朝鮮ニアル師團ノ現在數ハ(2, 4, 1, 3)師團ナリ

(2) ナポレオンハ(イタリヤ, フランス, スイス, ホルトガル)人ナリ

(3) 猿ハ(獸類, 魚類, 礦物, 植物)ノ一種ナリ

(4) 教育勅語ハ明治(22, 23, 24, 25)年ニ下賜セラレ

(5) 日露戦争ノ宣戰ハ明治(36, 37, 38, 39)年ニ布告セラレ

(6) 日本ヲハ食鹽ハ主トシテ(河水, 池水, 海水, 雨水)ヨリ得ラル

(7) 本居宣長ハ(畫家, 學者, 武人, 小説家)ナリ

2. 次ノ文章ニ於テ()内ノ四種ノ語ノ中最モ正シイ語一ヲ選ビ其語ノ下ニ横線ヲ引ケ (六分間)

例 {人ハ(頭, 首, 足, 脚)ニテ歩ム

{支那ハ(歐羅巴, 亞細亞, 亞非利加, 亞米利加)ノ中ニテリ

コヽカラ始メヨ: and never, no less well' so I can enjoy

(1) 臺灣ハ本土ノ(東北, 東南, 西北, 西南)方ニテリ

(2) 「とうふ」ハ(米, 麥, 大豆, 小豆)ヨリ製造ス

(3) 日本ノ主要ナル産業ハ(牧畜業, 農業, 礦業, 製紙業)ナリ

(4) 「かたつぶり」ハ(かた, 巻貝, 巻貝, 巻貝)ノ一種ナリ

(5) 新井白石ハ(實業家, 政治家, 學者, 宗教家)トシテ有名ナリ

(6) 「ビスケット」ハ多ク(製氷會社, 製材會社, 製本會社, 製菓會社)ニテ製造ス

(7) 「ニエート」ハ(電力, 蒸気力, 引力, 磁石力)ヲ發見シタル人ナリ

(8) 「カビ」ハ(米, 小麦, 芋蜀黍, 大豆)ヨリ製造ス

(9) 醤油ハ(米, 麥, 大豆, 馬鈴薯)ヲ材料トシテ造ラル

(10) 米ハ日本人ニテ(必需品, 嗜好品, 藥用品, ゼイタク品)ナリ

(11) 陸軍教導學校ノ一ツハ(横濱, 京都, 廣島, 仙臺)ニテリ

(12) 金剛石ハ主トシテ(鞍山, 大梅, 牡蠣, 沼澤)ヨリ得ラル

- (13) 頼山陽ハ(學者, 軍人, 政治家, 畫家)トシテ有名ナリ
- (14) 鯨ハ(魚類, 獸類, 鳥類, 虫類)ノ一種ナリ
- (15) 軍艦陸奥ハ(潜水艦, 砲艦, 戰艦, 驅逐艦)ナリ
- (16) 「ラヂオ」ハ(音楽, 童話, 有線電信, 無線電信)ノ一種ナリ
- (17) 毛布ハ(家具品, 防寒用品, 建築用品, 學用品)ナリ
- (18) 「ナリキ」ハ(鐵, 鉛, 銅, 水銀)ヨリ製造ス
- (19) 帝國議會ハ明治(元, 10, 23, 27)年ニ創設セラル
- (20) 大石良雄ハ(慶長, 元祿, 享保, 寛政)年間ノ人ナリ
- (21) 「ゴム」ハ(獸皮, 鑽石, 樹木, 石油)ヨリ製造ス
- (22) 菅原道真ハ(發明家, 武人, 學者, 實業家)トシテ名高シ
- (23) 「ギリヤーク」ハ(一本, 二本, 四本, 六本)ナリ
- (24) 歐洲大戰ハ大正(元, 3, 5, 7)年ニ始マル
- (25) 珊瑚ハ(山, 河, 海, 森)ヨリ得ラル
- (26) 「ヤード」ハ(重サ, 長サ, 堅サ, 寒サ)ヲ計ルニ用ヅ
- (27) 裁判トハ(醫學, 文學, 商業, 法律)上ニテ用フル語ナリ

- (28) 平和トハ(戦争, 幸福, 文明, 愉快)ノ反對語ナリ
- (29) 「コンダス」ハ(フランス, ドイツ, イタリア, イスパニア)人ナリ
- (30) 「リットル」ハ(長サ, 重サ, 容積, 面積)ヲ計ルニ用フ

(七 分 間)

3. 次ノ問ニ答ヘヨ

例 10 人ト15 人トニテハ幾人ナルカ

ココヨリ始メヨ

- (1) 32 人ヲ 8 組ニ別ケルト幾人宛カ
- (2) 3 圓ヲ 7 冊買ヘル本ヲ 28 冊買ヘハ幾何拂フカ
- (3) 縦 8 尺横 2 尺ノ矩形ハ幾平方尺カ
- (4) 1 時間ニ 7 里行ク自動車ガ 42 里ノ道ヲ行クニ 20 分宛 2 度休シタ皆テ幾時間要シタカ
- (5) 太陽カ午前 6 時 25 分ニ出テ午後 7 時 15 分ニ没シタ晝間ハ何時間カ
- (6) 5 里前進シ 3 里退却シ 2 里更ニ前進シタリ最初ノ位置ヨリ何里前進シタカ
- (7) 6 里行軍シ 1 里退却シ 2 里迂回シタリ全體ニテ幾里歩キタルカ
- (8) 1 帖 12 錢ノ紙ヲ 17 帖買フニ 3 圓渡シタリ釣錢幾何カ

(9) 210 尺ノ溝ヲ掘ルニ 6 人ニテ 4 晝夜カカルトスレハ 8 時間ニテ完成スルニハ幾人ヲ要スル

(10) 3丁 126 錢ノ鉛筆ハ 1 本幾錢ニアルカ

4. 次ノ問題ニ對シ四箇ノ答カ示シテリ其中最モ適當ナリト思フ答ノ□ノ中ニ○ヲ書ケ

(1) カヲ始メヨ

(1) 富士山カ名高イ理由ハ

(2) 1. □日本ニアルカラ

(1) 2. □噴火山デナイカラ

(2) 3. □山ノ姿カ美シイカラ

(2) 4. □山頂ニ雪カアルカラ

(2) 何故劍術ヲ學ブカ

(1) 1. □心身ヲ鍛煉スルタメ

(2) 2. □強サカニ見エルカヲ

(2) 3. □我カ身ヲ保護スルタメ

(2) 4. □運動ニナルカラ

(3) 氣象臺ヲ設クル主要ナル目的ハ

(1) 1. □天體ヲ観測スルタメ

(1) 2. □地震ヲ豫測スルタメ

(1) 3. □天氣豫報ヲナスタメ

(1) 4. □電力ヲ加減スルタメ

(4) 内閣ヲ組織スルノハ

(1) 1. □總理大臣ヲ置クタメ

(1) 2. □政黨ヲ組織スルタメ

(1) 3. □一般政治ヲ行フタメ

(1) 4. □軍隊ヲ維持スルタメ

(5) 國旗ヲ定ムタメ主ナル理由ハ

(1) 1. □祭日ニ出スタメ

(1) 2. □裝飾ヲスルタメ

(1) 3. □外國人ニ知ラセルタメ

(1) 4. □國家ヲ表示スルタメ

第三期學生前期試驗問題

服 務

(二 時間)

- 一、風紀衛兵司令日常ノ業務中左記事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 警倉入ノ者アルトキノ入倉ノ處置並入倉間注意事項
 - (ロ) 歩哨立哨中發病シ服務シ能ハサルトキノ處置
- 二、内務班長トシテ班員ニ命令ヲ履行セシムル爲ノ指導方法ヲ述ヘヨ
- 三、中隊週番下士日常ノ業務中左記事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 不時診斷ノ處置
 - (ロ) 入院及退院者ノ處置
 - (ハ) 面會人ニ對スル處置
- 四、内務班長トシテ班員ノ兵器尊重心ヲ向上スル爲如何ナル著意ノ許ニ指導スルヤ

步 兵 操 典

一般中隊 (二 時間)

一、各個教練ハ特ニ綿密嚴格ニ行ハサル可ラサル理由ヲ述ヘヨ (機關銃隊共通)

二、防禦ニ於テ敵兵我カ小隊及輕機關銃分隊ノ陣地ニ侵入セシ場合ニ於ケル輕機關銃分隊ノ處置ヲ述

三、戰鬪各個教練ノ小銃射撃ニ於テ絶エス練習スヘキ事項ヲ列記セヨ

四、小銃分隊射撃目標ノ指示ニ如何ナル方法アリヤ各一例ヲ舉ケヨ

五、戰鬪間分隊長ノ責務ヲ問フ

步 兵 操 典

機 關 銃 隊

二、夜間ノ攻撃及防禦ニ於ケル機關銃ノ用法ヲ述ヘヨ

三、機關銃射撃ハ通常試射ヲ行フコトナク直ニ效力射ヲ以テ始ムルモノナルモ豫メ試射ヲ行フヲ有利トスルコトアリ其場合ヲ問フ

四、左記ノ場合ニ於ケル機關銃ノ射法ヲ問フ

番号	問	答
一	遠キ距離ニ在ル狹小ナル目標ニ對シ其彈著觀測困難ナルトキ	

二	敵ノ近接ヲ防止スヘキ地區若ハ廣正面ノ目標ヲ側射スルトキ	
三	遠キ距離ニ在ル狭小ナル目標ニ對シ其彈著ヲ觀測シテ射撃シ得ルトキ	
四	夜間若ハ濃霧又ハ煙幕ニテ遮斷セラレタル場合某地域ニ射撃ヲ行フトキ	
五	村端、稜線及林縁等ヲ占領スル目視困難ナル敵ニ對シ射撃スルトキ	
六	狹隘ナル通路若ハ縱長大ナル目標ヲ縱射スルトキ	
七	突撃準備ニ於テ某區域ヲ平等ニ制壓セントスルトキ	
八	點射ニテハ集束彈道目標外ニ逸スルノ虞アルトキ	

五、我カ歩兵突撃實行ニ方リ機關銃ノ動作ヲ述ヘヨ

陣中要務令

一般中隊

(11 時間)

一、指揮官ノ最モ戒ムヘキ所ノモノ及其理由ヲ述ヘヨ

二(イ) 行軍中軍紀ヲ嚴格ニシ志氣ヲ振作スル爲幹部ノ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

(ロ) 行軍實施ニ當リ各部隊間ニ距離ヲ設クル目的並ニ次ノ場合其隊間距離ハ幾何トスヘキヤヲ述

ヘヨ

歩兵中隊後ニ

歩兵大隊後ニ

三(甲) 左記各項ヲ述ヘヨ(一般中隊)

(イ) 複哨ヲ配置スヘキ場合

(ロ) 下士哨ヲ配置スヘキ場合

(ハ) 下士哨ノ利害

三(乙) 鐵道輸送ニ於テ馬匹卸下ノ際ハ如何ナル點ニ著意シ如何ニ實施スルヤ(機關銃隊)

四、情況

一、山鹿方向ヨリ南進中ナル略、同等兵力ノ敵ヲ擊滅スル目的ヲ以テ北進中ナル我カ大隊ハ左記要

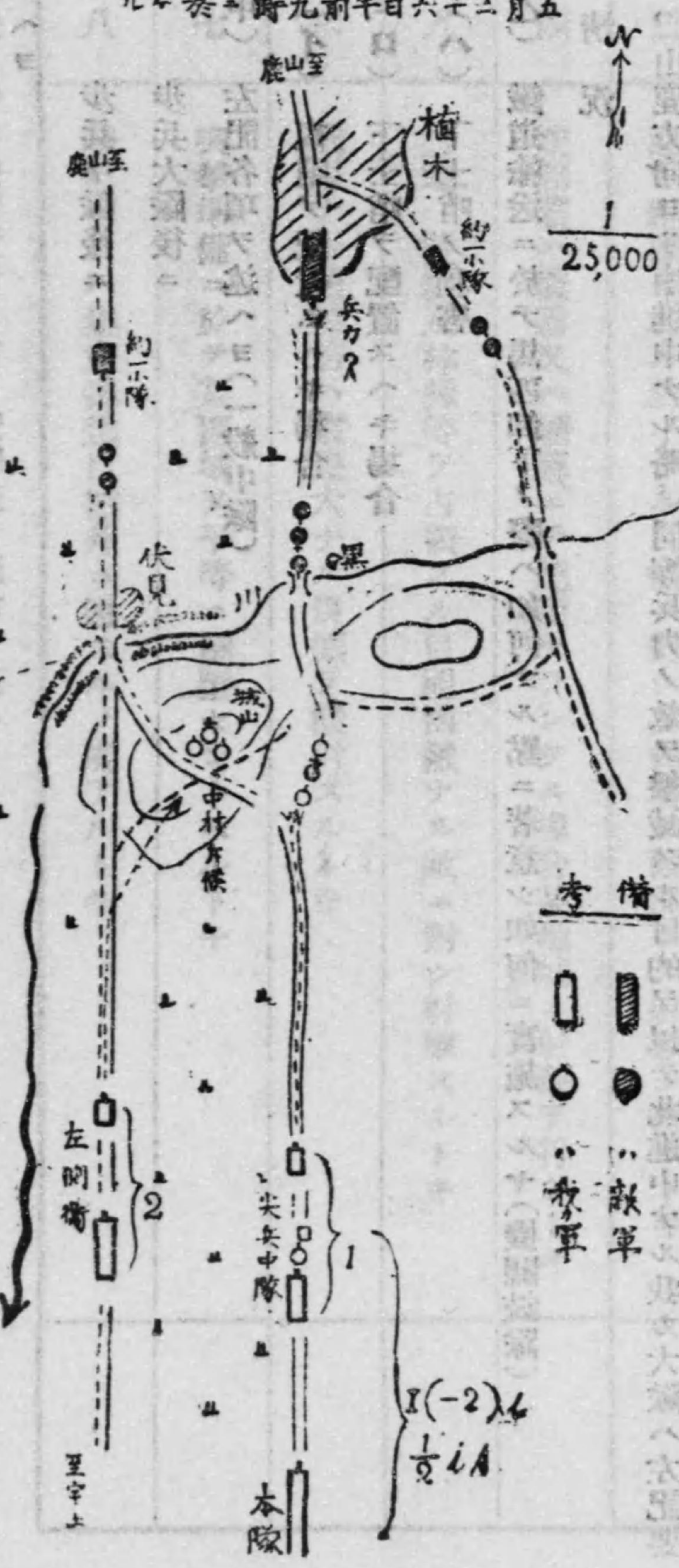
圖ノ態勢ニ在リ

二、山鹿方向ノ敵情ヲ搜索スヘキ任務ヲ以テ第二中隊長ヨリ出サレタル中村斥候(中村軍曹以下七

(一名)八午前九時城山ニ達シ左記要圖ノ情況ヲ知ル

城山附近彼我情況要圖

五月二十六日午前九時於此



- (一) 中村斥候ハ所屬中隊長以外如何ナル指揮官(或ハ部隊)ニ通報若クハ報告スヘキヤ
- (二) 【問 題】
- (三) 黒川ハ伏見降迄斷崖部ヲ隔テ城山ニ至ルハ約一六ヘキヤニ至ル
- (四) 中村ハ城山ニ至ルハ約一六ヘキヤニ至ル
- (五) 中村ハ城山ニ至ルハ約一六ヘキヤニ至ル

- (二) 第二中隊長ニ對スル筆記報告ニ敵情以外ノ附記スヘキ事項(文句ハ記スルニ及ハス)アラハ之ヲ擧ゲヨ
- 五、左記報告文ヲ要圖ニ比較對照シ文書記述ノ通常ノ法則ニ合セサルモノアラハ訂正セヨ(規定ノ通信紙ヲ使用セサル場合トス)

太田中隊長殿

通 報 於 岡 崎 町 五月二十六日午前九時

歩兵伍長 山田春雄

- 一、敵ハ目下二縱隊トナリ白川右岸道及綠村——岡崎町道ヲ南進中ナリ
- 其ノ右縱隊ハ約一中隊ニシテ九時其ノ先頭ヲ以テ白川橋東端ヲ通過セリ、又左縱隊ハ同時其ノ先頭ヲ以テ綠村前端ニ達シタルモ其ノ兵力ハ不明ナリ
- 二、斥候ハ直ニ標高・35高地ニ前進シ綠村方面ノ敵ノ兵力ヲ搜索セントス

- (イ) 活塞、(ロ) 門子、(ハ) 圓筒及擊莖、(ニ) 逆鉤

一般中隊 (二時間)

一、左記立射用掘擴散兵壕ノ断面圖ニ各部ノ名稱ヲ註記セヨ



二、掩蔽部ニ就キ左ノ件ヲ述ヘヨ

- (イ) 目的、(ロ) 其抗力ノ大小ニ依ル種別ノ名稱

- 三、散兵壕ニ設ケタル輕機關銃ノ立射用掩體ノ平面及断面ヲ圖示シ各部ノ寸度ヲ註記セヨ
- 四、敵ノ歩兵火ノ下ニ於テ輕機關銃掩體ノ構築要領ヲ述ヘヨ

機關銃隊

- 一、二、(一般中隊共通)
- 三、廣キ射界ヲ要セサル場合ニ設クル機關銃ノ立射用掩體ノ平面及断面ヲ圖示シ各部ノ寸度ヲ註記セヨ
- 四、敵ノ歩兵火ノ下ニ於テ歩兵機關銃掩體ノ構築要領ヲ述ヘヨ

體操教範、劍術教範、步兵通信教範

(二時間三十分)

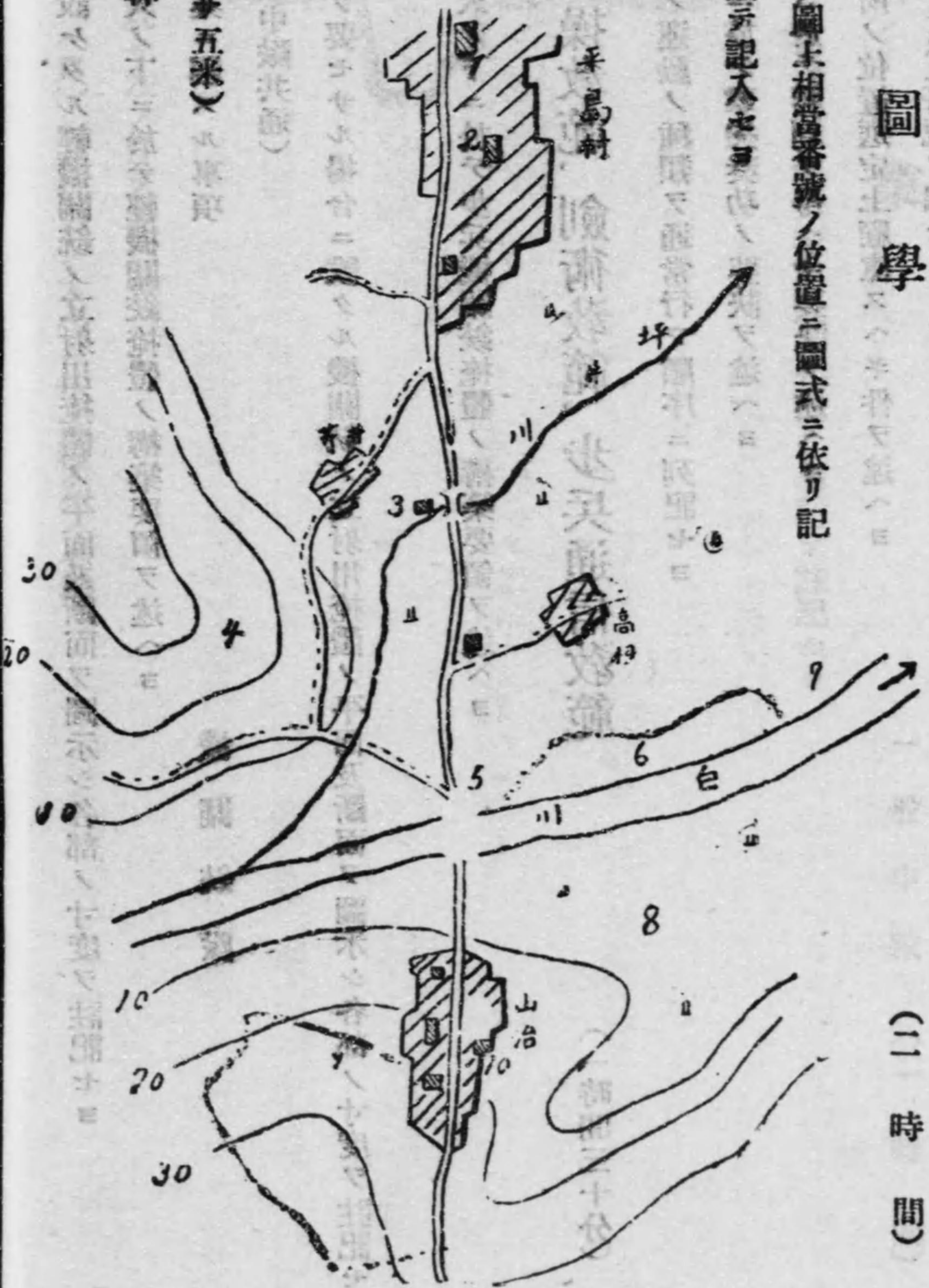
- 一、基本體操ノ運動ノ種類ヲ通常行フ順序ニ列記セヨ
- 二(イ) 劍術ニ於テ擊突奏功ノ要訣ヲ述ヘヨ
- 二(ロ) 試合ニ於テ勝利ヲ得ヘキ要訣ヲ述ヘヨ
- 三、手旗通信所ノ位置選定上願慮スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 四、左記「モールス」符號ヲ譯セヨ

測 圖 學

一、左記事項ヲ圖上相當番號ノ位置ニ圖式ニ依リ記

號及註記ヲ以テ記入セヨ

- 1 學校
- 2 村役場
- 3 水車
- 4 墓地
- 5 木橋
- 6 竹林
- 7 徒涉場
- 8 堆土(高さ五米)
- 9 針葉樹林
- 10 神社



(二時間)

- 二、二萬五千分一ノ縮尺ヲ作製セヨ
- 三、水平曲線ノ種類ヲ圖示説明セヨ
- 四、二十萬分一帝國圖及五萬分一、二萬五千分一、一萬分一地形圖於テ圖上距離四厘五耗ハ實距離幾何ナリヤ

陸軍演習令、軍隊衛生學

一般中隊 (二時間)

- 一、突撃ニ方リ兩軍接近距離ニ就テノ禁制ヲ述ヘヨ
- 二、小銃、輕機關銃空包發火ヲ爲スニ方リ嚴守スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 三、腹腔內臟器ヲ列記セヨ
- 四、出血ノ種類及其特徵ヲ述ヘヨ
- 五、薩瓦斯攻擊ニ對スル防護上ノ著意ニ就テ述ヘヨ
- 六、戰場ニ於ケル傷者手當上ノ注意ヲ述ヘヨ

陸軍演習令、軍隊衛生學

機關銃隊 (二時間)

- 一、一般中隊ニ同シ
- 二、機關銃、歩兵砲空包發火ヲ爲スニ方リ嚴守スヘキ件ヲ述ヘヨ

三、四、五、六 一般中隊ト共通

國語作文

(二) 時間

一、次ノ文章ノ傍線ノアル語ニ振り假名ヲ施セ

玉蜀黍や、芋の葉の影の、長く短くうつれる畑道を行き過ぐれば爪先あがりの草原なり。山百合、女郎花、撫子など咲きみだれ、露きら／＼と光りて無数の玉を飾り、蟲の聲繁くして雨に似たり。行くに随ひて、はじめは仰ぎ見し足柄、箱根の連山も、愛鷹の諸峯も、次第に低くなりて、岡の如く、堤の如く、はては平地の如し。只富士山のみ、夜霧の奥に、巍然として聳え、我を喜び迎ふるものゝ如し

二、次ノ熟語ニ讀ミ假名ヲ附シ且ツ之レヲ解釋セヨ

- (イ) 喧傳 (ロ) 蟻垤 (ハ) 流造素木 (ニ) 檜皮葺

三、左ノ文章ヲ解釋スヘシ

他民族の血液を多く混ぜざる我が民族の血統が、既に清浄なり。加之、我が國民は善を好みて惡を憎み、正に就きて邪を排し、直を愛して曲を嫌ひ、弱を扶けて強を挫き、よく忠によく孝に、よく義によく勇に、風流さへ解して、物のあはれを知れる清浄なる人間なり

四、左ノ熟語ノ誤字ヲ訂正スヘシ

- (イ) 嚴蕭 (ロ) 衝動 (ハ) 儒絆

五、次ノ文章ヲ漢字假名交リ文ニ書キ改メヨ

- (イ) 無道人之短、無説己之長 (ロ) 山儉入奢易、由奢入儉難

數學

(二) 時間

(1) 次ノ各式ノ答ヲ記セ(Cハ演算ヲモ記セ)

(A) $5a - 7b - 4a + 3b$

(B) $\frac{8}{21}a^2x^4y \times (-\frac{7}{2}a^3x)$

(C) $6a^3 + 7a^2 - 29a + 12$ ヲ $3a - 4$ ニテ除セ

(2) $(x-5)(x-4) + 8 = x^2 - 2(3x-11)$ ヲ解ケ

(3) 上茶 10 斤ト中茶 12 斤ト下茶 15 斤ト同シ價ナリ、各 1 斤ノ價ノ和ハ 3 圓ナリト云フ、1 斤ノ價各如何

(4) 1 升ハ幾立ナルカ小數第四位ヲテ求メヨ (1 升辨ノ内法ハ 4 寸 9 分平方 = 深サ 2 寸 7 分ナ

- (5) 或ル距離ヲ毎時 5 杆ノ速サニテ行カハ毎時 3 杆ノ速サニテ行クヨリモ 4 時間早ク到着スヘシト云フ、然ラハ此ノ距離ハ幾何ナルカ

物理化学

(一時間)

- (1) 電磁石ノ構造ヲ説明シ之ヲ利用セル器械ノ名稱ヲ二ツ記セ
 (2) 驟雨前ハ蒸シ暑シ雨後ニ清涼ヲ覺ユルハ何故カ
 (3) 高所ヨリ墜セ降リシ際足首、膝、等ヲ屈伸シテ「パネ」ノ如キ役目ヲナサシムル理由如何
 (4) アルキミデス曰ク「余ニ足場ト楨杵ヲ置ク支點トヲ與ヘラルレハ余ハ地球ヲモ動カシテ見セル」ト、何故カカル事ヲ云ヒ得ルカ
 (5) 電車、汽車ノ「レール」ノ急ニ彎曲セル部分ハ必ス内方ヲ低クシ外方ヲ高クス何故ナルカ

英語

(一時間三十分)

- (1) 次ノ言葉ヲローマ字ニテ書カ
 (A) 飛本 (B) 本妙寺 (C) 水前寺 (D) 攻撃精神 (E) 協同一致
 (2) 次ノ英語ヲ國語ニ直セ

- (A) a tent
 (B) a horse.
 (C) a knapsack.
 (D) a sabre.
 (E) a Japanese steamship.

(3) 次ノ英文ヲ國文ニ直セ

- (A) This is a gun.
 (B) That is a bayonet.
 (C) Where are the pen and the inkstand?
 (4) 次ノ單語ヲ英語ニ直セ

- (A) 犬 (B) 鳥 (C) 椅子 (D) 軍人 (E) 運動場
 (5) 次ノ國文ヲ英文ニ直セ

- (A) ソノ男ノ子ハ誰カ
 (B) ソノ血ノ中ノソノ魚ヲ見

熊本教導學校第三期學生後期試驗問題

服 務

(二時間三十分)

- 一、左記事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 兵營トハ如何ナル處ナリヤ
 - (ロ) 兵營生活ノ目的
- 二、患者受診ノ爲内務班長ト中隊週番下士相互間ノ手續及週番下士ノ處置ヲ述ヘヨ
- 三、左圖ニ所要(點線ヲ附シアルモノ)ノ名稱ヲ記入シ且ツ之ニ對シ保革油使用量及塗油スヘキ部位ニ就テ知ル所ヲ述ヘヨ(但シ實際ノ問題ニハ左記ノ名稱ナシ)



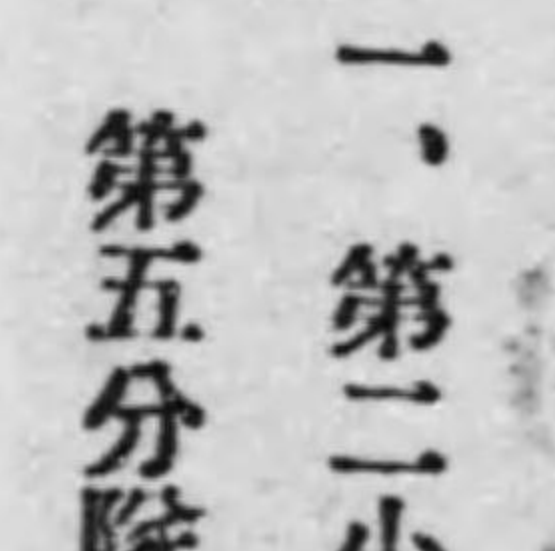
- 四、左記事項ヲ説明セヨ
 - (イ) 衛兵ノ兵器ヲ使用シ得ル場合
 - (ロ) 中隊兵器掛下士ノ任務
 - (ハ) 給養定量ニ於テ現ニ當校ニテ實施シアルモノ

歩兵操典及戰鬪綱要

一般 中隊 (二時間三十分)

- 一(イ) 教練ニ於テ精神ヲ充實セシムル理由及教練實施上ノ根本著眼ヲ述ヘヨ

- (ロ) 歩兵ハ戰團中撒毒地域ニ遭遇セシ際如何ナル審意ヲ要スルヤ
- 二(イ) 左記事項ヲ述ヘヨ
 - 1 小隊疎開後ニ於ケル分隊ノ隊形ハ誰カ選定スルヤ
 - 2 疎開セル小隊ノ前進停止ハ誰カ命スルヤ
 - 3 防禦ニ於ケル射撃開始ハ誰カ命スルヤ
 - 4 防禦ニ於ケル火線分隊ノ未タ射撃ヲ開始セサル間誰カ敵情ヲ監視スルヤ
 - (ロ) 射撃位置ニ就キ速ニ射撃ヲ開始スル爲ニハ爲シ得ル限り如何ナル事項ヲ散兵ニ指示スヘキヤ又射撃開始ヲ迅速ナラシムルヲ必要トスル理由
- 三、散開セル小銃分隊ノ射撃開始後ニ於ケル各種前進法ヲ圖示シ特ニ其前進法ニ就テ顧慮スヘキコトヲ述ヘヨ
- 四(イ) 夜間攻撃ニ於ケル輕機關銃分隊及擲彈筒ノ用法ヲ述ヘヨ
- (ロ) 防禦支點ノ夜間配備ニ於テ晝間ト相違ノ點ヲ述ヘヨ
- 五、戰況
 - 一、第二小隊(イ)間ノ敵ヲ攻撃中ニシテ其隊勢及敵情要圖ノ如シ



二、第五分隊ノ射撃中止ニヨ

リ小隊ノ前進更ニ困難ヲ加ヘタリ

【問題】

第五分隊長ノ處置

(故障排除後ノ處置ヲ含ム、

三、圖示シ得ル事項ハ要圖ニ圖

示セヨ)



機關銃隊



一、一般中隊共通

步兵操典及戰團綱要

二(1) 左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 戦闘ノ爲ノ前進間戦況ニ應シ機關銃分隊間ノ距離、間隔ヲ開キタル後ニ於テ要スレハ誰カ分隊ノ隊形ヲ選定スルヤ

(ロ) 戦況ニ基キ機關銃小隊間ノ距離、間隔ヲ開キタル後ニ在リテ卸下ハ誰ノ命令ニ依ルヤ

(ハ) 小隊長ノ指揮下ニアル平射砲分隊ノ射撃ハ誰ノ號令ニ依ルヤ

(ニ) 曲射砲小隊ノ射撃ハ通常誰ノ號令ニ依ルヤ

(2) 小隊長ノ指揮下ニアル機關銃分隊長カ屢々獨斷ヲ以テ分隊ノ射撃ヲ指揮セサルヘカラサル理由並ニ之カ爲戦闘間常ニ如何ナルコトヲ知リアルヲ要スルヤ

三、攻撃ニ於ケル平射砲及曲射砲ノ陣地ハ敵ヨリ如何ナル距離ニ選定スルヲ可トスルヤ且ツ其理由ヲ述ヘヨ

四、機關銃ノ分解搬送及二人搬送ノ利害ヲ述ヘ且ツ各一例ヲ舉ゲヨ

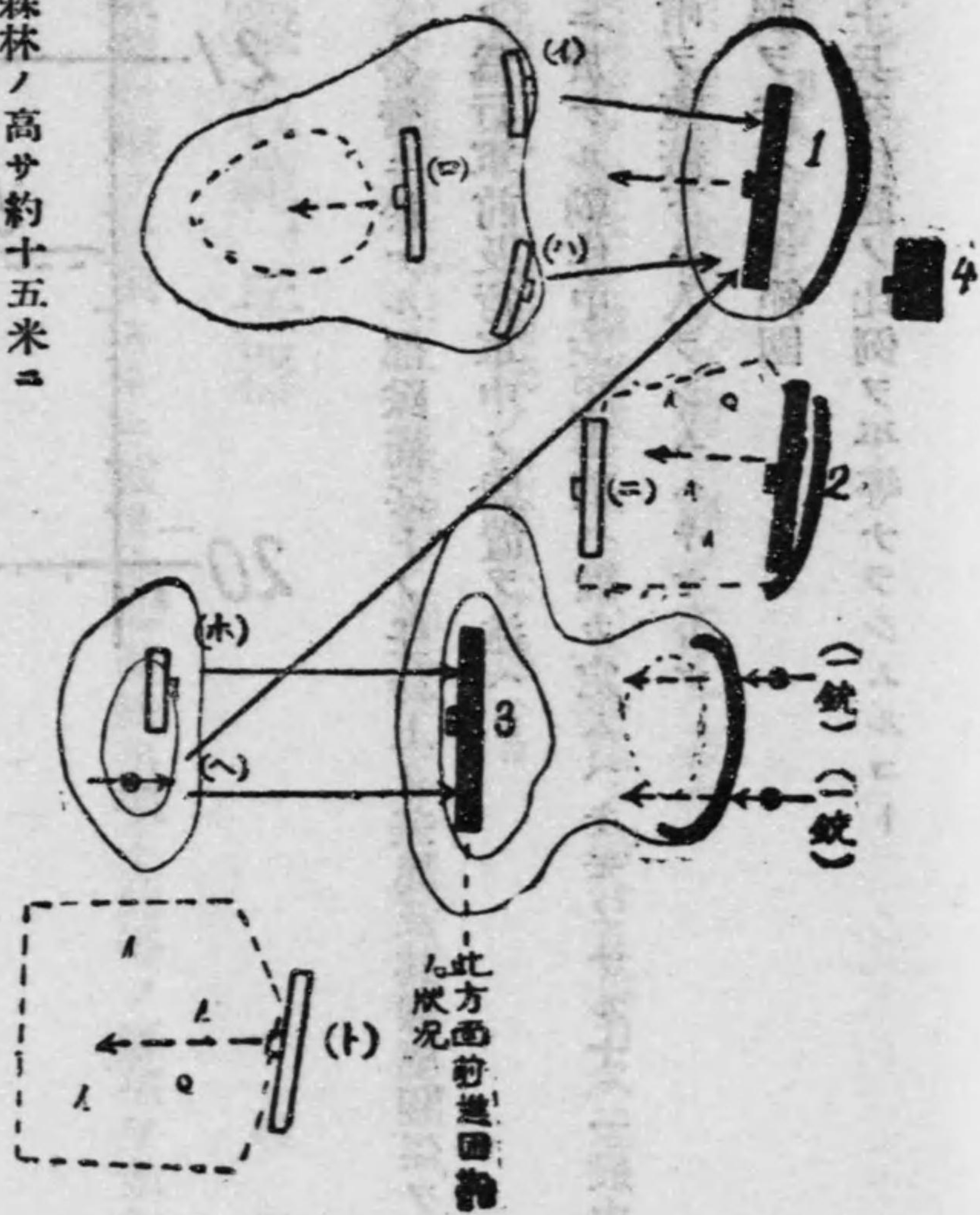
五、戦況

我カ第一線ハ敵陣地ヲ奪取シ追撃ニ移リツツアリテ彼我ノ狀況要圖ノ如シ

【問題】

我カ機關銃ハ何處ニ陣地ヲ選ヒ何レノ目標ヲ射撃スルヤヲ圖示シ且ツ其理由ヲ簡單ニ記入セヨ

此附近ノ森林ノ高サ約十五米ニシテ展望ヲ妨クルモ散兵ノ通過ヲ許ス

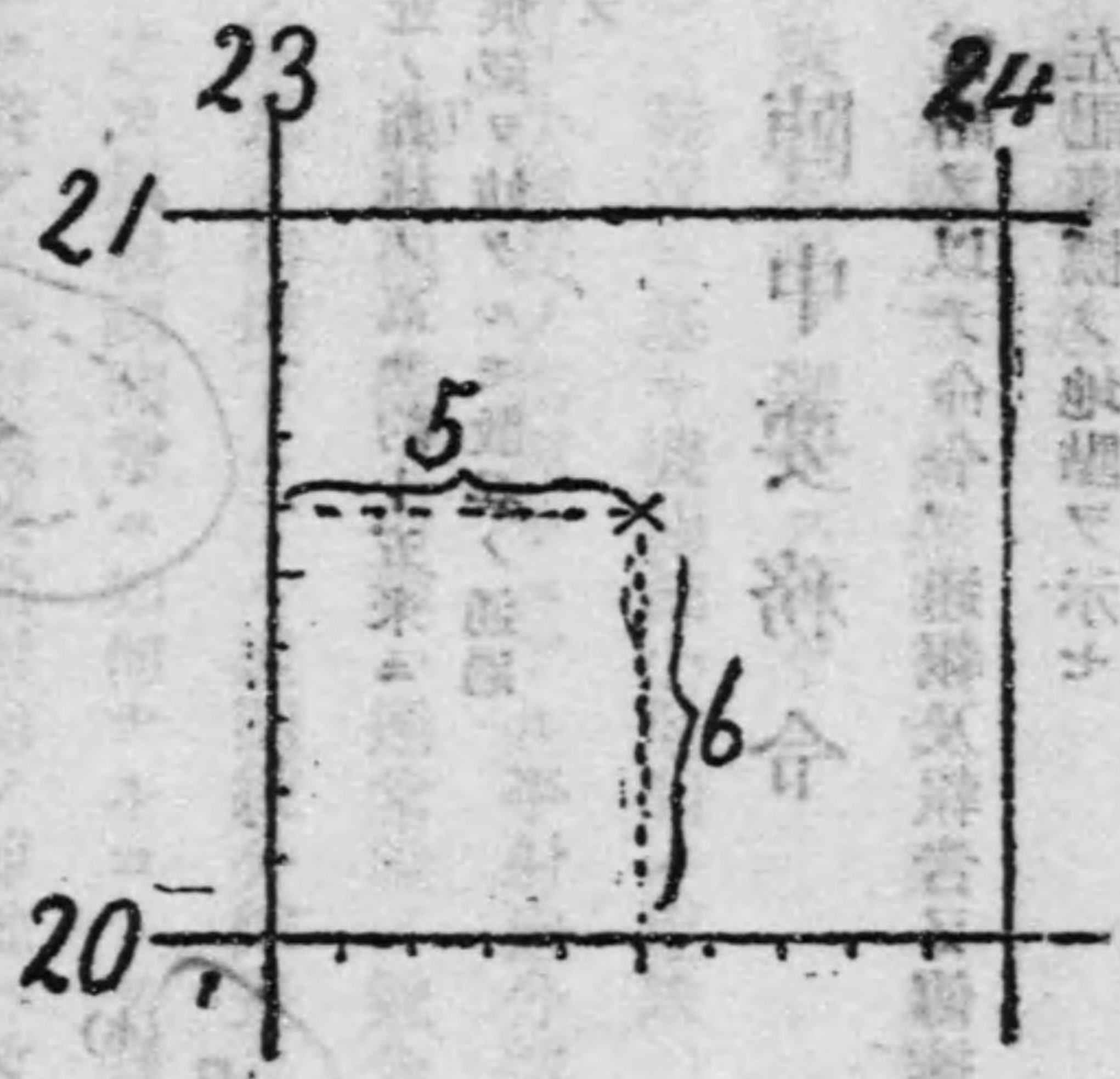


陣中要務令

一般中隊・機關銃隊共通 (二時間三十分)

(イ) 電話ヲ以テ命令、通報及報告ヲ傳達スルトキノ注意ヲ述ヘヨ

(ロ) 左記座標ノ地點ヲ示セ



- 二、合營衛兵ト合營ニ於ケル部隊衛兵トノ任務上ノ差異及其隸屬關係ヲ述ヘヨ
- 三、喝病豫防ノ爲行軍前及行軍中ノ處置ヲ述ヘヨ
- 四(甲) 小哨ニ於ケル動作中左記事項ハ誰カ定ムヘキモノナルヤ(一般中隊ノミ)
 - (イ) 小哨ヲ掩蔽下ニ入ラシムヘキヤ否ヤ
 - (ロ) 假眠ヲ許スヘキ範圍
 - (ハ) 下士卒休憩ノ比例ヲ平等ナラシムルコト

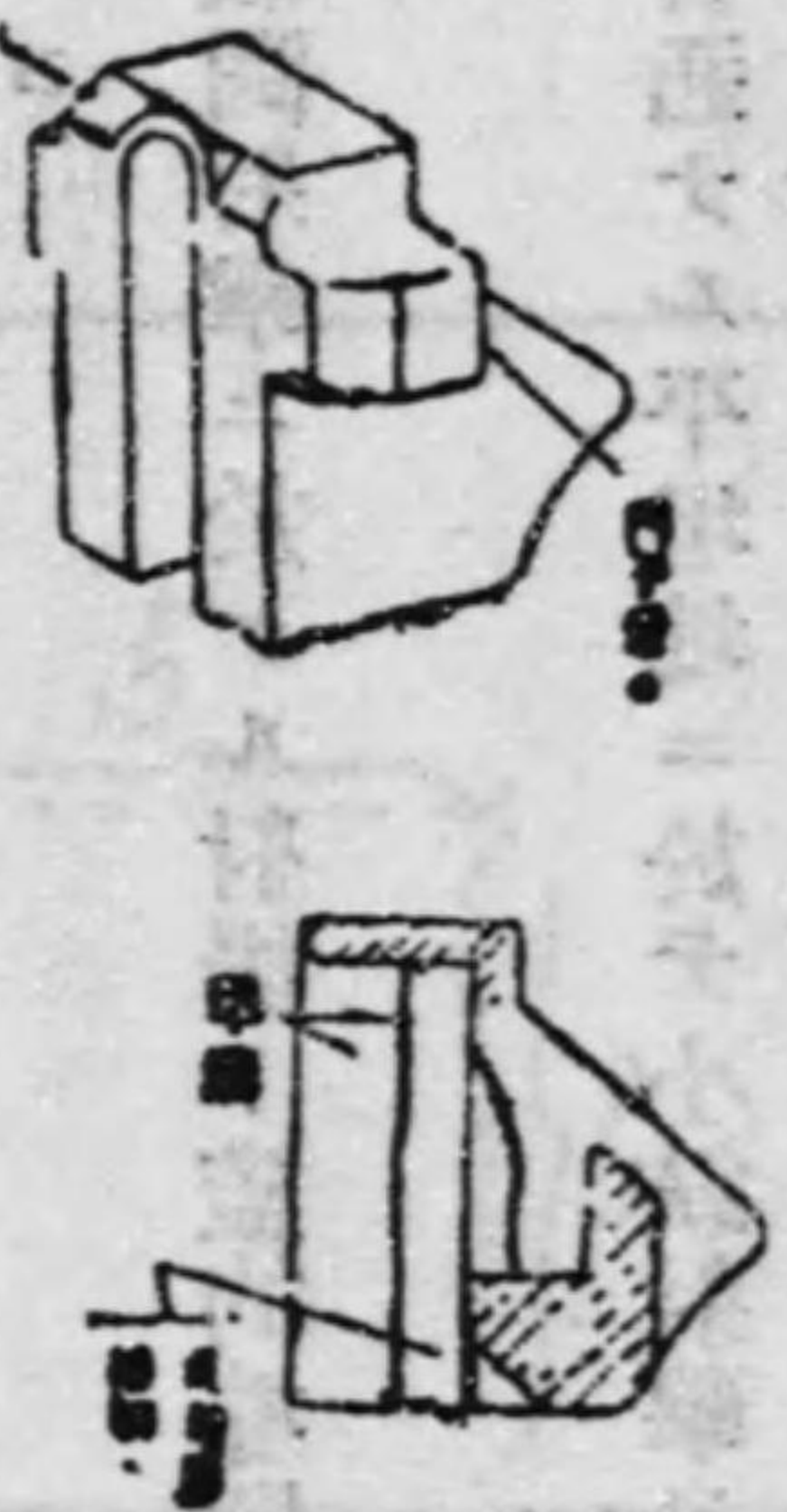
- 五、(五) 焚火シテ可ナリヤ
- (ホ) 背囊ヲ卸スヤ否ヤ
- (ハ) 銃劍、雜器及水筒ヲ身體ニ纏フヘキヤ否ヤ
- (乙)(イ) 機關銃ヲ射撃部隊トナスヘキ各種ノ場合及兵力ヲ述ヘヨ(機關銃隊ノミ)
- (ロ) 前哨ニ屬スル機關銃ノ配置法ヲ述ヘヨ
- 五、歩兵大隊以下彈藥補充ノ主ナル系統ヲ圖示セヨ(一般中隊ノミ)

射撃教範、兵器

一般中隊 (二時間三十分)

- 一、小銃各個戰術射撃ヲ計畫スルニ當リ主要演練事項ト此等ノ事項ヲ如何ナル程度ニ要求スヘキヤニ就テ述ヘヨ
- 二、部隊戰術射撃ニ於ケル射場ト監的壕間ノ連絡方法竝ニ之カ危害豫防上特ニ注意スヘキ事項ヲ述ヘヨ
- 三、土質普通ナル平坦地ニ於テ小銃射撃ヲ行フ時目標ノ前後ニ反跳スル彈丸ノ多寡ニ依ル射撃效力觀測ノ標準ヲ述ヘヨ
- 四、三八式歩兵銃ノ遊底閉鎖不確實ナル場合竝ニ擊發ノ瞬時ニ於ケル銃尾機關ノ避害作用ニ就テ説明

七ヨ
五、左圖(輕機關銃門子)中線ヲ附セル部分ノ用途ヲ記入セヨ



射撃教範、兵器ニ關スル事項

機關銃隊 (二時間三十分)

一、初年兵應用射撃ヲ計畫スルニ當リ主要演練事項ト此等ノ事項ヲ如何ナル程度ニ要求スヘキヤニ就テ述ヘヨ

二、機關銃ヲ以テスル飛行機射撃ノ限界、採用照尺度、照準點及射法ヲ述ヘヨ

三、左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 平射歩兵砲射撃ノ射彈ヲ觀測シ得ル距離

(ロ) 曲射歩兵砲代用彈射撃ニ於ケル監的掛ノ位置

四、十一年式平射歩兵砲閉鎖機ノ閉栓作用ヲ述ヘヨ

五、左圖(三年式機關銃得子)中X印ヲ附セル部分ノ用途ヲ記入シ併セテ相互ノ關係ヲ明カニセヨ



作業

一般中隊機關銃隊共通 (二時間)

一、散兵壕ニ於ケル射撃設備ノ要部中左記ニ就テ説明セヨ

(イ) 照準高 (ロ) 臂座 (ハ) 内斜面

二、障碍物ノ目的ヲ述ヘ且ツ其種類ヲ列記セヨ

三、左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 偽裝ノ目的 (ロ) 作業ヲ迅速ニ竣工スヘキ要訣

四(イ) 既設散兵壕ヲ利用シ輕機關銃掩體ヲ設クル要領ヲ述ヘヨ(一般中隊ノミ)

(ロ) 既設ノ壕ヲ利用シ之ニ平射歩兵砲ノ掩體ヲ設備スル要領ヲ述ヘヨ(機關銃隊ノミ)

軍制學、軍隊教育令

(二) 時間

- 一、左記ノ者(兵卒)ハ兵役區分ノ何レニ屬スルヤ
 - (イ) 教育召集ヲ受ケ在郷軍人トナリアル者ノ五年目
 - (ロ) 現役ヲ終リ八年目
 - (ハ) 現役ニ適スル者ニシテ現役又ハ第一補充兵後ノ何レニモ徵集セラレサル者ノ十年目
 - (ニ) 現役トシテ昨年一月十日ニ入營シ本年七月事故チク退營シタル者ノ本年九月
- 二、左記事項ニ就テ簡單ニ述ヘヨ
 - (イ) 充員召集 (ロ) 簡閱點呼ノ目的
 - 三、現役歩兵科下士ノ補充法ヲ述ヘヨ
 - 四、左記ノ處ハ軍隊、官衙、學校、特務機關ノ何レニ屬スルヤ
 - (イ) 聯隊區司令部 (ロ) 陸軍教化隊 (ハ) 軍事參議院 (ニ) 憲兵隊
 - (ホ) 師團司令部
 - 五、軍隊ニ於ケル初年兵第一期教育ハ他ノ期ニ於ケル教育ニ比シ特ニ力ヲ盡サ、ルヘカラス其理由ヲ述ヘヨ

六、上等兵候補者教育ノ目的ヲ述ヘヨ

歩兵通信教範、軍隊衛生學

(二) 時間

- 一、筆記電話ニテ命令傳達中受信者ヨリ左記事項中〇印ノ部分字句不晰ノ度問アリ處置如何
- 四、第一大隊ハ豫定ノ線ニ直ニ展開スヘシ
- 二、左記事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 電鈴式電話器ヲ以テ通話スル際左ノ場合ノ著意
 - 1 夜間敵ニ近キトキ
 - 2 強風中
 - (ロ) 小地棒ノ位置トシテ適當ナル場所ト本適當ナル場所
- 二、兵食醸立作成ニ就キ必要ナル事項ヲ列記セヨ
- 二、法定傳染病ノ名稱ヲ記セ。

國語作文

(二) 時間

一、次ノ文章ヲ解釋セヨ

畏くも 先帝陛下に於かせられては、詔書を下して、國民精神の振作更張の大綱を擧げその嚮ふところを示し給ふたのである。特に吾等國民の須臾も忘るべからざる點は、その冒頭に於て國家興隆の本は國民精神の剛健にありと宣はせられ、而して痛く浮華放縱の習と輕佻詭激の風を戒め給ふたことである

二、左ノ文章ノ片假名ノ下ノ括弧内ニソレソレ相當スル漢字ヲ書ケ

月清きその雪の夜、ムリヤウ()のカンガイ()は發して十七文字となる。實によくフクシウ()のシンケウ()とホンタイ()とを捉へ得て清淨の美を極めたりと謂ふべし

三、次ノ文章ノ漢字ニ讀ミ假名ヲツケヨ

光堂は三代の棺を納め三尊の佛を安置す、七寶散り失せて珠の扉風にやぶれ、金の柱霜雪に朽ちて既に頽廢空虚の叢となるべきを、四面新に圍んで藁を覆うて風雨を凌ぐ

四、左ノ文章中ノ傍線ヲ付シアル部分ヲ解釋セヨ

池をめぐつて繁茂した樹林が物凄(イ)いほど静(イ)に淀んで居る水面に濃く淡く其の縹々(イ)した陰影を落して居る光景は幽遠(イ)と云はうよりも唯もう神祕(イ)の仙境である

(イ) (ロ)

(ハ) (ニ)

五、次ノ片假名ノ熟語ヲ適當ナル漢字ニテ下ノ括弧内ニ書ケ

ソモソモ() モチロン() イハユル() ワツカ()

タトハ() ヤガテ() モンヤ() サツソク()

數 學

(二) 時 間

(1) $5x - 2y = 7$

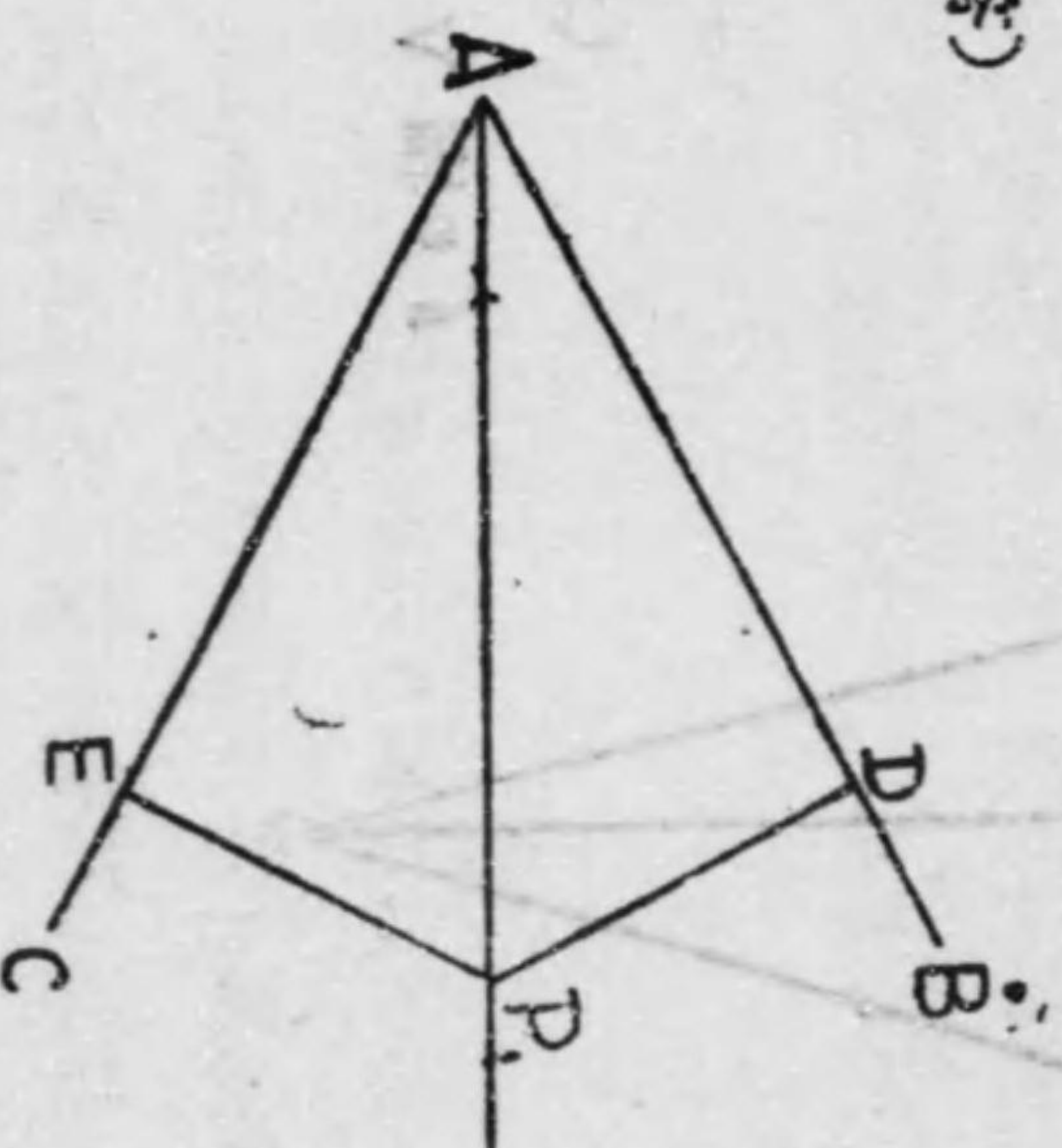
ヲ解ケ

(2) $2x + 3y = 18$

(答) $\begin{cases} x = \\ y = \end{cases}$

(2) 職工アリ働キツ日ニハ、60 錢ヲ受取リ休ミツ日ニハ、25 錢ノ食費ヲ支拂フヘキ約束ニテ 50 日間ニ 23 圓 20 錢ヲ得タリト云フ職工ノ働キツ日數如何 (答)

(3) BAC ノ二等分線 AP 上ノ任意ノ一點 P ヲリ此角ノ二邊ニ到ル距離 PD, PE ハ相等シキコトヲ證セヨ



- (4) $\triangle ABC =$ 於テ $AB=25$, $AC=26$, $BC=17$ ナルトキハ A 點ヨリ
邊 $BC =$ 下セル垂線ノ足ヲ H トセハ BH ノ長サ如何 (答)



- (5) 歩兵カ速歩ニテ 1 時間ニ行進スル距離ヲ里町間尺ニテ表ハセ (答)

物理化學

(二時間)

- (1) 次ノモノハ何々ヲ其ノ原料トシテ製造スルモノナルカ
 (A) 構火藥(メソクワヤク) (B) 黄色藥(ホウシヨクヤク) (C) = トロダグリセリン
 (D) ノキタロム線 (E) 活字金(クワツジキン)
 (2) 硫酸ノ製造法ヲ略記セヨ

- (3) 次ノ術語ヲ説明セヨ
 (A) 同素體 (B) 單體 (C) 酸化 (D) 還元 (E) 比重
 (4) 斥候ニ出テタル兵士アリ切リタタル如キ岩壁トニ立チテ地面迄ノ距離ヲ測定セントシテ石ヲ落セシニ途中ニテ障害セラルルコトナクシテ地面ニ達セシヲ見タリト云フ其際ノ所要時間ハ3秒ナリシト云フ地面迄ノ距離ハ何程ナルカ
 (5) 望遠鏡ノ理ヲ圖示シテ説明セヨ

熊本第四期學生素養検査學科問題

歩兵操典

一般中隊 (一時間)

一、左記事項ヲ述ヘヨ

- (イ) 兵卒教育ノ要ハ其動作ノ巧妙ニアラスシテ熟練ニ在リト言フ熟練ハ如何ニシテ求メ得ヘキヤ
- (ロ) 1 前進ノ記號 2 散開ノ記號 3 射撃中止ノ記號

二、左記事項ヲ述ヘヨ

- (イ) 速歩行進ニ於テ特ニ要求シアル事項
- (ロ) 散兵ノ前進間射撃ノ目的ヲ有セスシテ停止セシムル爲ノ號令及此場合兵卒ハ停止ノ爲如何ナル注意ヲ要スルヤ

三、左記事項ヲ述ヘヨ

- (イ) 一列側面縦隊ニテ行進シアル分隊ヲ六歩ノ間隔ニ右ヘ其場散開ヲ命セントス號令如何
- (ロ) 散開セル分隊ヲ區分シテ前進セシムル場合分隊長ノ動作如何

四、左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 輕機關銃ノ射法ハ通常數發毎ノ點射ヲ用フルハ何故カ
(ロ) 輕機關銃分隊ノ有スル小銃ハ如何ナル爲ニ使用スルカ

機關銃隊 (一時間)

- 一、疎開ノ目的ヲ述ヘヨ
- 二、機關銃射擊ニ於テ微蕪射ハ如何ナル如合ニ應用スヘキヤヲ述ヘヨ
- 三、攻撃ニ於ケル平射砲ノ陣地ハ勉メテ中距離以內ニ選定スルヲ可トスト言フ理由ヲ述ヘヨ
- 四、曲射砲射擊ニ於ケル標定點選定上ノ著意ヲ述ヘヨ

陣中要務令

一般中隊機關銃隊共通 (一時間)

- 一、斥候勤務ニ必要ナル性質ヲ述ヘヨ
- 二、駐軍間ニ於ケル對空監視哨ノ一般守則ヲ述ヘヨ
- 三、行軍ニ就テ左記事項ヲ述ヘヨ
 - (イ) 行進間道路ノ一側ヲ虛ウスル理由
 - (ロ) 左記部隊間ニ配置セラレタル連絡兵ハ何レノ部隊ヲ基準トシテ距離ヲ保持スルヤ
 - 1 尖兵ト尖兵中隊間
 - 2 尖兵中隊ト前兵間

四、舍營間ニ於ケル警報ノ種類ヲ述ヘヨ

射擊教範、兵器

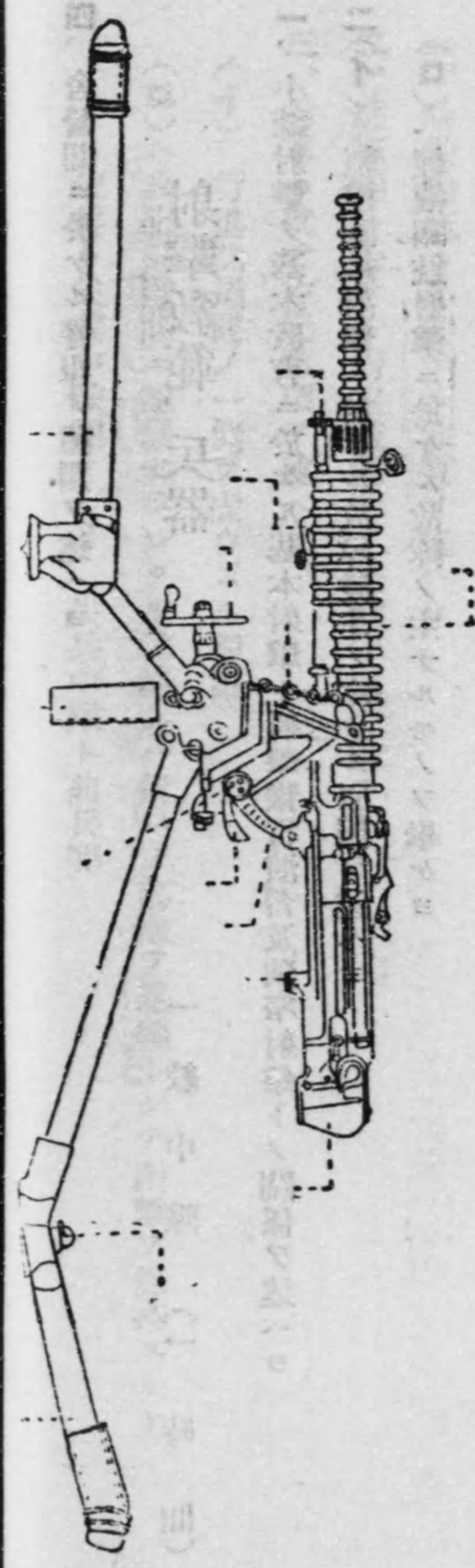
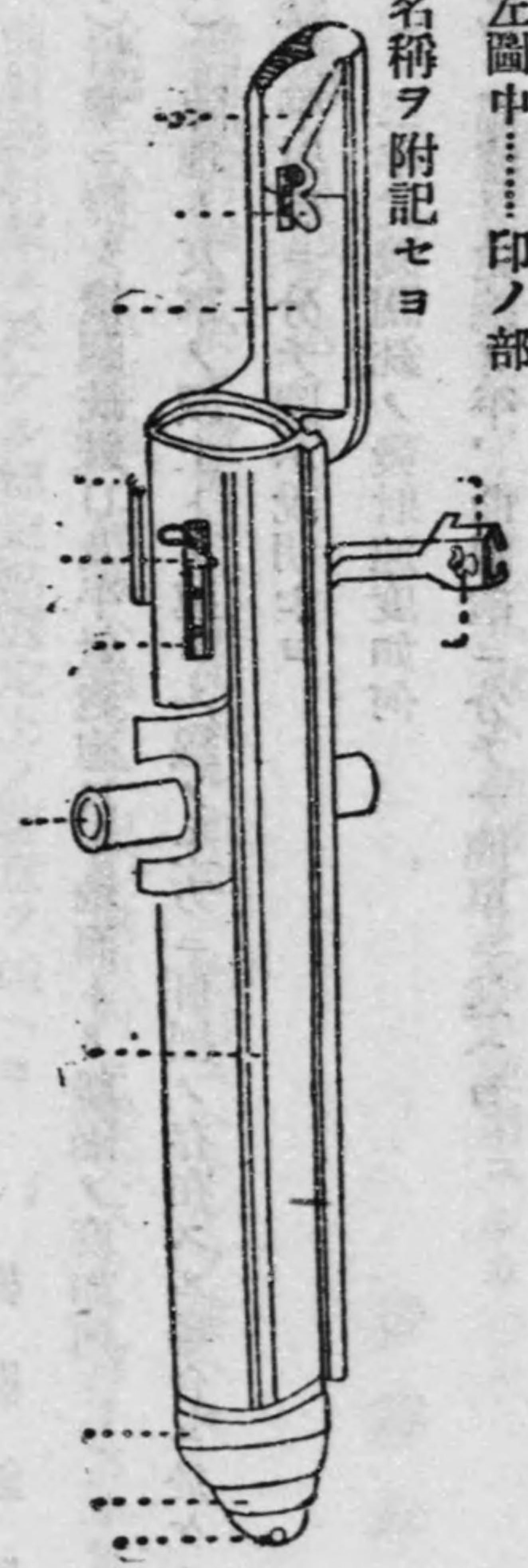
一般中隊 (一時間)

- 一、小銃射擊ノ基本教育ニ於ケル基本射擊ト射擊豫行演習及狹窄射擊トノ關係ヲ述ヘヨ
- 二(イ) 輕機關銃射擊ニ於ケル故障發生ノ主ナル原因ヲ述ヘヨ
- (ロ) 輕機關銃射擊ニ於ケル故障ノ主ナルモノヲ舉ケヨ
- 三、輕機關銃射擊ニ於テ活塞後退不足ノ原因ヲ列舉セヨ
- 四、兵器保存ノ要訣ヲ述ヘヨ

機關銃隊

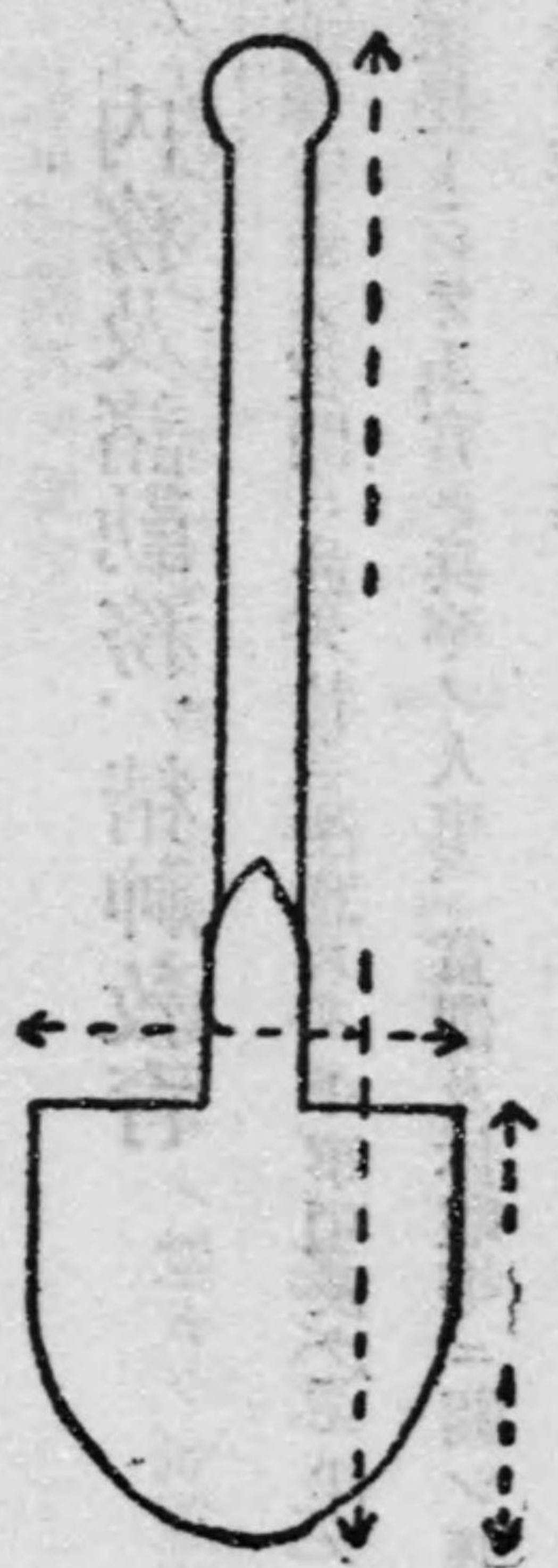
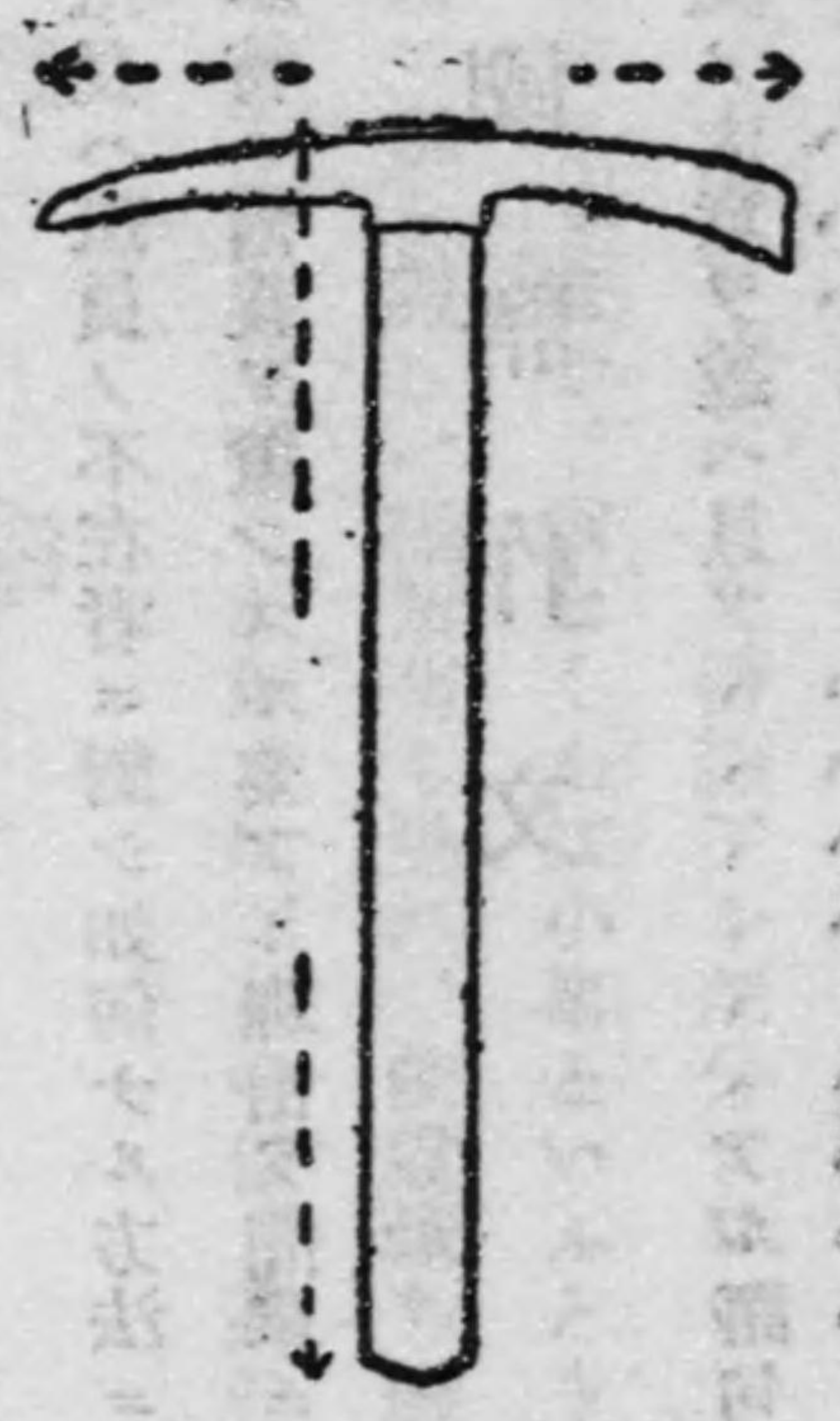
- 一(イ) 射擊ニ際シ機關銃銃口及平射砲砲口ト地面トノ離隔ノ度如何
- (ロ) 陣地ト友軍ノ頭上トヲ連ヌル線ノ上方ニ目標ノ存在スル場合ニ於ケル超過射擊ノ限界ヲ機關銃、平射砲ニ分チ圖示説明セヨ
- 二(イ) 三年式機關銃ノ發射速度如何
- (ロ) 偏流ノ定義ヲ平、曲兩砲ニ分チテ簡單ニ述ヘヨ
- 三、左記事項ヲ述ヘヨ

(イ) 機關銃射法ノ種類 (ロ) 歩兵砲試射ノ種類 (ハ) 曲射砲ニ各種托筒ヲ設ケアル理由
 四、左圖中……印ノ部
 ニ名稱ヲ附記セヨ



野戰築城、體操、劍術教範 一般中隊機關銃隊共通 (一) 時 間

(イ) 左圖ニ寸度ヲ「メートル」法ニテ記入セヨ



(ロ) 散兵壕ノ直線部ハ成ルヘク八米以下トシ且ツ梯次又ハ屈折セシムル理由如何
 二、主ナル障害物ノ名稱五ヲ列舉セヨ

- (F) 信、長、耐、忍、進、臣、勤、王、孝、行、謹、慎
- (G) 赤十字社、谷干城、佐野常民、彰義隊、松蔭、光園
- (H) 産、業、農、民、工、業、事、業、家、業
- (I) 吉、宗、海、防、マ、シ、ヤ、白、石、儉、約、奢、侈
- (J) 國、家、國、民、家、庭、軍、隊、鐵、道、警、察

(十分間)

(ロ) 次の番號の右の文字を皆使つて答の次になるべく短く文章を綴れ若し文字が足りなければ他の文字を加へてもよい

- (5)(A) 忠義、滅亡、國家、臣民
- (B) 決心、失望、反復、喜悅
- (C) 球、先生、泣く、子供
- (D) 涙、胸、感動
- (E) 夜、星

仙臺教導學校第四期前期試験問題目次

服務	一	體操、劍術、通信教範	四
步兵操典	一	國語	五
陣中要務令	三	數學	六
射擊教範、兵器	三	物理化學	七
作業	四		

仙臺教導學校第四期後期試験問題目次

服務	八	軍制	一三
步兵操典	九	衛生學	一四
陣中要務令	一〇	國語作文	一四
射擊教範、兵器	一一	數學	一五
作業	一二	物理化學	一五

仙臺教導學校第五期前期試験問題目次

服務	一	射擊教範、兵器	四
步兵操典	一	作業	五
陣中要務令	三	體操、劍術、通信教範	五

國語作文……………六
 物理化學……………八
 數學……………八

仙臺第五期學生後期試驗問題目次

服務……………一〇
 其他……………一七
 步兵操典……………一七
 國語作文……………一七
 陣中要務令……………一四
 數學……………一八
 射擊教範、兵器……………一五
 物理化學……………一九

仙臺教導學校第四期學生前期試驗問題目次
 仙臺教導學校對第四期學生前期試驗問題目次

仙臺教導學校第四期學生前期試驗問題

(昭和六年五月)

服 務 ○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊

(二 時 間)

- 一、部下統御ノ要訣如何
- 二(一) 内務班長ノ職務(日常ノ業務ヲ除ク)ヲ問フ
- (二) 内務班長トシテ患者ノ早期發見ノ要領如何
- 三、中隊週番下士ノ業務ニ就キ左ノ件ヲ問フ
- (一) 諸官退營後不時診斷ヲ要スル患者アルトキノ處置
- (二) 臨時延燈ヲ許可セラレタルトキノ處置
- (三) 週番上等兵ニ巡察ヲ命スルトキノ要領
- 四、三八式歩兵銃ノ引鐵機能上ノ故障及其主ナル原因ヲ述ヘヨ
- 四、三年式機關銃ノ結合ニ關シ普通検査ニ於テ特ニ注意スヘキ件如何

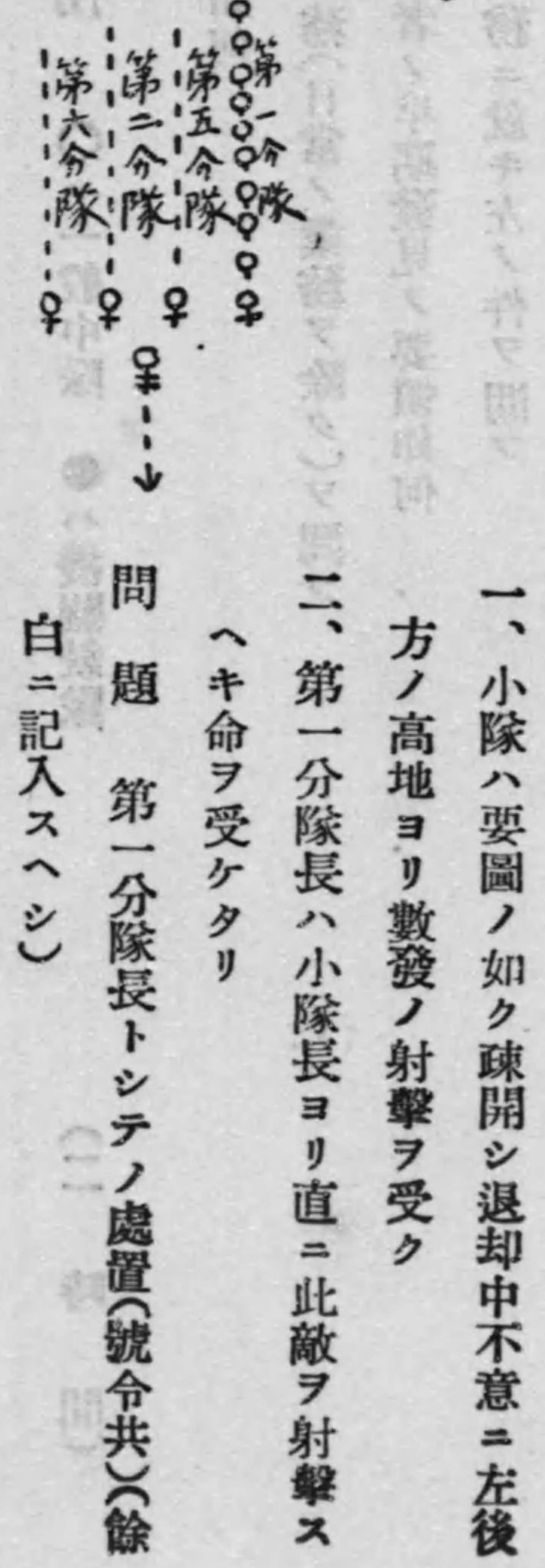
歩 兵 操 典

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二 時 間 半)

- 一、小銃分隊長トシテ照尺決定ノ要領ヲ述ヘヨ
- 一、機關銃兩分隊ノ交叉射撃ヲ行フ各場合ノ一例ヲ圖示シテ簡單ニ說明セヨ
- 二、小銃分隊長ノ敵陣内攻撃ノ要領ヲ述ヘヨ
- 二、機關銃ノ豫備陣地選定ノ目的及選定上特ニ著意スヘキ件ヲ述ヘヨ
- 三、防禦ニ於テ輕機關銃分隊ノ豫備陣地ヲ設クル目的及彈藥手配置ノ要領ヲ述ヘヨ
- 三、曲射歩兵砲射撃ニ於ケル標定點トハ如何ナルモノナルヤヲ說明シ且其選定ノ要領ヲ述ヘヨ
- 四、應用



- 備考 第三、第四分隊長ハ前方約百米ニアリテ行進中ナリ
- 四、應用、各種目標ニ對スル機關銃分隊長ノ射撃號令(詳細ハ省略ス)



陣中要務令

- 一、通報、報告記述ノ内容及附記スヘキ事項ヲ述フヘシ
- 二、左ノ諸件ヲ問フ
 - (イ) 戰勝ノ要訣ヲ簡單ニ述ヘヨ
 - (ロ) 巡察ノ任務
- 三、前進行ニ於ケル前衛ノ行動ノ準據ヲ述フヘシ
- 四、應用問題、軍隊符號、隊號、隊標等ヲ要圖上ニ記入セヨ(詳細ハ省略)

射撃教範、兵器

- 一、小銃輕機關銃射撃ニ於ケル被彈地ノ幅及縱長ハ射距離及被彈地ノ傾斜ニ依リ如何ニ變化スルモノナリヤヲ圖示シテ說明セヨ
- 二、次ノ字句ヲ說明セヨ(2)ハ圖示說明スルヲ要ス
 - (1) 平均點、躲避、平均彈著點、一密位
 - (2) 掃射地帶、安全界
- 三、輕機關銃射撃ニ於ケル彈著ノ遠近修正ノ要領ヲ問フ
- 三、機關銃射撃ニ於ケル彈著ノ遠近修正ノ要領ヲ問フ

- 四、十一年式輕機關銃ニ於テ遊底ヲ開クタメ槓桿ヲ一擧ニ十分後方ニ引キ活塞ヲ後退セシムル場合
活塞、門子、圓筒、擊莖、逆鉤、復坐發條ハ如何ナル關係ニ依リ如何ニ作用スルカヲ問フ
- 四、十一年式曲射歩兵砲ノ安全機ノ機能ヲ説明セヨ

作 業

(一時間半)

- 一、交通壕ノ高さ及底幅決定ノ標準ヲ問フ
- 二、構築物ノ假裝及遮蔽ニツキ左ノ件ヲ問フ
 - (1) 假裝及遮蔽ノ要訣
 - (2) 壕ヲ假裝スル要領
 - (3) 構築物ノ配置及形狀ニツキ注意スヘキ件
- 三、敵ノ歩兵火ノ下ニ在リテ散兵壕ヲ構築スル要領ヲ問フ
- 三、敵ノ歩兵火ノ下ニ在リテ機關銃ノ掩體ヲ構築スル要領ヲ問フ

體操、劍術、通信教範

(二時間)

- 一 運動ノ效果ヲ大ナラシメ疲勞ヲ少クシ且容易ニ運動ヲ繼續シ得シムル爲其配合上特ニ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

- 2 滑棒著地ノ際竝扛舉運動ノ際發生シ易キ外傷ノ種類ヲ舉ケ且其原因ヲ述ヘヨ
- 二、審判官裁決ノ標準ヲ述フヘシ
- 三、「モールス」通信ヲ以テ稍々長キ通信文ヲ送受スル場合ノ實施要領如何

國 語

(二時間)

- 一 左ノ文ヲ解釋シ且——線ノ漢字ニ假名ヲ施セ
彼の逸話は一々枚擧するに遑あらず少年時代の雀取りの失策は有名なる話なれば誰も聞き知りたらん。將軍が「以て大事を託するに足る」と感ぜられしも宜なりけり。この一事は以て彼の人となりを知るべし。
- 2 左ノ口語文ヲ文語體ニ直セ
其の他 御製の遺らぬ 天皇の 御中にも或は 御製はあつても世に傳はらなかつた 御方もおはしますであらうから、殆ど歴代の 天皇は皆和歌を詠じ給うたと申しても宜しい。其れ故に 天皇にして歌聖におはします 御方も少なくない。
- 二甲、左ノ文ニ讀ミ假名ヲ附シ解釋セヨ
1 亂離塗炭の苦に陥らん 2 綽々として餘裕あり

3 彼弱年にして既に此の吞牛の氣あり

二乙、左ノ語ヲ用ヒテ單文ヲ作レ
況んや のみならず 寧ろ 果して

三、左ノ文ノ片假名ヲ漢字ニ直セ

櫻花ランマンたり。

テキガイ心。

前途リヤウエンなり。

敵にニクハクセリ。

敵陣をフンサイセリ。

舉國イツチ。

ヒヤウロウ。

ダンヤク。

武士のチジヨクなり。

人間タウゼンの義務なり。

數 學

(二 時 間)

1. 騎兵アリ毎日12時間ツツ3日間馳セテ216籽ノ所ニ達セリ, 然ラハ毎日10時間ツツ馳セテ324籽ノ所ニ達センニハ幾日ヲ要スルカ。

2. 次ノ兩式ヲ因數ニ分解セヨ

1 $25a^2 - 16b^2$ 2 $4a^2x^2 + 4abx + b^2$

3. 次式ヲ簡單ニセヨ

$a - [3b + \{3a - (a - b) + 2a\}] + 4b$

4. 矩形ノ地面アリ, 其各邊ヲ2米増ストキハ面積220平方米ヲ増シ若シ長サヲ5米増シ幅ヲ5米減スルトキハ面積ハ185平方米減ストイフ, 其ノ面積ヲ求ム

物 理 化 學

(二 時 間)

1. 彈道ノ大略ヲ圖示シ何故ニ斯ノ如キ形トナルカヲ略説セヨ

2. 電磁石ヲ圖解シソレヲ應用セル機械或ハ裝置三種ヲ舉ケヨ

3. 次ノ事項ヲ簡單ニ説明セヨ

- 1. フォーズ 2. 蓄電器ト蓄電池トノ作用ノ區分
- 3. 變壓器 4. 熱ノ對流
- 5. 比重

仙臺教導學校第四期學生後期試驗問題

(昭和六年九月)

服 務

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二時間半)

○●一、聯隊ニ於ケル命令ノ傳達ニ就キ左ノ件ヲ問フ

1 本部及中隊ニ於ケル傳達ノ主任者及中隊内傳達ノ方法如何

2 其日不在ナル兵卒ニ對シテハ如何ニシテ傳達スルヤ

○●二、内務班長トシテ左ノ件ヲ問フ

1 班員ニ炊事、酒保、集會所當番等ニ服スルモノアルトキノ注意スヘキ件

2 班員ヨリ被服ノ修理ヲ申立テタルトキノ検査上ノ著眼

○●三、消燈後彈藥庫歩哨ヨリ警報アリタルトキノ諸官ノ處置ヲ述ヘヨ

1 風紀衛兵司令(實施スル順序ニ記セ) 2 彈藥庫ニ近キ中隊週番下士右警報ヲ聞キタルトキノ

3 右ノ場合臨時點呼ノ號音アリタルトキノ週番下士及内務班長ノナスヘキ件

○●四、衛戍巡察ノ種類及任務ヲ述ヘヨ

2 善行證書及精勤章ハ如何ナル者ニ附與セラルルヤ

○五、十一年式輕機關銃ノ普通検査ニ於テ結合上注意スヘキ件ヲ問フ

●五、十一年式曲射歩兵砲ノ普通検査ニ於テ射向盤ニ就テ特ニ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

歩 兵 操 典

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二時間半)

○一、突撃頓挫シタル場合ノ動作ヲ分隊及小隊ニ區分シテ述ヘヨ

●一、夜間攻撃ニ於ケル機關銃ニ就キ左ノ件ヲ問フ

1 機關銃ノ用法 2 駄馬ノ處置 3 彈藥ノ携行

4 企圖秘匿ノ處置及彼我ノ識別要領

○二、小隊ニ於テ通常用フル疎開ノ配置ヲ圖示シ且此場合ニ於ケル左ノ事項ヲ説明スヘシ

1 小隊長ノ位置 2 地形及敵火ノ状態ニ應スル行動

●二、平射歩兵砲獨立分隊長トシテ時間ニ餘裕アル場合ノ陣地進入ニ於テ友軍ト如何ナル事項ニ關シ
協定通報ノ交換ヲ必要トスルヤ

○三、小隊長ノ攻撃戰鬥指導ニ於テ包圍ノ效果ヲ獲得スル要領ノ各々一例ヲ圖示シ簡單ニ説明スヘシ

●三、平射歩兵砲ノ最大威力ヲ發揚スル爲ノ陣地選定要領如何

○四、夜間攻撃戰鬥ニ於ケル運動間ノ主要ナル注意ヲ列舉セヨ

- 四、曲射歩兵砲射撃ニ於ケル觀測所ニ具備スヘキ件ヲ問フ
- 五、小隊陣地前死角消滅ノタメ歩兵火器ヲ以テスル方法手段ヲ圖示シ所要ノ註記ヲナセ
- 五、突撃直前ニ於ケル各種重火器目標分配ノ一例ヲ圖示シテ説明スヘシ

陣中要務令

- 一、敵ノ長射程砲ニ對スル行軍部隊ノ進路及隊形ノ選定竝ニ敵航空機ニ對スル遮蔽ノ要領ヲ述フヘシ
- 二、携帶糧秣ニツキ左ノ件ヲ問フ
 - 1 性質
 - 2 用途
 - 3 携帶口糧ノ内容
- 三、徒涉場通過ノ要領ヲ簡單ニ述ヘヨ
- 四、舍營間ニ於ケル各種警報ノ種類及此際ニ於ケル歩兵(機關銃隊及歩兵砲隊ヲ含ム)ノ動作ヲ述ヘヨ
- 五、前衛タル左ノ部隊ニツキ圖上()内ニ所要ノ記入ヲナスヘシ



備考

各隊ノ行軍長徑左ノ如シ

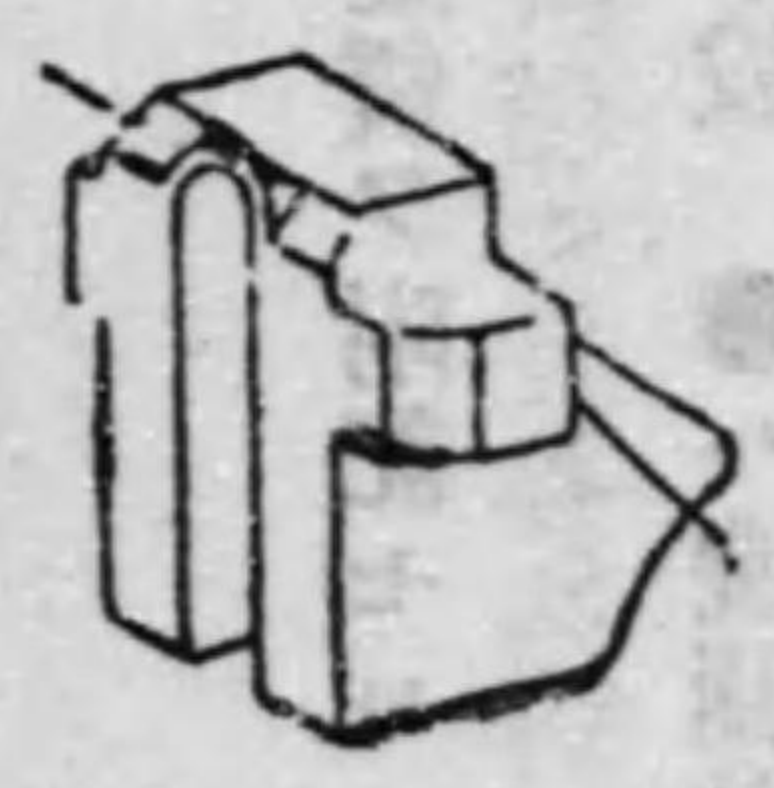
- 歩兵大隊(小行李ヲ含ム) 五八〇米
- 歩兵中隊 七五米
- 野砲兵中隊 三〇〇米
- 工兵中隊 一九〇米

射撃教範及兵器

(二時間半)

- 一、左ノ件ヲ説明セヨ
 - 1 存速
 - 2 命中公算
 - 3 射角(圖示スルヲ要ス)
 - 4 發射線(圖示スルヲ要ス)
- 二、左記情況ニ於テ敵陣地ニ至ル距離及其陣地ノ幅ハ何米ナルヤ
情況

- 某軍曹ハ斥候長トナリ敵陣地偵察ノタメ派遣セラレ薄暮敵陣地ノ中央前ニ達シ左ノ件ヲ知ル
- 1 敵陣地中央ヨリスル射撃ハ火光ヲ見テヨリ三秒後ニ音響ヲ聞ケリ
 - 2 敵陣地ノ幅ハ二五〇密位ナリ
- 三、部隊戰鬥射撃ノ監的掛トシテ左ノ各場合ニ於ケル處置ヲ問フ
- 1 射撃ヲ開始セラルルトキ
 - 2 射撃中危險ヲ生シタルトキ
 - 3 射撃ヲ中止セラレタルトキ
 - 4 監的手ヲ遠ク派遣セントスルトキ
 - 5 夜間監の手ヲ壕外ニ出ストキ
- 四、十一年式輕機關銃門子ニツキ左圖ノ各部ノ效用ヲ記セ



五、小銃實包ヲ圖示シ各部ノ名稱竝ニ彈丸各部ノ效用及金質ヲ附記セヨ

作業

○ハ一般中般 ●ハ機關銃隊 (一)時間

○●一、器具ニ依ル鐵條網ノ破壞經路ヲ圖示セヨ

○二、左記要圖ニツキ射界清掃ノ要領ヲ圖示シ所要ノ説明ヲナスヘシ(清掃スル區域ニ赤鉛筆ニテ記入スヘシ)



備考

一、森林ハ正面約百五十米深サ五十米ノ範圍ヲ清掃スル時間、人員材料ヲ有ス

二、家屋ヲ倒壊スルニハ森林約五十米平方ヲ清掃スルニ相當スル時間、人員ヲ要ス

●二、平射歩兵砲ノ立射用掩體ノ平面圖ヲ描キ其幅員ヲ記入セヨ

○三、F附近ノ堅固ナル敵陣地ヲ攻撃中ナル小隊ノ各分隊ハABノ線ニ攻撃陣地ヲ推進セシムヘキ命ヲ受ク但シ晝間ニシテ敵ノ火力熾盛ナリ

問題 左記要圖ニ其推進法ヲ圖示シ簡單ニ説明スヘシ

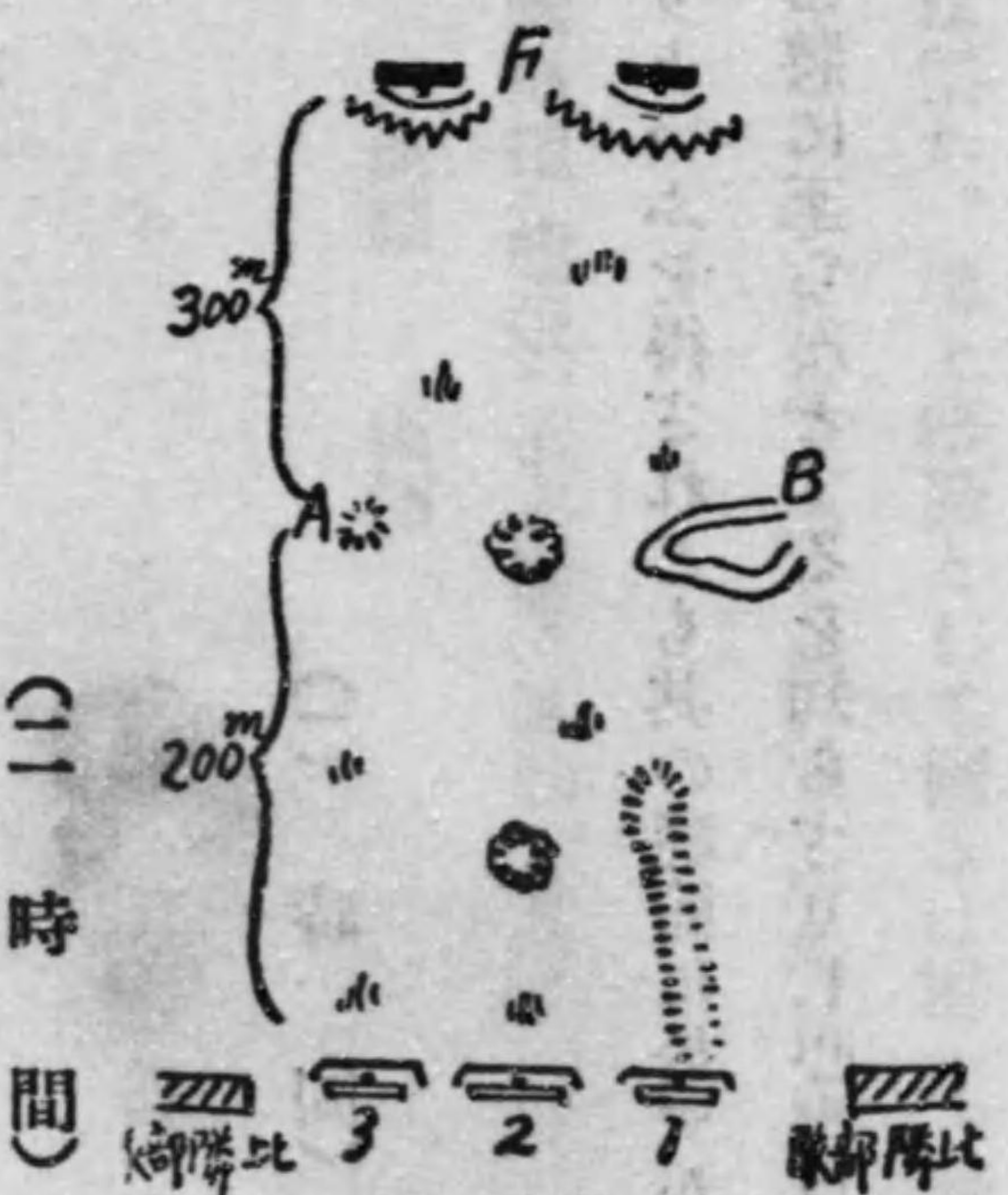
備考 一、1. 2. 3.ハ分隊號ヲ示ス

一、第三分隊ハ各人士囊一ケヲ携行シアリ

三、ハ重砲ニ依ル彈痕ヲ示ス

●三、障碍物ノ目的及細部ニ互ル種類ヲ述ヘヨ

○●四、攻撃陣地推進作業中敵ノ照明及射擊竝ニ敵襲ヲ受ケタル場合ノ動作ヲ述フヘシ



(一)時間

軍制

一、感狀ハ如何ナル所爲アル時附與セララルモノナリヤ

二、第一類第二類第三類兵器ノ各二例ヲ舉ケ且ツ其取扱上如何ナル差異アリヤヲ簡單ニ述フヘシ

三、左ノ諸件ヲ問フ

一 1 獨立守備隊ハ何個大隊アリヤ 2 戰時編制ト平時編制トノ別ヲ設クル所以

3 志願ニ依ル現役歩兵科下士ノ服役期間

四、陸軍ニ於ケル兵役ノ區分竝ニ之ニ對スル服役年數ヲ列記シ且各兵役毎ニ之ニ服スヘキ者ノ種類ヲ簡單ニ述ヘシ

衛生學

(二時間)

- 一、大人健康體一分間ノ呼吸數及脈搏數ヲ記セ
- 二、現場ニ於ケル水ノ判定上着眼スヘキ事項ヲ列記セヨ
- 三、左ノ病源體ハ如何ナル經路ニ依リ人體ニ侵入スルカ
腸チフス 肺結核 コレラ ベスト 猩紅熱
- 四、左ノ諸件ヲ問フ
 - 1 溫浴ノ効用
 - 2 入浴ニツキ衛生上注意スヘキ事項
 - 3 手ヲ常ニ清潔ニ保ツコトノ必要ナル理由

國語作文

(二時間)

- 一、左ノ文章ヲ解釋シ且ツ——線ノ個所ニ假名ヲ附ケヨ
 - 1 大將の進路は曲折あり頓挫ありて決して和易輕快なりといふを得ざれども其の晚節に於てかくまでに聖天子の知遇を辱うしたり。大將が鞠躬盡瘁老の將に至らんとするを知らざりし心事以て察すべきにあらずや。

2 行き／＼て勿來の關へ差掛る。山上模糊として白きは雲か、地上繽紛として飄るは雪か。雲と見えしは梢の花、雪と思へるは散り來る櫻、關山春深きところ、心なき身も感などか起らざらん。

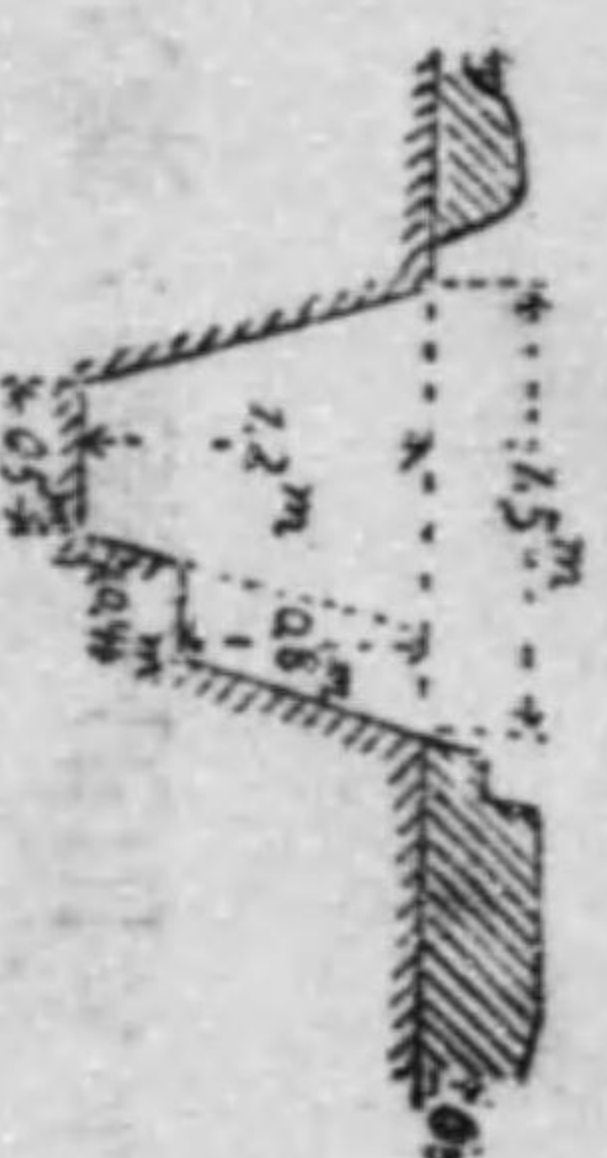
二、左ノ語句ニ讀假名ヲ附シ解釋セヨ

- | | | |
|--------|-----------|----------------------|
| 1 懿徳良能 | 2 臆病ハ弓矢ノ疵 | 3 當時國賊擅ニ鴟張、七道望ノ風助ニ豺狼 |
| 4 溫故知新 | 5 惟神ノ道 宸襟 | 6 煽動 倚藉 鹵簿 |

數學

(二時間)

1. 次ノ方程式ヲ解ケ
 - 1 $\begin{cases} 2x+3y=63 \\ 5x+4y=112 \end{cases}$
 - 2 $6x^2-13x+2=0$
2. 三角形ノ三角カ等差級數ヲナシ大ナル角ハ小ナル角ノ三倍ナリト云フ、各角ノ度數如何
3. 一角ノ二等分線上ノ點ハ其ノ二邊ヨリ等距離ニアルコトヲ證セヨ
4. 下圖ハ立射用掘擴散兵壕ノ断面圖ナリ、同圖ニ於テ除土部ノ断面積ヲ計算セヨ



物理化學

(二時間)

1. 電鈴及電話器ノ架設ニ於テ其一端ニ銅製ノ地棒ヲ接續シテ地中ニ埋ムルハ何ノ爲カ、又此地棒ヲ埋ムルニ濕地ヲ選ムハ何故カ
2. 破壊用火藥ト地射用火藥トノ性質異ルトコロヲ示シ茶褐藥ノ如キ破壊用火藥ヲ裝藥ニ使用スルコトノ不利ナル所以ヲ述ヘヨ
3. 鐵ノ防銹法ノ原理ヲ説明セヨ
4. 次ノ各項ヲ簡單ニ説明セヨ
 - 1 電氣ノ絶緣
 - 2 化合及分解
 - 3 水ノ蒸溜
 - 4 合金

仙臺教導學校第五期學生前期試驗問題

服 務

(二時間三十分)

- 一、内務班長トシテ班員ニ命令ヲ適切確實ニ傳達スル要領ヲ述ヘヨ
- 二、兵ニ面會人アリタル時週番下士官ノ處置並ニ注意ヲ述ヘヨ
- 三、火災豫防ニ關スル一般の注意事項ヲ述ヘヨ
- 四、郵便物ノ受渡擔任者ハ中隊(又ハ銃隊)ニ於テハ誰ナルカ、又其受渡擔任者カ取締上必要ト認ムル郵便物ヲ發見シタル時ハ如何ニ處置スルヤ

歩 兵 操 典

○ハ一般中隊

●ハ機關銃隊

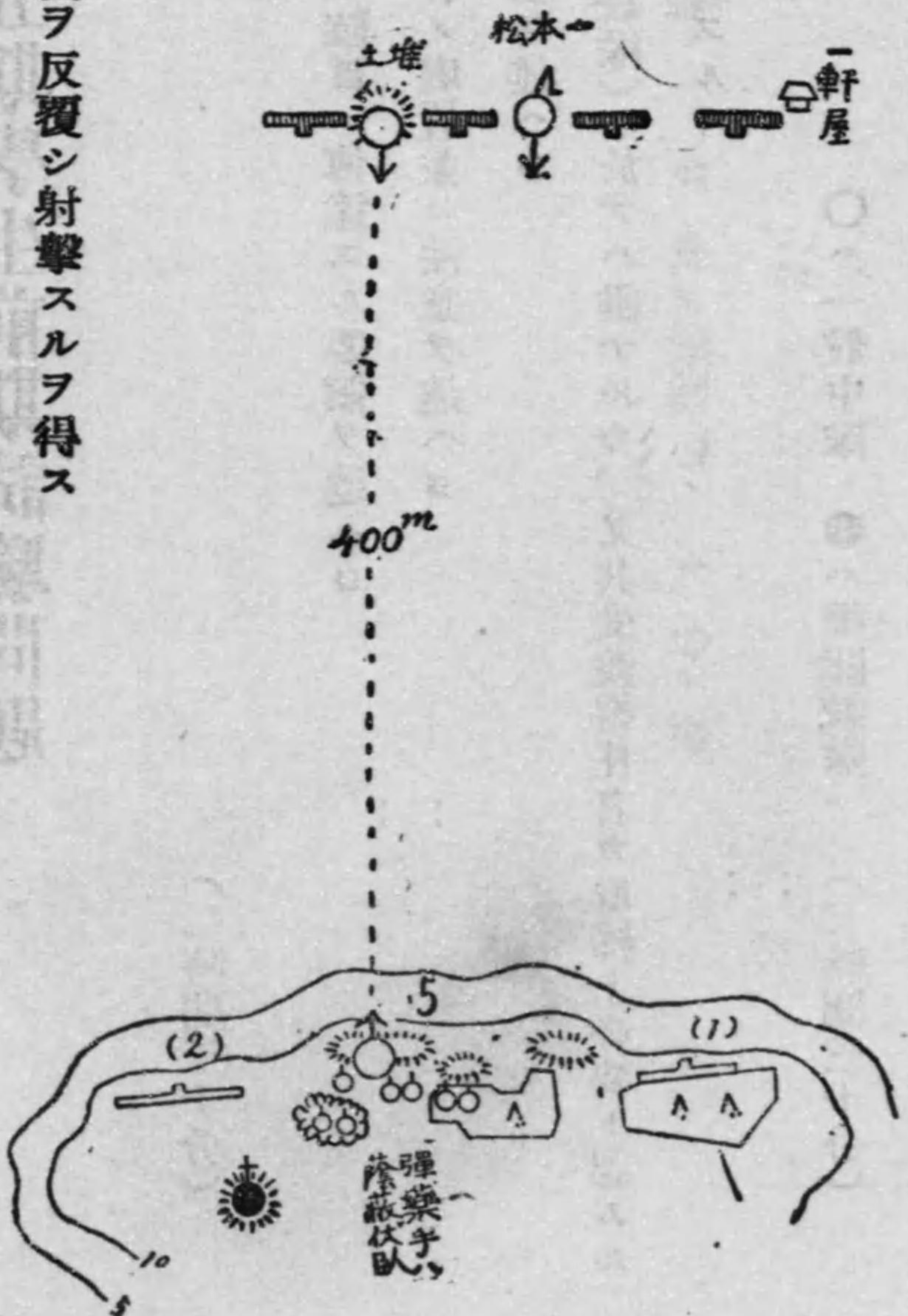
(二時間三十分)

- 一、左ノ問ニ答ヘヨ
 - イ 密集隊形ノ用途
 - ロ 分隊散開教練ノ主眼
 - ハ 戰鬥間連絡ニ關シ分隊長ノ責務
 - ニ、左ノ問ニ答ヘヨ
- イ 重機關銃分隊教練ノ主眼及教育上ノ著意並ニ要求如何

- 平射歩兵砲ノ射撃ニ於テ特ニ習熟セシヘキ事項
- 二、攻撃ニ於ケル小銃分隊長ノ射撃目標指示ニ關シ記述セヨ
- 二、重機關銃、平射歩兵砲ノ陣地進入ニ際シ銃、砲位置選定上ノ著眼ヲ問フ
- 三、輕機關銃分隊敵陣内攻撃ノ要領ヲ述フヘシ
- 三、歩兵砲ノ射撃用意ニ關シ記述スヘシ

- 四、左ノ狀況ニ於テ射撃再興迄ニ五分隊長ノ下スヘキ號令及處置如何

狀況 遭遇戰ニ於テ要點占領中ノ小隊ハ優勢ナル敵ノ攻撃ヲ受ケツツアリ
 五分隊長ハ前面ノ敵ノ自動火器ヲ射撃中ナリシカ突然不發ヲ反覆シ射撃スルヲ得ス



●四、晝間防禦ニ於テ陣地設備ニ關シ機關銃分隊長ハ如何ナル準備ヲナスヘキヤ

陣中要務令

(二時間三十分)

一、左ノ問ニ答ヘヨ

イ

ii(-II(-5))

I.III.iA/li

ト如何ナル差異アリヤ

(但シ歩兵聯隊ハ聯隊本部ト三大隊、歩兵砲ヨリナルモノトス)

ロ 警戒隊ノ特ニ注意スヘキ要件

二、遞傳哨ノ位置ノ選定法並ニ警戒ノ要領如何

三、前哨配置ノ要點ヲ説明セヨ

四、左ノ命令ノ内適當ナラサル

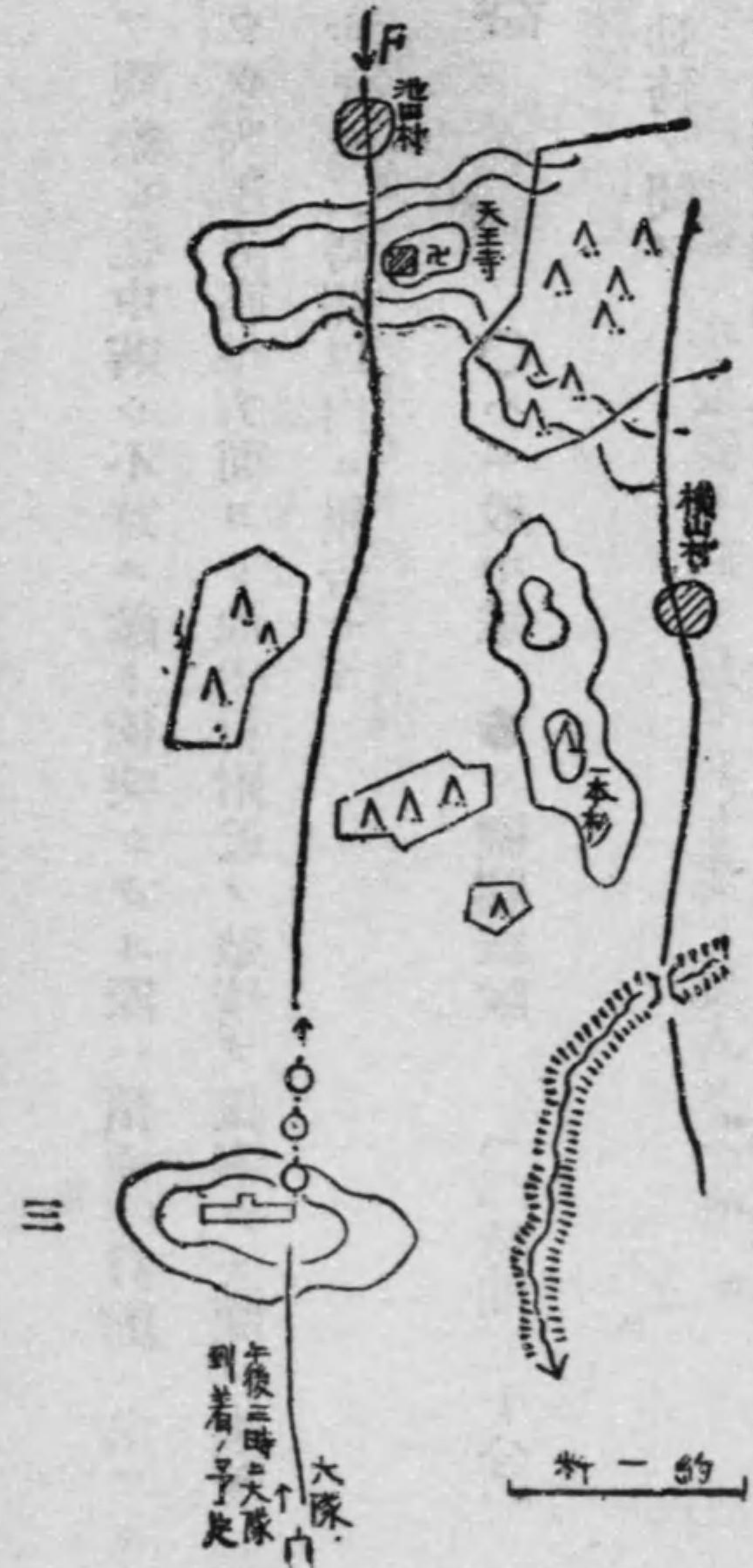
部位アラハ其部位ノ右側ニ線

ヲ劃シ且ツ其ノ適當ナラサル

理由ヲ簡單ニ説明スヘシ

某上等兵ハ兵五名ヲ率キ一

仙臺 第五期 前期



本杉高地ニ至リテ横山村方面ヲ視察シ途中若シ不意ニ敵ト衝突シタル際ハ積極的行動ニ出ツルモ
其他ノ場合ハ成ルヘク遮蔽シツツ天王寺高地方面ヨリ池田村附近ノ敵情ヲ搜索シ大隊ノ來著ニ間
マニ合ハスル爲メ搜索時間稍々少キモ二時間以内ニ報告セヨ

射撃教範、兵器

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二時間三十分)

○一、基本射撃ニ於ケル監的長ノ勤務ヲ問フ

●一、三年式機關銃射撃ニ於テ左ノ場合照準點ノ修正

法ヲ問フ

○二、輕機關銃射撃ニ於テ分隊長カ照準點ノ修正ヲ命

スル要領ヲ問フ

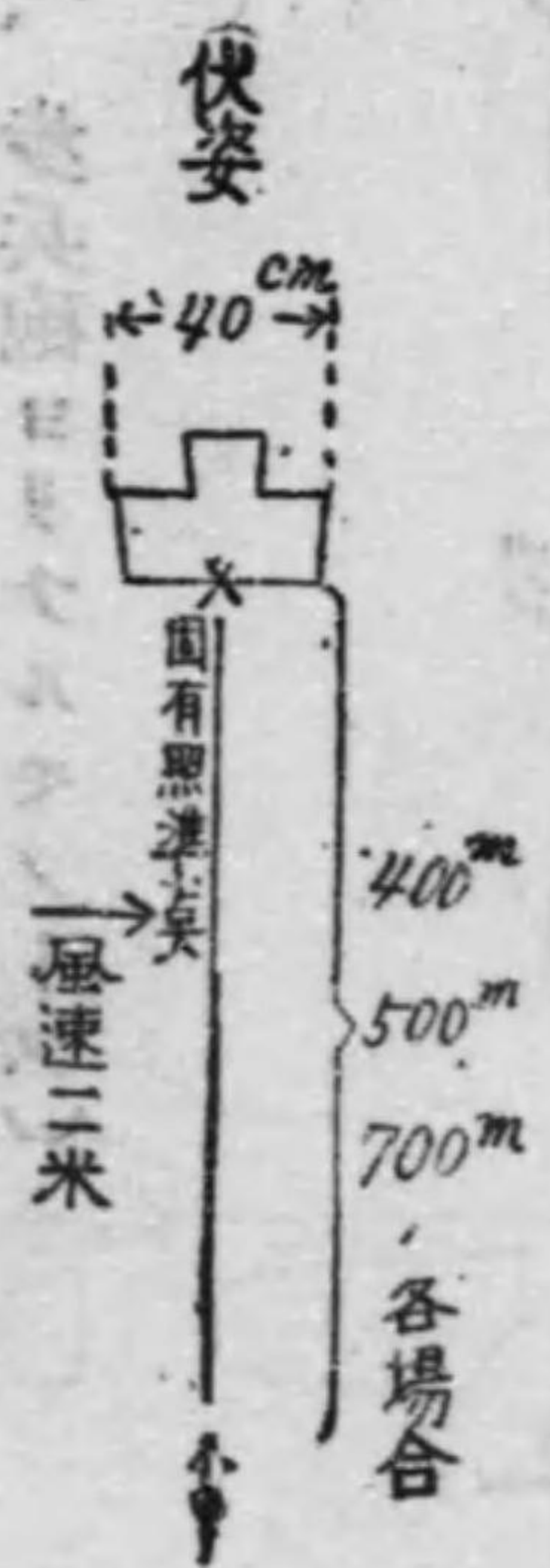
●二、歩兵砲射撃ニ於ケル試射ノ目的及各種試射ヲ用フル場合ヲ問フ

○三、十一年式輕機關銃發射後火藥瓦斯藥室ヨリ後方ニ噴出セサルハ何故カ

●三、三年式輕機關銃發射後火藥瓦斯藥室ヨリ後方ニ噴出セサルハ何故カ

○四、左ノ件ヲ問フ

●(イ) 十一年式輕機關銃規整十分畫ノ種類



(ロ) 十一年式輕機關銃圓筒通路附飯ハ如何ナル用ヲ爲スヤ

(ハ) 十年式擲彈筒瓦斯窓ハ如何ナル用ヲ爲スヤ

●四、左ノ件ヲ問フ

(イ) 三年式機關銃ノ規整子ハ如何ナル用ヲ爲スヤ

(ロ) 三年式機關銃ノ活塞駐子ハ如何ナル用ヲ爲スヤ

(ハ) 三年式機關銃ノ逆鉤駐子壓桿ハ如何ナル用ヲ爲スヤ

作業

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二時間)

○一、敵前ニ於テ立射散兵壕ヲ掘擴スル作業要領ヲ圖示セヨ

●一、交通壕ノ前方ニ設クル曲射歩兵砲掩體ノ平面圖ヲ描キ且ツ其寸度ヲ記入スヘシ

○二、掩蔽部ノ毒瓦斯防止設備ノ概要ヲ問フ

●二、壕内ノ排水設備ヲ問フ

○●三、假裝及遮蔽ニ用フル材料ノ選定要旨竝ニ主ナル材料ヲ問フ

體操、劍術、通信教範

(二時間)

一、歩兵隊初年兵第一期中頃ニ於ケル程度ノ習技者約二十名ニ對シ横木一、跳越臺一ヲ使用シ基礎體力養成ノ爲約三十分間ヲ以テ基本體操ヲ實施スルモノトシテ各種類ノ運動ニ概ネ如何ニ時間ヲ配當スルヲ可トスルヤ

二、劍術ニ就キ左ノ件ヲ問フ

(イ) 試合ノ教習ノ目的 (ロ) 撃突奏功ノ要訣

(ハ) 基本動作ノ教官カ後退ノ時機適當ナラサル時ハ習技者ニ如何ナル害ヲ及ホスヤ

三、左ノ件ヲ問フ

(イ) 手旗現字通信ニ於テ送信者送信ノ中途ニ其ノ送信ノ全部ヲ取消サントスル時ノ處置

(ロ) 視號通信ニ於テ左ノ略號ハ何ヲ意味スルヤ

(一) フフ (二) サラ (三) ヘイ

國語作文

(一時間)

一(イ) 左ノ文ヲ平易ナル口語ニテ解釋セヨ

花は櫻木、人は武士といふ美しき諺は、言ふも更なり、武士は食はねど高楊枝、武士は相見互と言ふ如きは我が國の歴史に大光彩を放てる、武士といふ階級の理想を窺ふに足るべし。

(ロ) 左ノ歌ノ大意ヲ記セ

吹く風をなこそその關とおもへども路もせに散る山ざくらかな

二、左ノ語ノ右側ニ讀ミ假名ヲ附セヨ

鈴 蘭。赤地の錦の直垂。富士の裾野。藤島の城。蜜 蜂。秩 序。
 勝 鬨。鎬を削り鏝を破り。陰 謀。右往左往。悲憤慷慨。臍 當。
 寂 寥。水 練。啤 睨。徒 然。草 鑿。殺。生 涯。

三、左ノ語句ヲ解釋セヨ

(イ) 功名不覺 (ロ) 輿論 (ハ) 謳歌 (ニ) 經綸 (ホ) 披瀝

(ヘ) 三千の玉の緒は草葉の露と消えたり

四、左ノ文中誤アラバ正セ

(イ) 主従の儀を重んぢ、志を主家に盡すを以て、眞の武士の面目とし、殊に主家の成哀に従つて高背の體度を變づるを以て酬事としたり。

(ロ) 左ノ文中片假名ヲ漢字ニ直セ

當今我が國の青年の (ジヨウタイ) を察すれば、必ずしも (ジヨウサン) すべき事のみならず (ナ)

カンヅク(キリツ) (クワイヒ) (タンレン) (ケンエン) (ケイカウ) あるいは最も
 (ウタン) 十(カ)一(カ)あるヤ。

數 學

(二時間三十分)

- 1 (イ) $a=3, b=2, c=1$ カルトキ次ノ式ノ値ヲ求メヨ $a^2+b^2+c^2+2ab+2bc+2ca$
 (ロ) $x=4, y=-3, z=-1$ カルトキ次ノ式ノ値ヲ求メヨ $x^3+y^3+z^3-3xyz$
- 2 鉛筆4本トペン先12本トノ代價ハ32錢ニシテ鉛筆7本トペン先9本ノ代價ハ38錢ナリ、各1本ノ代價如何
- 3 次ノ式ヲ因數ニ分解セヨ $25a^2 - \frac{1}{4}$
- 4 次ノ聯立方程式ヲ解ケ
$$\begin{cases} \frac{x}{3} - \frac{y}{4} = 4 \\ \frac{x}{5} + \frac{y}{4} = 12 \end{cases}$$

物 理 化 學

(二 時 間)

- 1 (イ) 飛行船カ浮フ爲ニ必要缺ク可カラサハ物體ノ名唯一ツラアゲヨ
 (ロ) 活塞ヲ使用シテキル装置、器械等ノ名三ヲ記セ
 (ハ) 火光ヲ見テカラ砲聲ヲ聞クマテ = 10 秒ヲ要セリ、砲マテノ距離如何
- 2 (イ) 磁石ノ格納法ヲ圖示セヨ(棒及馬蹄形磁石)
 (ロ) 電壓 100 ボルトヲ抵抗 300 オームノ導線ニ電流ヲ通ストキハ何アンペア流レルカ
- 3 (イ) 瓦斯機關ノ四衝程ノ名ヲ記セ
 (ロ) 機關銃ノ放熱筒ヲ熱ヲ放散スル有様ヲ説明セヨ

仙臺第五期學生後期試驗問題

(昭和七年九月)

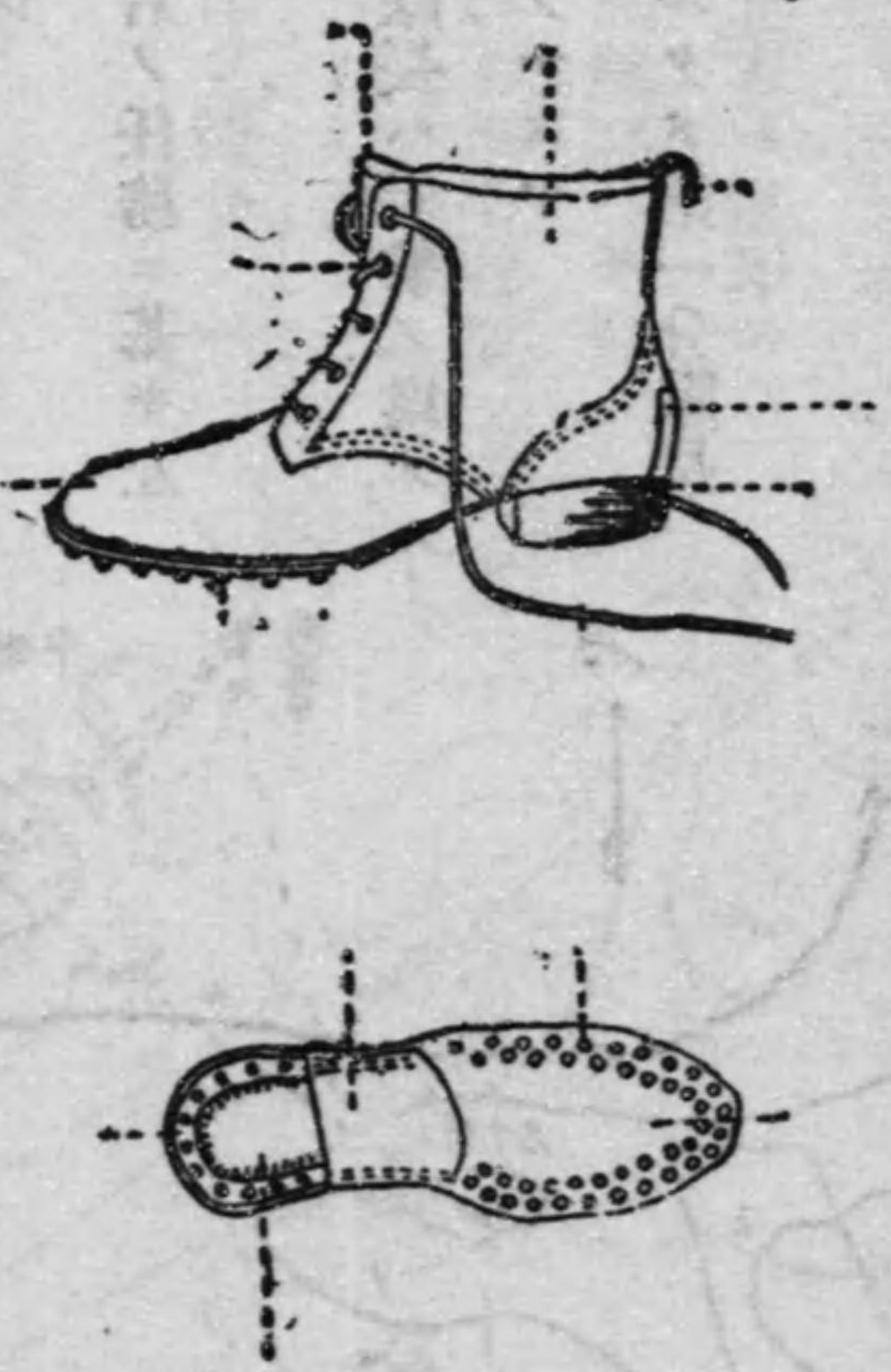
服 務

(二時間三十分)

- 一、二月初旬父死亡ノ爲メ請願休暇中ナリシ初年兵ハ休暇満期ノ前日夕食後歸隊セリ但シ該初年兵ハ入隊後始メテ單獨ニ外出シタルモノナリ
此ノ際ニ於ケル内務班長ノ處置ヲ問フ
- 二、風紀衛兵司令ノ勤務ニ關シ左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 衛兵交代直後ニ於ケル衛兵司令巡察ノ著眼
 - (ロ) 兵ニ面會ヲ求ムルモノアル時ノ處置
- 三、週番下士官ノ業務ニ關シ左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 炊事專務兵起床後直ニ急激ナル腹痛ヲ起シ不時診斷ヲ要スル場合ノ處置
 - (ロ) 臨時點呼ノ際ノ處置
- 四、左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 三十年式銃劍ノ日常檢查ニ於テ上下部彈鎖子ノ機能點檢ヲ命セラレタリ、如何ナル方法ニ依

リテ檢查スヘキヤ

(ロ) 編上靴ノ各革ノ名稱(矢線ヲ附シアルモノ)ヲ記シ且初年兵入隊直後編上靴ノ塗油ニツキ如何ニ教育スルカヲ述フヘシ



歩 兵 操 典

〇八一 般中隊

●ハ 機關銃隊

(二時間三十分)

〇一、小隊防禦ノ火網構成ニ當リ其有スル各種火器使用上ノ著眼竝ニ其ノ各々ニツキ位置ノ決定法ヲ述ヘヨ

- 一、防禦ニ於ケル機關銃ノ用法ヲ述ヘヨ
- 〇二、攻撃ニ於ケル擲彈筒ノ用法ヲ述ヘヨ
- 二、曲射歩兵砲ノ射向附與法ヲ舉ケ且其用途ヲ述ヘヨ

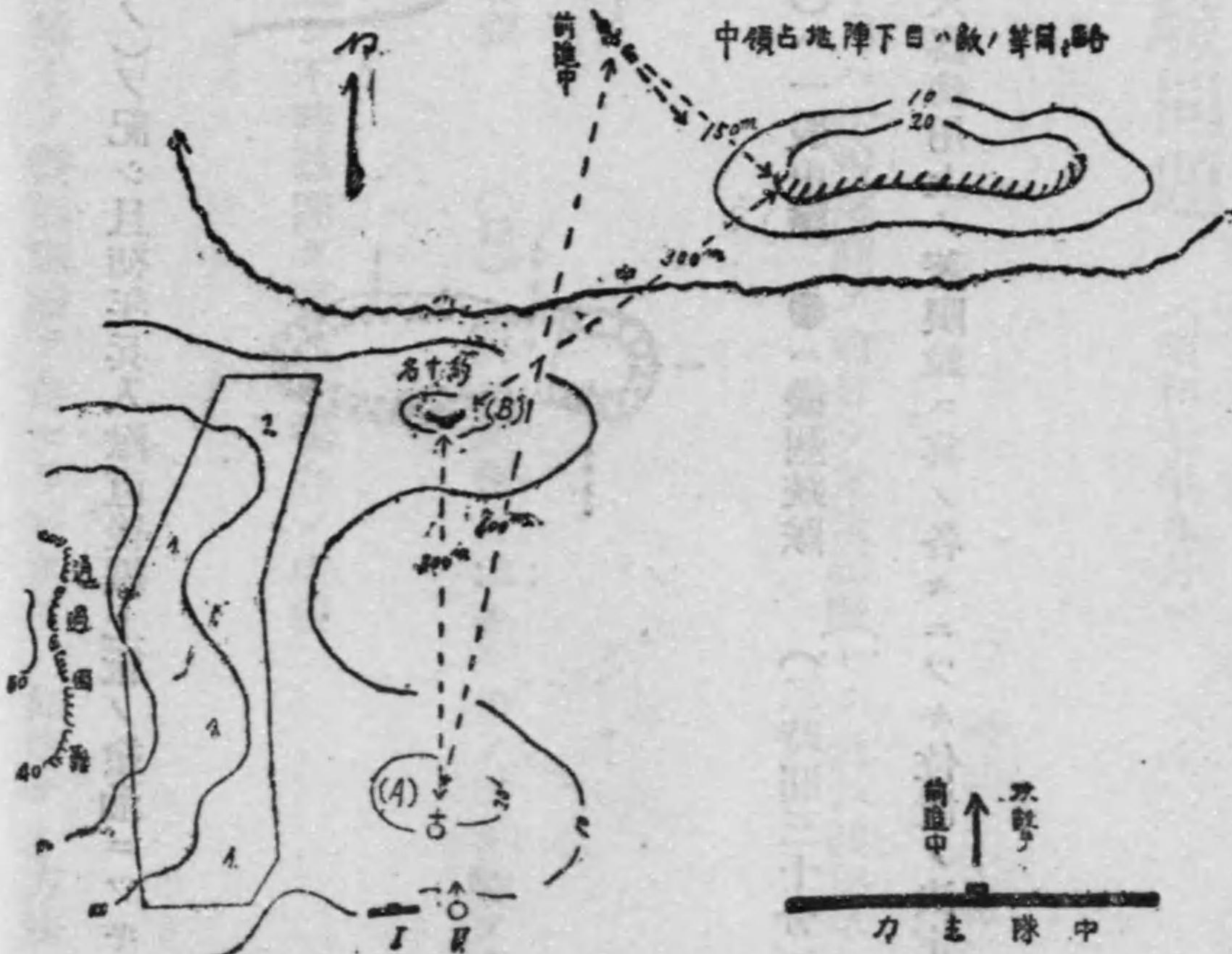
○三、小銃分隊長トシテ視エ難キ目標ヲ射撃スルニ方リ補助ノ照準點ニヨリ射撃スル要領ヲ圖示シ説明スヘシ

●三、機關銃分隊ノ用フヘキ各種射法ヲ學ケ且其各々ニ就キ之ヲ圖示シ之ヲ採用シタル理由ヲ説明スヘシ

○四、任務 第一分隊長ハ第五分隊ヲ併セ指揮シ敵ノ右翼ヲ包圍スヘシ

問題 第一分隊長トシテ右ノ任務ニ基キ左記諸項ニ答ヘヨ

- (1) A高地ニ於テ第一分隊長ハ射撃ノ爲メ如何ナル號令又ハ指示ヲナスヤ
- (2) B高地ノ敵ヲ攻撃スルタメ第一分隊長ヲ處置スルニ如何ナル號令ヲナスヤ
- (3) B高地奪取後ニ於ケル第一分隊長ノ處置



但イ、中隊主力ハ高地ト略々同線

ニアリ

●四 一 速カニイノMGヲ制壓スヘキ命ヲ受ケA高地ニ進入シタル平射歩

兵砲分隊長ハ如何ナル試射法ヲナスヘキヤ、且之レニ伴フ號令ノ一例ヲ示セ

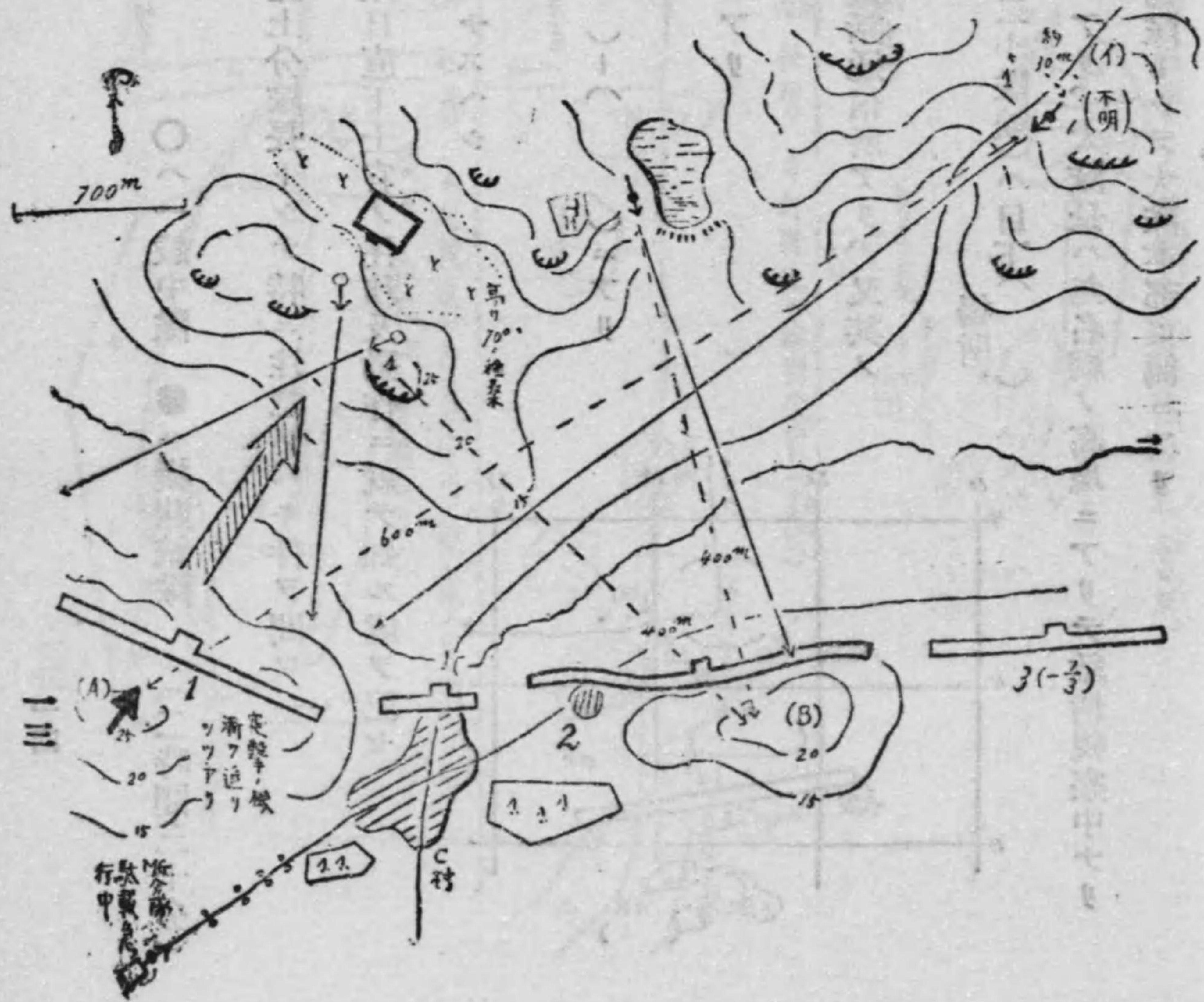
2 B高地ニ進入シ第一中隊ノ突撃

ニ直接協力スヘキ任務ヲ與ヘラレ

タルMG分隊長ハ射撃開始迄ニ如何

ナル動作ヲナスヘキヤヲ要圖ニ記

入シ且射撃號令ヲ附記セヨ



陣中要務令

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊

(二時間三十分)

○●一、冬季滿蒙地方ニ於ケル行軍實施上分隊長トシテ特ニ注意スヘキ件ヲ問フ

○●二、舍營ニ於ケル巡察下士官、部隊日直下士官ノ任務及動作ニ就テ知ル處ヲ記セ

○●三、左ノ括弧()内ニ所要ノ記入ヲナスヘシ

一、敵ノ (A) (ハ座標) ()ニアリ

二、敵ノ (B) (ハ座標) ()ニアリ

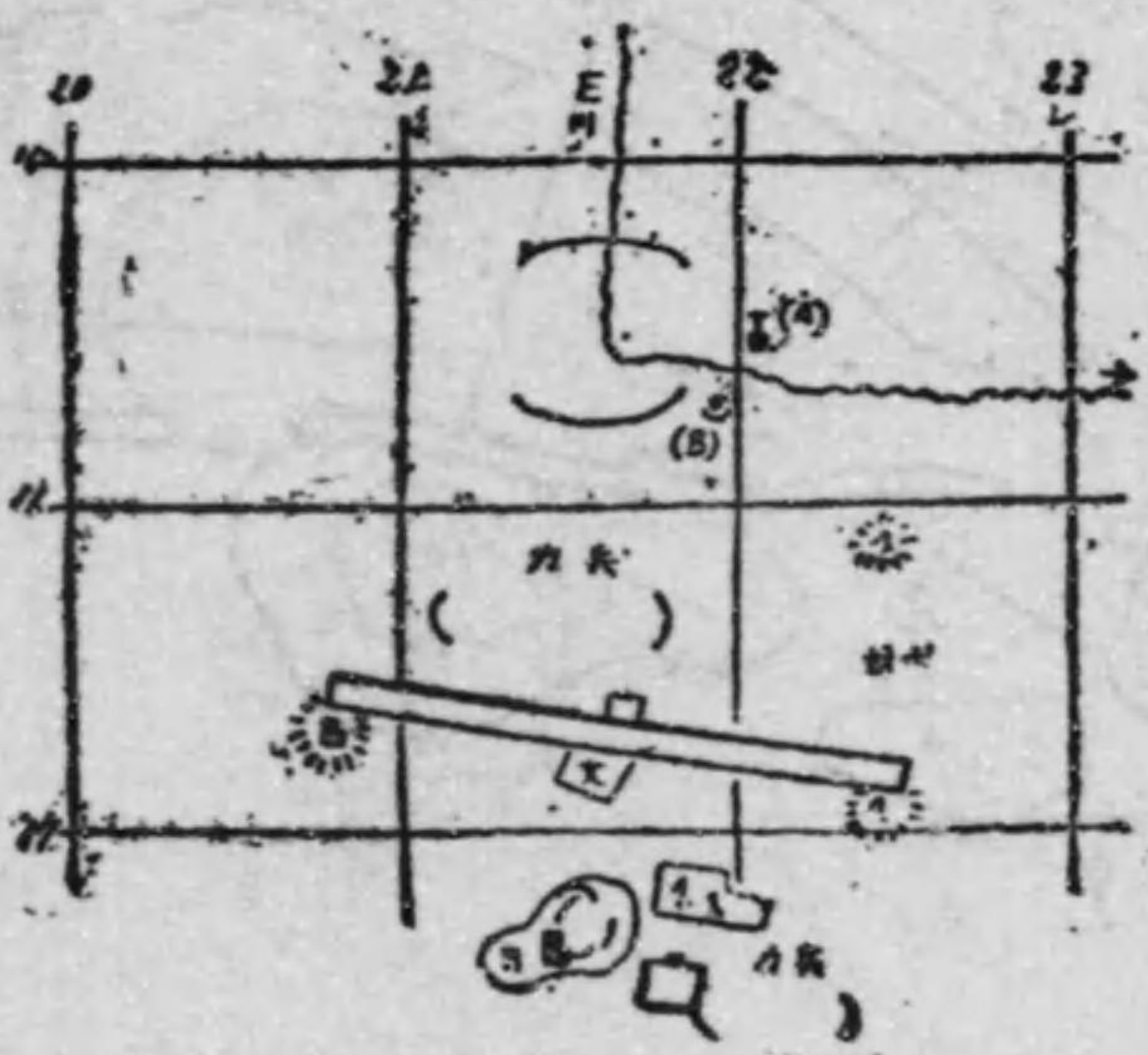
三、五川ノ右岸屈折點附近ニハ敵ノ電話通信所アリ、又其ノ

左側ニ近ク展望哨アルヲ見ル

四、我第二大隊(第六中隊長ノ率キル二小隊缺)ハ目下()場所

ヨリ學校ヲ經テ()ノ線ニ停止シアリ、大隊長ハ無名祠ノ高地ニアリテ敵情視察中ナリ

五、第六中隊長ノ率キル二小隊ハ豫備隊トシテ大隊本部東側ニアリ



○四、左ノ各場合ニ於ケル斥候長

ノ處置ヲ問フ

●四、鐵道輸送ニ於ケル馬匹卸下ノ要領ヲ述ヘヨ

射撃教範、兵器

○ハ一般中隊

●ハ機關銃隊

○●一、戰鬪射撃ノ監的壕設備ニ關シ危害豫防上左記諸項ヲ問フ

(イ) 位置ノ選定

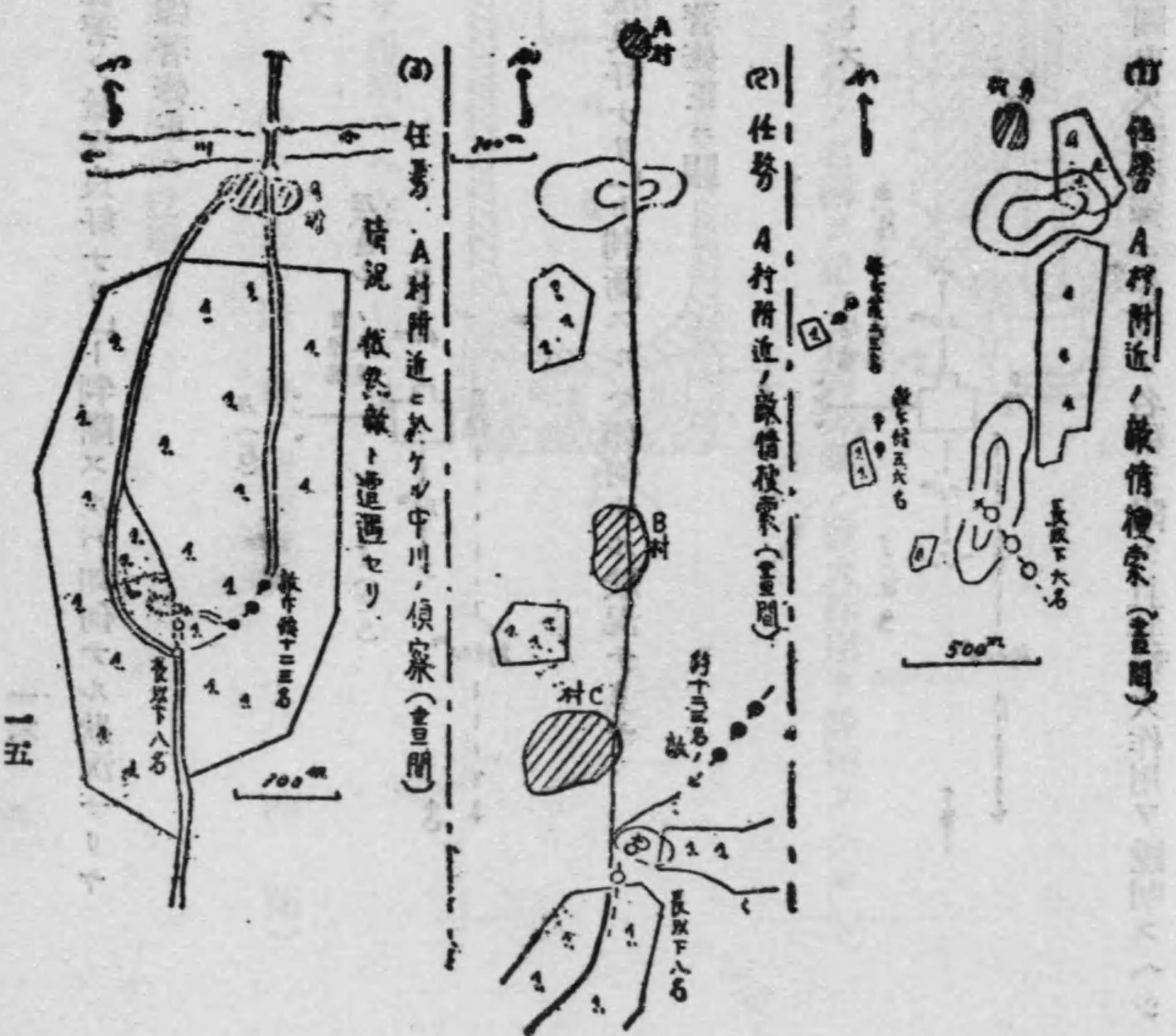
(ロ) 掩護高、積土厚、正面幅

壕幅

(ハ) 跳弾ノ危険ヲ避クル爲ノ

注意事項

仙臺 第五期 後期



○二(イ) 小銃及輕機關銃射撃ニ於テ「彈著ノ景況良好ナリ」ト判斷スルハ如何ナル狀況ナリヤ
(ロ) 次ノ場合輕機關銃分隊長トシテ彈著修正ニ

關シ射手ニ與フル指示ヲ問フ

(但天候平穩目標前後ノ地形ハ平坦トス

Iノ場合ノ修正指示

IIノ場合ノ修正指示

IIIノ場合ノ修正指示

●二(イ) 機關銃射撃ニ於テ「彈著ノ景況良好ナリ」ト判斷スルハ如何ナル狀況ナリヤ

(ロ) 次ノ場合機關銃分隊長トシテ彈著修正ニ關

シ銃手ニ與フル指示ヲ問フ

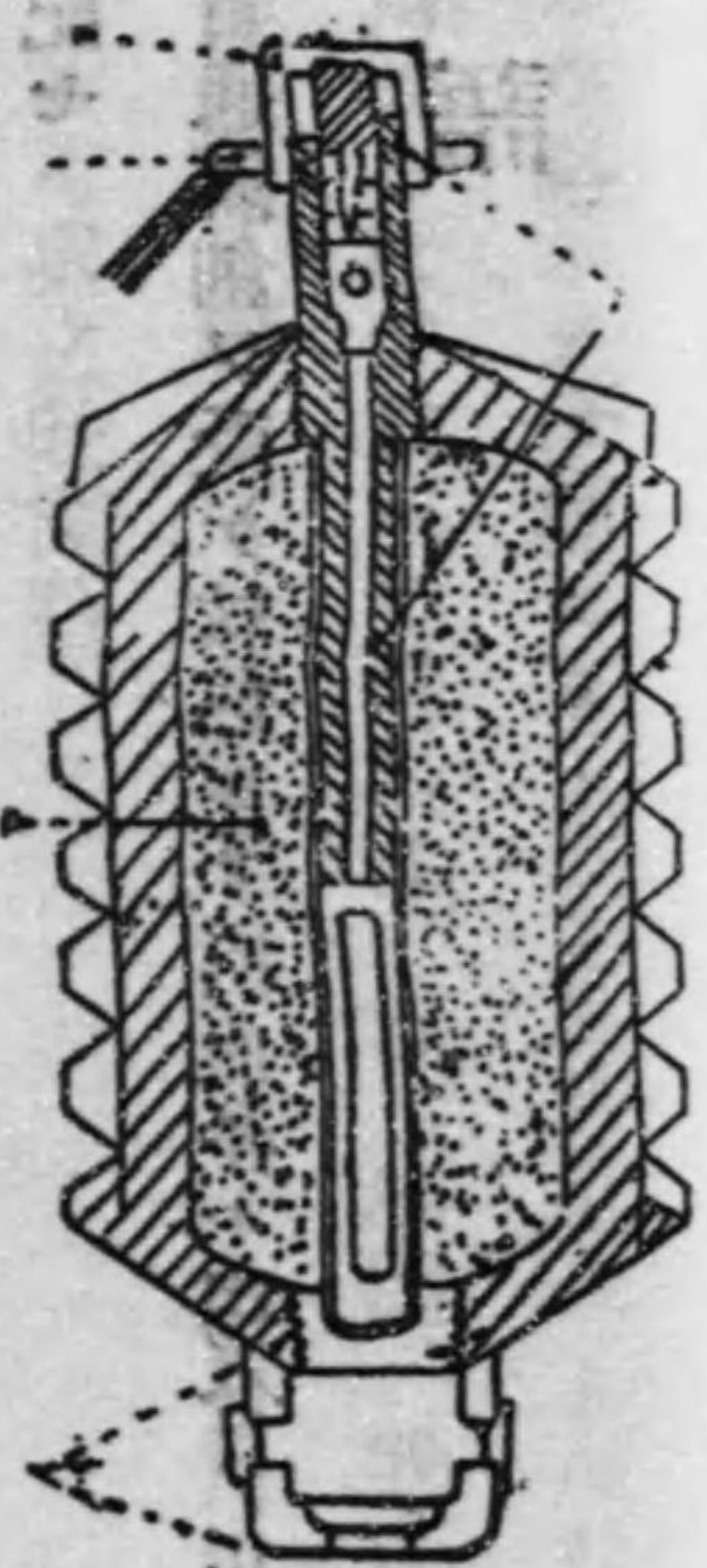
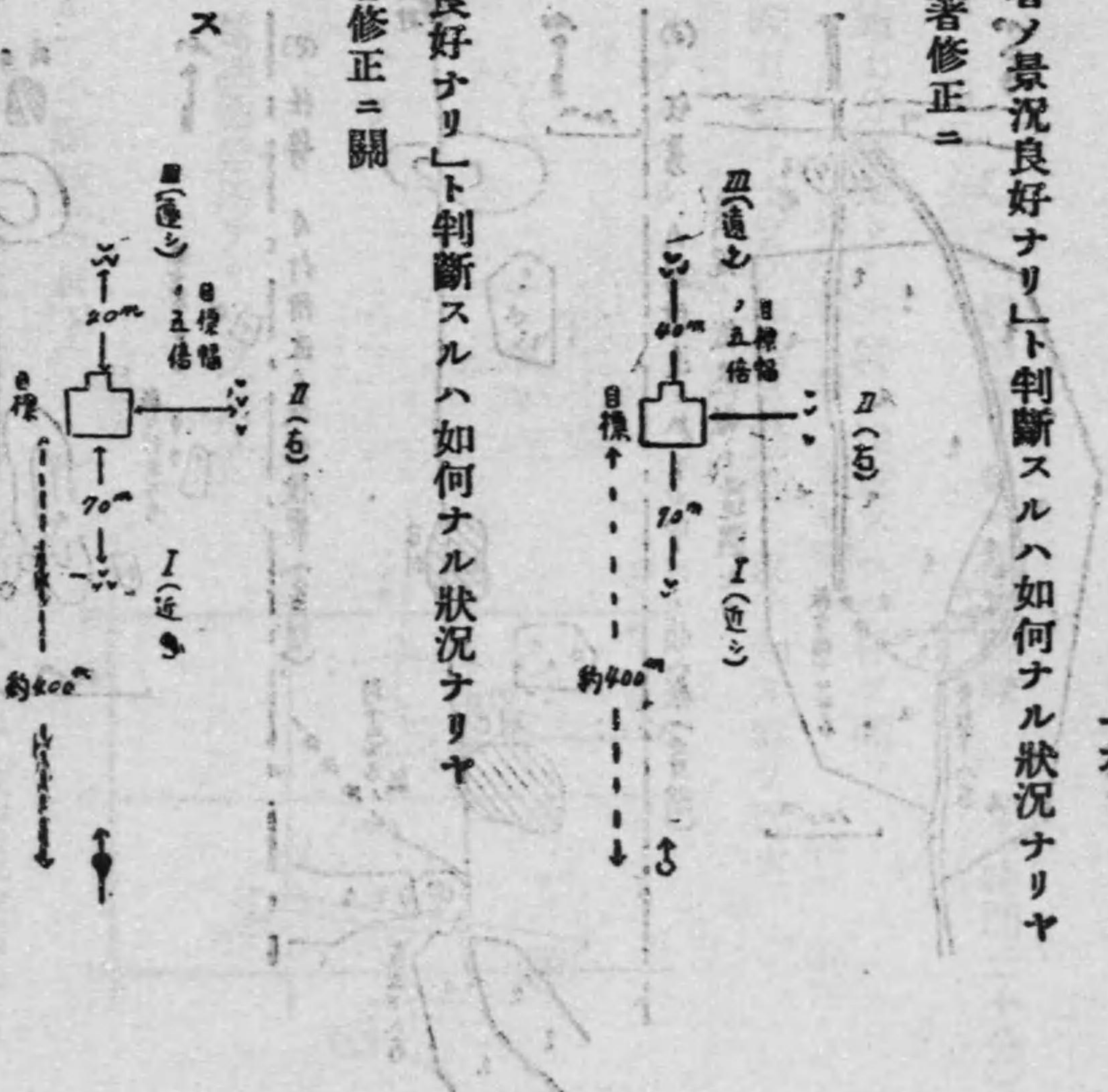
(但天候平穩、目標前後ノ地形ハ平坦トス

Iノ場合ノ修正指示

IIノ場合ノ修正指示

IIIノ場合ノ修正指示

○三(イ) 手榴彈ノ使用目的 (ロ) 左圖曳火手榴彈ニ各部ノ名稱ヲ附シ且其發火作用ヲ説明スヘシ



●三、左圖十一年式榴彈ノ點線ヲ施シアル部分ノ名稱ヲ記シ且同彈藥ノ發火作用ヲ説明スヘシ

○●四、十年式擲彈筒擊發後ノ復舊作用ヲ説明スヘシ

作業

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (二 時間)

○●一、鐵條網ノ種類ヲ舉ケ其ノ各々ノ用所ヲ例示説明セヨ

○●二、徒涉場偵察斥候ニ關シ左ノ件ヲ問フ

- (イ) 徒渉點發見ノタメノ手段
- (ロ) 偵察ニ關シ著意スヘキ事項
- (ハ) 徒歩兵及馱馬ノ通過シ得ヘキ水深
- 二、掩蓋ヲ冠スル機關銃座構築ニ際シ如何ナル注意ヲ要スルヤ
- 三、突撃路開設ノ位置及時機ニツキ説明スヘシ
- 三、防禦ニ於テ側防ニ任スル機關銃ハ射撃位置決定ノ爲如何ナル注意ヲ必要トスルヤ

軍制及衛生

(二時間三十分)

- 一、必任義務兵制度ノ利害ヲ述ヘ且我國カ此制度ヲ採用シアル所以ヲ説明スヘシ
- 二、左記諸項ヲ問フ
 - (イ) 戰時又ハ事變ノ際行フ召集ノ種類
 - (ロ) 下士官ニ適用セラルヘキ恩賞ノ種類
 - (ハ) 軍隊ニテ行フ准士官下士官教育ノ目的
- 三、胸膜炎ノ豫防法ヲ記セ
- 四、戰闘中左前膊部ニ貫通銃創ヲ受ケ該部ヨリ出血多キ場合ノ止血法ヲ問フ

國語

(二時間三十分)

- 一、左ノ文ヲ平易ナル口語ニテ解釋セヨ
 - (イ) 忠君愛國の精神とは、君國の爲には、我が學問、我が財産、時に臨んでは、我が生命をも獻ぐる精神なり。如何なる場合にも君國を先にして我を後にする精神なり。
 - (ロ) 視卒如嬰兒。故可與之赴深谿。
- 二、左ノ歌ノ大意ヲ書ケ。誰ノ讀ミタルモノカヲ附記セヨ
 - (イ) 敷島の大和心を人間は、朝日ににほふ山櫻花
 - (ロ) 夏草やつはものどもが夢の跡
- 三(イ) 左ノ語句ニ讀假名ヲ付シ且解釋セヨ
 - 陸梁。 日月蘆花淺水秋。 鹽梅。 跋扈。 間然。 紛更。 懿德。 倚藉。 丕。 基。 告文。
 - 溫故。 龍種。 儔侶。 修羅の巷。 個性。 隆替。 鹵簿。 御璽。 勁敵。 犬馬の勞。 怨府。
 - 亞流。 宿願。 誅歌。 雉兎藹藹。
- (ロ) 左ノ語句ヲ用キテ熟語、句章ヲ作レ
 - 一、遂。 二、遂。 三、壞。 四、壞。 五、祿。 六、錄。 七、こそ……けれ。 八、……や。
 - 九、小康を保ちつゝあり。 十、危殆。
- 四、左ノ文中片假名ノ部分ヲ漢字ニ直セ

文化長く續けば(スナハ)ち亂世に養成せられたる美風全く(シヨウメツ)す。(ケイケン)の心は(ア

ユ)の心となり、(ゴウキ)の習は(ジユウシヤク)の習となり、(トシロウ)は(ケイハク)となり、(セ
 イツ)は(サギ)となり、忠君愛國の念は(シリ)(シヨク)と(ヘン)じ、(テンミン)(ランマン)のテ
 イは、(ケウシヨク)(エウシヨウ)となり、かくて國家の(ゲンキ)内に盡きぬれば、外に(イチジ)
 の(セイクワン)を(テイ)するとも、(ヘイリ)の花の如く、久しからずして、自ら(カ)れんとす。風
 俗の(シヤシ)に赴くにつれて、人心(ナンクワ)し、(フハイ)す、文化の(ヨヘイ)是に至りて極まる

數 學

(二時間三十分)

1. 次式ヲ計算セヨ
 (イ) $53 \text{分} \times 12 + 0.5 \text{時} \times 5$ (ロ) $(4 - 3\frac{1}{8}) \div 7 + (10 \times \frac{3}{8} - 1\frac{1}{9} \times 1\frac{1}{8})$
2. 徒手ノ者執銃ノ者合シテ 30 名ヨリナル一隊ニテ彈藥若干發ヲ運搬スルニ當リ、若シ執銃者ハ二括
 包、徒手ノ者ハ四括包宛ヲ運搬セシムレハ二十二括包餘リ又執銃者ハ二括包、徒手ノ者ハ六括包宛
 ヲ運搬セシムレハ徒手ノ者四名ハ全ク彈藥ヲ携行セサルコトナル
 執銃者、徒手ノ者及運搬スヘキ彈藥數ヲ求メヨ
 但シ彈藥一括包ハ八十發ナリ
3. 三角形 ABCノ底邊 BCノ中點 Dヨリ邊 AB, ACニ平行線ヲ引キ AB, ACトノ交點ヲ夫々 E,

Fトセハ EFハ BCニ平行ナルコトヲ證セヨ

4. 長サ六米ノ梯子ヲ壁ニ掛ケタルニ壁ノ礎ト梯子ノ下端トノ距離カ二米ナラハ梯子ノ上端ノ高サハ
 幾米ナルカ

物 理 化 學

(二 時 間)

- 1 (イ) 次ノ表ヲ參考トシテ下記ノ問ニ答ヘヨ

揮 發 油 分 溜 品 名	分 溜 溫 度
揮 發 油	40°C 150°C
燈 油	150°C 300°C
重 油	300°C 以上

問 揮發油ノ取扱ニ於テ火氣ヲ禁スル理由

(ロ) 重油ニ引火シタル場合ノ消火法竝ニソノ消火原理ヲ記セ

2. 鐵鏽ノ原因ト防鏽法ノ原理トヲ述ベヨ

- 3 (イ) 望遠鏡ニテ明瞭ナル像ヲ見シ爲シハ筒ヲ伸縮加減スルヲ要ス何故カ

國語作文.....	二七	物理化學.....	二八
數學.....	二七		

豐橋教導學校第四期第二次學生前期試驗問題目次

服務.....	二九	其他.....	三三
步兵操典.....	二九	國語作文.....	三四
陣中要務令.....	三〇	數學.....	三五
射擊教範及兵器.....	三二	物理化學.....	三五
作業.....	三三		

豐橋教導學校第四期第一次學生後期試驗問題目次

服務.....	三六	其他.....	四〇
步兵操典.....	三七	國語作文.....	四一
陣中要務令.....	三八	數學.....	四二
射擊教範及兵器.....	三八	物理化學.....	四二
作業.....	四〇		

豐橋教導學校第三期第一次學生對陣要務令問題目次

服務.....	一	其他.....	六
步兵操典及戰鬥綱要.....	二	國語作文.....	六
陣中要務令.....	三	數學.....	七
射擊教範、兵器.....	四	物理化學.....	七
作業.....	五		

豐橋第五期第一次後期試驗問題目次

服務.....	九	其他.....	一七
步兵操典、戰鬥綱要.....	一二	國語作文.....	一七
陣中要務令.....	一二	數學.....	一八
射擊教範、兵器.....	一四	物理化學.....	一九
作業.....	一六		

豐橋第五期學生第二次前期試驗問題目次

服務.....	二〇	陣中要務令.....	二三
步兵操典、戰鬥綱要.....	二二	射擊教範、兵器.....	二四
其他.....	二二	作業.....	二四

步兵操典及戰團綱要

(二) 時間

一、戰團各個教練實施ニ方リ兵ヲシテ戰況中ノ人タラシムル爲著意スヘキ要件ヲ擧ケテ説明セヨ

二、小隊ノ防禦ニ於テ火網構成ノ爲各種火器ノ用法及火網構成ニ方リ注意スヘキ要件ヲ問フ

三、歩兵ノ敵戰車ニ對スル戰團法ヲ説明セヨ

四、狀況

(口) 一、小隊ハ中隊ノ左第一線トシテ要圖ノ如ク

(下) ク一本松高地ノ敵ヲ攻撃中敵ノ猛火ヲ受

二、前進困難ナリ

一、二、三、援隊タリシ第三分隊ハ速ニ第六分隊ノ

左ニ増加スヘキ命令ヲ受ク

問題

第三分隊ハ如何ニシテ増加セントスルヤ

豊橋 第三期 第二次 後期



増加ノ爲射撃開始ノ位置及之ニ至ル進路隊形ヲ圖上ニ記入(要スレハ註記)シ且射撃號令ヲ餘白

ニ記セ

備考 一、森林ハ小松ニシテ高サ約一米内外ナリ

二、沼田ハ通路ノ外行動困難ナリ

陣中要務令

(二) 時間

一(イ) 敵兵ニ關スル通報報告ニ記スルヲ要スル事項並部下ヨリノ報告ヲ更ニ上級指揮官ニ報告スル

場合ノ注意ヲ述ヘヨ

(ロ) 搜索ニ任スル者ノ報告時機ニ就テ述ヘヨ

二、戰備行軍ノ爲宿營地出發ノ場合集合ニ關シテ分隊長トシテ注意スヘキ件ヲ述ヘヨ

三、舍營衛兵ト部隊衛兵トニ於テ其隸屬任務及配置ニ就テノ差異ヲ述ヘヨ

四、下士哨ニ輕機關銃ヲ配屬セラレ且擲彈筒手榴彈ヲ携行セル場合之等ノ用法ヲ圖示説明セヨ

射撃教範及兵器

(二) 時間

一、小銃及輕機關銃ノ間隙及超過射撃ノ限界ヲ述ヘヨ

二、左ノ件ヲ問フ

- (イ) 夜間射撃ノ效力ヲ期スル爲ノ注意
- (ロ) 小銃輕機關銃射撃ニ於テ引鐵ニ掛クル指ノ部位
- (ハ) 輕機關銃射撃ノ移動ニ於テ脚桿及兩肘ノ位置ヲ變スルコトナク照準線ヲ移動シ得ル範圍
- 三、左圖中點線ヲ引キアル部位ノ名稱ヲ記シ且小銃實包被甲ノ效用並手榴彈ノ外面ニ筋目ヲ附シアハ理由ヲ餘白ニ附記セヨ

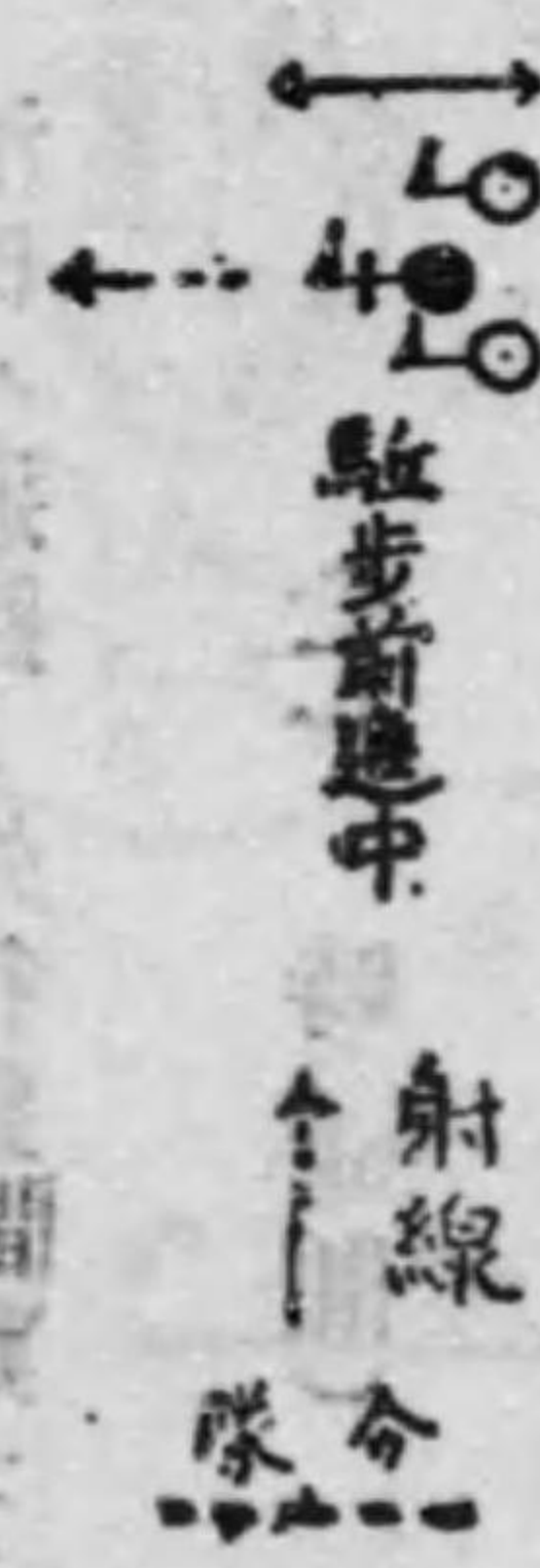
四、左記目標ニ對シ射撃スル場合分隊長ノ處置ヲ左圖餘白ニ記セ



(イ) 輕機關銃分隊
約四百米ニ目測セル稍明瞭ナル伏姿敵兵ニ對シ四百ノ照尺ヲ以テ射撃ス

然ルニ左ノ如ク彈著ヲ觀測セリ但目標前後ノ地形ハ平坦トス
(ロ) 小銃分隊

實距離六百米ノ左圖ノ如キ敵騎ニ對シ
射撃セントス但目標前後ノ地形平坦ニ
シテ當時ノ天候晴朗氣温中等無風トス



作業

(一時間)

- 一、點線以北一帯ハ高さ約三米ノ高粱畑ナリ、中隊ノ火網構成計畫ニ基キ前地清掃ニ關シ左記事項ヲ要圖ニ記入セヨ
- (イ) 清掃セサル部分ノ縁端ヲ區劃シ殘置部分ハ黑線ヲ以テ彙滂ヲ施ス事(幅員、長度ヲ記入スルニ及ハス)
- (ロ) 敵ノ蟄集ヲ豫想スル部分ニ隊標ヲ記入スルコト
- (ハ) 清掃ヲ利用シテ行フ設備アラハ其種類位置(鐵線、器材ハ豊富ニアリ)
- (ニ) 高粱ハ如何程ノ高さニ切倒スヤ其寸度ノ概要
- 二、突撃路開設ノ位置、數、時機及作業法ニ就キ説明セヨ

其他文

(一時間三十分)

- 一、召集ノ種類ヲ列舉シ且演習召集ノ目的及召集日數ヲ述ヘヨ
- 二、手旗通信所ノ位置選定上顧慮スヘキ諸件並注意ヲ述ヘヨ

- 三、左ノ件ヲ問フ
- 1 胸膜炎ノ豫防法
 - 2 瓦斯傷ニテ呼吸困難ニ陥レル人ニ人工呼吸法ノ實施ヲ不可トスル理由

國語作文

(二時間三十分)

- 一、左ノ語句ヲ解釋セヨ
 - (イ) 健康なき生命は重荷なり
 - (ロ) 爾來列聖滴々相承して今日に至る
 - (ハ) 善戦者致不致於人
 - (ニ) 視卒如愛子故可與之俱死
- 二、左ノ漢字ノ字音ト意義トヲ記セ(字音ハ右傍、意義ハ下ニ)

膺、懦、闕、避、霸。
- 三、左ノ文ノ内片假名ノ部分ヲ漢字ニ改メヨ
 - (イ) 宮城、キンリ、禁闕、ホウケツ、御所、ダイリ、九重は皆皇居なり。
 - (ロ) ワチウ、ケフドウして帝國の光榮を中外にセンヤウス。
 - (ハ) フギヤウ天地に愧ぢサセイレンケツバク至誠人を感ぜしむ。

數學

(一時三十分)

1. 兵18名ヲ使役スルヘ28日間ニテ完成シ得ヘキ工事アリ、今此人員ニテ5日間作業シタル時豫定ヨリモ8日早ク完成スヘキ命令ニ接シタリト云フ、然ラハ之レヨリ兵幾名ヲ増スヘキカ
2. 次ノ方程式ヲ解ケ $2(x-1)+3(x-2)+4(x-3)=25$
3. 二等邊三角形ノ頂點ト底邊ノ中點トヲ結ヘハコノ直線ハ頂角ヲ二等分シ且底邊ニ垂直ナルコトヲ證明セヨ

物理化學

(一時間)

1. 空氣ノ組成ニツキテ略述セヨ
2. 鐵ノ鏽ヲ生スルハ如何ナル作用ニヨルカ、又之ヲ防ク方法ヲ列擧セヨ
3. 避雷針ノ作用ヲ説明セヨ

豊橋教導學校第四期第一次學生前期試験問題

(昭和六年五月)

服 務

(二 時 間)

- 一、風紀衛兵司令トシテ左記ノ場合ニ於ケル處置ヲ述ヘヨ
 - (イ) 入倉者ニ其内務班長面會ニ來リタルトキ
 - (ロ) 衛兵服務者中事故ニ依リ服務セシメ難キモノアルトキ
 - (ハ) 證明外ノ物品ヲ携行シ營門ヲ出ツルモノアルトキ
- 二、週番下士トシテ左記場合ヲ述ヘヨ
 - (イ) 某工卒臨時外出ニテ歸省シ工場ニ出場シ得サルトキ
 - (ロ) 不時診斷ヲ要スヘキ患者アリタルトキ (ハ) 某兵ヲ公用ニテ外出セシメントスルトキ
- 三、左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 日夕點呼後火鉢煖爐等ノ消火ニ關シ週番下士及同上等兵ノ責務
 - (ロ) 内務班長トシテ日常ノ點呼ト臨時點呼トノ點呼要領ノ差異
- 四、左ノ事項ヲ述ヘヨ

歩兵操典及戰鬥綱要

○ハ一般中隊

●ハ機關銃隊

(二 時 間)

- 一、左記各項ヲ問フ
 - (イ) 横隊(小隊ノ)ノ整頓ニ於ケル兩翼分隊長ノ動作 (ロ) 速歩、駈歩ノ歩幅及速度
 - (ハ) 1 不動ノ姿勢(執銃)ニ於ケル銃口ノ位置 2 擔銃ニ於ケル楯桿ノ位置
3 捧銃ニ於ケル左手ノ位置
- 一、機關銃、平射歩兵砲及曲射歩兵砲分隊ノ銃(砲)ヲ据ヘタル場合ニ於ケル分隊長及銃(砲)手ノ位置ヲ圖示セヨ但特殊ノ地形地物ナキ基本ノ場合トス
- 二、補助照準點ヲ目標ニ通スル線ノ上方ニ選ヒタル時ノ照尺決定ノ要領ヲ具體的ニ説明セヨ
- 二、左ノ件ヲ問フ
 - (イ) 機關銃射撃ノ要訣
 - (ロ) 歩兵砲ノ主要ナル任務並兩種歩兵砲ハ夫々如何ナル目標ヲ射撃スルニ適スルヤ
- 三、小銃分隊敵陣内ノ攻撃要領ヲ説明シ且此際分隊長ノ指揮上著意スヘキ要件項目ノミヲ列舉セヨ

●三、機關銃射撃ニ於テ左ノ如キ場合ニハ通常如何ナル射法ヲ應用スルヲ適當トスルヤ

(イ) 濃密ナル散兵ニ對シ射撃ヲ行フトキ

(ロ) 廣正面ノ目標ヲ側射スルトキ

(ハ) 遠キ距離ニ在ル狹小ナル目標ニ對シ其彈著ヲ觀測シテ射撃シ得ルトキ

(ニ) 突入直前某區域ヲ平等ニ制壓セントスルトキ

(ホ) 試射ノ目的ヲ以テ射撃スルトキ

(ヘ) 林縁ヲ占領セル目視困難ナル敵ニ對シ射撃ヲ行フトキ

(ト) 煙幕ニテ遮斷セラレタル場合某地域ニ射撃ヲ行フトキ

(チ) 遠キ距離ニ在ル狹小ナル目標ニ對シ其彈著觀測困難ナルトキ

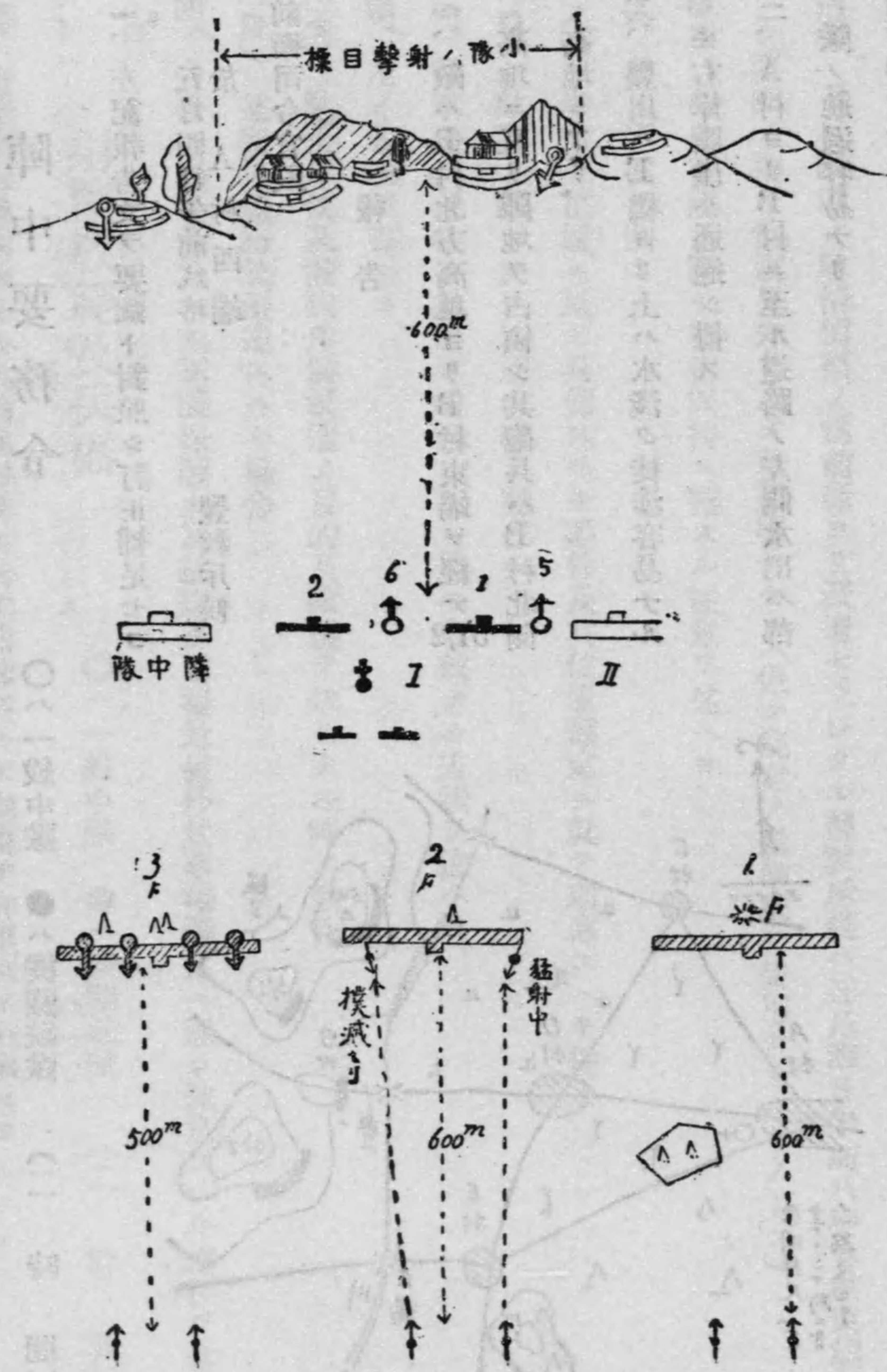
(リ) 目標正面廣カラサルモ點射ヲ以テセハ集束彈道目標外ニ逸スルノ虞アルトキ

(又) 縦長大ナル目標ヲ縱射スルトキ

○四、戰況 第一小隊ハ要圖ノ如ク火線ヲ構成シ敵ヲ攻撃中ニシテ小隊長ハ射撃開始ヲ令セリ

問題 各分隊ノ射撃號令ヲ圖上ノ餘白ニ記セ

●四、左記各種場合ノ射撃ニ於テ機關銃兩分隊ハ如何ニ目標ヲ分配セハ可ナルヤヲ圖上ニ記入セヨ但圖上ノ敵線ハ小隊ノ擔任スル射撃區域ヲ示ス



陣中要務令

〇八一 一般中隊 ●八 機關銃隊 (二 時間)

●一、左記報告文ヲ要圖ト對照シ訂正補足セヨ

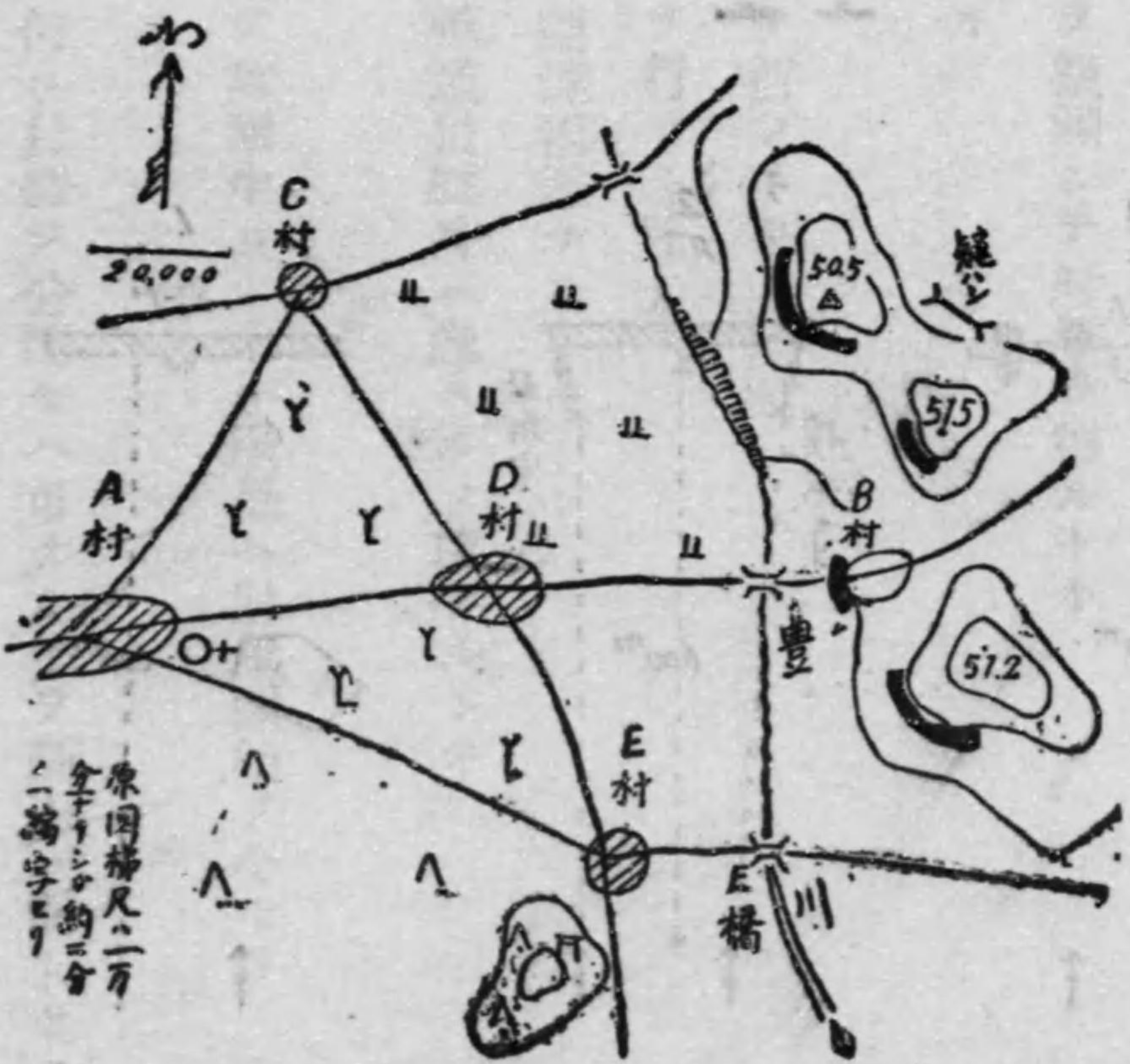
五月四日午前八時
於 A 村西端

豊教斥候

前衛司令官殿

報告

- 一、敵ハB村北方高地ヨリB村東端ヲ經テ51,2高地ニ互リ陣地ヲ占領シ其砲兵ハB村北側高地ニアリ
- 二、豊川ハE橋ヨリ上ハ水淺ク徒渉容易ナルモ右岸斷崖ハ通過シ得ス
- 三、A村ヨリB村ニ至ル道路ノ左側水田ハ部隊ノ通過容易ナリ
- 四、豊教斥候ハ今ヨリE村南側高地ニ前進セ



ントス

情況 B 村附近ノ敵情偵察ノ爲前衛ヨリ派遣セラレタル豊教斥候ハ五月四日午前八時A村東端ニ達シ要圖ノ如キ情況ヲ知り之ヲ筆記報告セリ(但シ規定ノ通信紙ヲ使用セサルモノトス)

〇●二、命令下達ニ際シ秘密保持ニ關スル注意ヲ述ヘヨ

〇三、左ノ事項ヲ問フ

- (イ) 歩哨ノ位置ニ就テ具備スヘキ要件及其位置選定ニ就テ顧慮スヘキ件
- (ロ) 敵襲ノ際ニ於ケル下士哨ノ動作
- 三、行軍力ヲ保持シ且之ヲ増進スルニ最モ有效ナル方法ヲ述ヘヨ
- 〇四、左ノ各項ヲ答ヘヨ
 - (イ) 駐止斥候及潛伏斥候派遣ノ目的及敵襲ヲ知リタル時ノ動作
 - (ロ) 巡察ノ任務並派遣スヘキ場合
- 四、舍營ノ場合ニ於ケル軍機保護上及銃廠馬繫場並屋外炊事場選定ニ關シ注意スヘキ諸件ヲ述ヘヨ

射撃教範及兵器

〇八一 一般中隊 ●八 機關銃隊 (二 時間)

〇一、小銃及輕機關銃ノ各個戰鬪射撃ニ於テ演練スヘキ主要ナル事項ヲ列舉セヨ

- 一、機關銃射擊豫行演習ニ於テ特ニ意ヲ用ヒテ教育スヘキ事項ヲ列舉セヨ
- 二、左記諸件ヲ問フ

(イ) 小銃射擊豫行演習ニ於ケル豫言

(ロ) 小銃射擊ニ於テ擊發ノ際陷リ易キ過失及之ヲ教育要領

- 二、機關銃射擊故障中不發及藥莖墜落ノ主ナル原因ヲ列舉セヨ

- 三、輕機關銃射擊故障中送彈不良及突込ノ主ナル原因ヲ列舉セヨ

- 三、左ノ件ヲ問フ

(イ) 機關銃射擊ニ於テ一保彈板ノ實包ヲ射盡シタルトキ遊底ノ前進セサルハ如何ナル理由ナリヤ

(ロ) 平射歩兵砲駐退機カ復坐ニ當リ激突スルコトナク復坐ヲ制限セラルルハ何ニ因ルモノナリヤ

(ハ) 曲射歩兵砲ノ射距離ノ變換ハ單ニ射角ノミニヨルコトナク擊莖托筒ノ交換ヲ併用スルハ何故

- 三、ナリヤ

- 四、左ノ事項ヲ問フ

(イ) 三八式歩兵銃遊底ノ閉鎖不十分ナルトキ引鐵ヲ引ク能ハサル理由

(ロ) 十一年式輕機關銃ノ門子ノ主要ナル用途

- 四、友軍超過射擊又ハ間隙射擊ニ於テ友軍ニ危害ヲ及ホササルタメノ左記各項ノ場合ノ限界ヲ問フ

(イ) 平坦地ニ於テ機關銃及平射歩兵砲ノ友軍超過射擊可能ノ限界

(ロ) 陣地ト友軍ノ頭上トヲ連ヌル線ノ上方ニ目標存在スル場合機關銃及平射歩兵砲ノ友軍超過射

擊ノ限界

(ハ) 機關銃及平射歩兵砲ノ間隙射擊ノ限界

(ニ) 曲射歩兵砲ノ友軍超過射擊ニ於ケル友軍ト目標トノ離隔度ノ標準

作業

○ハ一般中隊 ●ハ機關銃隊 (一時間)

- 一、障碍物ノ通過竝破壊法一般ノ要領ヲ記セ

- 一、左記事項ヲ問フ

(イ) 敵ノ歩兵火ノ下ニ於テ機關銃掩體ヲ構築スル方法

(ロ) 曲射歩兵砲掩體ヲ交通設備ノ前方ニ設ケタル場合ト其後方ニ設ケタル場合トノ利害ノ比較

- 二、左記事項ヲ説明セヨ

(イ) 散兵壕ノ經始ヲ成ルヘク主要ナル射擊方向ニ直交セシムル理由

(ロ) 散兵壕ノ經始ヲ屈折、梯次ト爲ス目的及此目的達成ノ爲經始上特ニ注意スヘキ事項

- 二、機關銃陣地ノ偽裝ノ要領ヲ説明セヨ